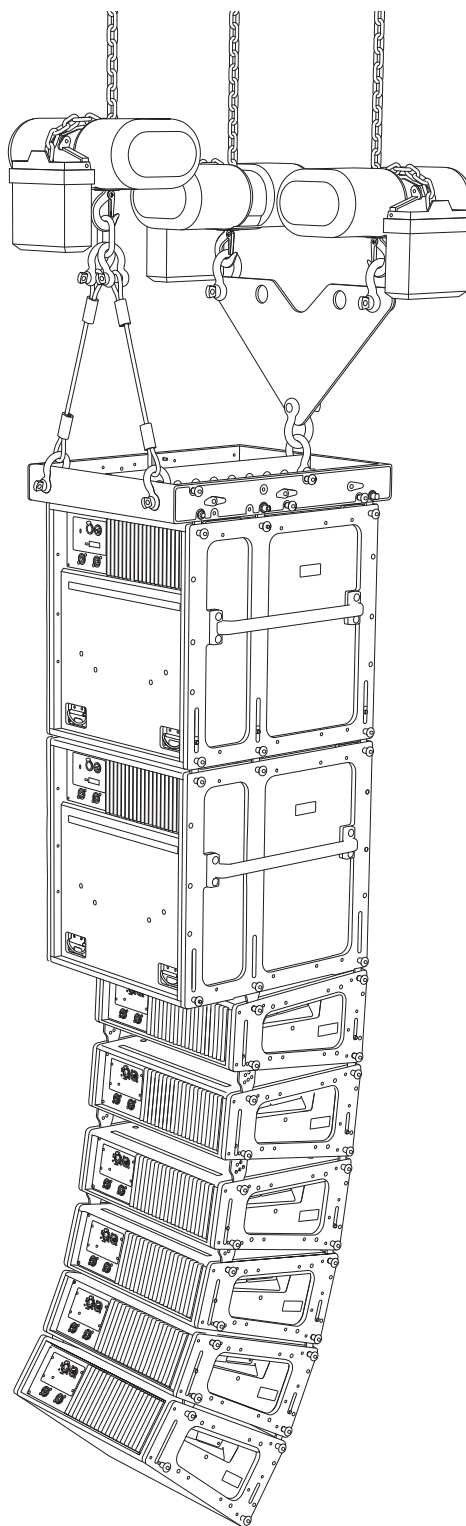


MG-MINA / LINA / 750-LFC多目的グリッドおよびアクセサリ



この重要な取扱説明書は大切に保管してください。
最新情報については、www.meyersound.com
を確認してください。

© 2019

Meyer Sound. 無断転載を禁じます。

MG-MINA/LINA/750-LFC多目的グリッドおよびアクセサリ組み立てガイド、PN 05.207.101.02 A

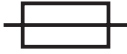
本書の内容は、情報提供のみを目的としており、予告なしに変更されることがあります。また、Meyer Sound Laboratories Inc.の確約として扱われるべきものではありません。本書に記載されているいかなる誤りや不正確さに対しても責任を負いません。適用される著作権法で許可されている場合を除き、この出版物のいかなる部分も、Meyerサウンドからの書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、記録的、その他のいかなる形式、手段によっても、複製、検索システムへの保存、または送信することはできません。

Compass RMS、GuideALink、LINA、MAPP、RMS、RMServer、およびMeyer Sound製品およびアクセサリのすべての英数字表記は、Meyer Soundの商標です。Galileo、Meyer Sound、Meyer Sound wave ロゴ、QuickFly、SIM、およびThinking Soundは、Meyer Sound Laboratories Inc. (Reg. U.S. Pat. & Tm. Off.)の登録商標です。ここに記載されているすべての第三者の商標は、それぞれの商標所有者に帰属します。

安全に関する重要な注意事項

これらの記号は、本書およびフレームやシャーシの安全上または操作上の重要な特徴を示しています。

使用される記号

				
危険な電圧： 感電の危険性	重要な操作手順	交換可能なヒューズ	保護接地	高温面：触れないで ください
Gefährliche Spannungen: Stromschlaggefahr	Hinweis auf wichtige Punkte der Betriebsanleitung	Austauschbare Sicherung	Schutzerde	Heiße Oberfläche: nicht berühren
Pour indiquer les risques résultant de tensions dangereuses	Instructions d'utilisation importantes	Fusible remplaçable	Terre de protection	Surface chaude: ne pas toucher
Para indicar voltajes peligrosos	Instrucciones importantes de funcionamiento y/o Mantenimiento	Fusible reemplazable	Toma de tierra de protección	Superficie caliente: no tocar

- この説明書をお読みください。
- これらの指示を守ってください
- すべての警告に注意してください
- すべての指示に従ってください。
- 本機を水の近くで使用しないでください。
- 乾いた布で拭いてください。
- 通気口をふさがないでください。Meyer Soundのインストール手順に従ってインストールしてください。
- ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、その他熱を発生する機器などの熱源の近くに設置しないでください。
- 接地型プラグの安全目的を無効にしないでください。接地型プラグには、2つのブレードと3つ目の接地プロングがあります。3つ目のプロングは安全のために用意されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気技師に相談して、旧式のコンセントを交換してください。
- 電源コードが踏みつけられたり、挟まれたりしないように保護してください。特に、プラグ、コンセント、および電源コードが装置から出る部分で保護してください。AC電源プラグまたはアプライアンスカプラーは、操作のために容易にアクセスできる状態を維持する必要があります。
- MeyerSoundによって指定されたアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- Meyer Soundが指定した、または装置と一緒に販売されているキャスターレールまたはリギングでのみ使用してください。ハンドルは持ち運び専用です。
- 雷雨のときや長期間使用しないときは、この装置のプラグを抜いてください。
- 外部ヒューズホルダーが装備されている場合、交換可能なヒューズは、ユーザーが修理できる唯一のアイテムです。ヒューズを交換するときは、同じタイプと同じ値のみを使用してください。
- その他のサービスはすべて、有資格のサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが破損した場合、液体をこぼした場合、本機の中に物を落とした場合、雨や湿気が入った場合、本機を落とした場合、または何らかの理由で本機が正常に動作しない場合など、本機に何らかの損傷を与えた場合は修理が必要です。



警告: 火災や感電の危険を防ぐため、本装置を雨や湿気にさらさないでください。Meyer Sound社の耐水性保護装置を使用しない限り、水濡れや湿気の多い場所に装置を設置しないでください。

PowerConの使用

 **注意：**スピーカーから電源コードを取り外す前に、主電源プラグを抜いてください。

日本語

- 感電の危険を避けるために、オーディオケーブルを取り付ける前に装置をAC電源から取り外してください。すべての信号接続を行ってから、電源ケーブルを接続し直してください。
- 装置を2極3線のアース線コンセントに接続します。レセプタクルは、ヒューズまたは回路ブレーカーに接続する必要があります。他のタイプのレセプタクルに接続すると、感電の危険があり、地域の電気規則に違反する可能性があります。
- MeyerSoundの耐候性保護装置を使用せずに、湿気の多い場所に装置を設置しないでください。
- 装置内に水や異物を入れないでください。液体の入ったものを装置の上や近くに置かないでください。
- 装置が過熱するのを防ぐため、直射日光を避けてください。暖房器具やストーブなどの放熱器の近くに装置を設置しないでください。
- 外部ヒューズホルダーが装備されている場合、交換可能なヒューズはユーザーによる修理が可能な唯一のアイテムです。ヒューズを交換する場合は、同じタイプで同じ値のものだけを使用してください。
- この装置には危険な電圧が含まれています。装置を分解しないでください。ユーザーが修理できる唯一の部品は、装備されている場合はヒューズです。その他のすべての修理は、工場で訓練を受けたサービス担当者のみが行ってください。

Deutsch

- Zur Minimierung der Gefahr eines elektrischen Schlages trennen Sie das Produkt vor dem Anschluss von Audio- und/oder Steuerleitungen vom Stromnetz. Das Netzkabel darf erst nach Herstellung aller Signalverbindungen wieder eingesteckt werden.
- Das Produkt an eine vorschriftsgemäss installierte dreipolige Netzsteckdose (Phase, Neutraleiter, Schutzleiter) anschließen. Die Steckdose muss vorschriftsgemäß mit einer Sicherung oder einem Leitungsschutzschalter abgesichert sein. Das

Anschließen des Produkts an eine anders ausgeführte Stromversorgung kann gegen Vorschriften verstossen und zu Stromunfällen führen.

- Das Produkt nicht an einem Ort aufstellen, an dem es direkter Wassereinwirkung oder übermäßig hoher Luftfeuchtigkeit ausgesetzt werden könnte, solange es sich nicht um ein Produkt handelt, dass mit der Meyer Sound Weather Protection Option ausgestattet ist.
- Vermeiden Sie das Eindringen von Wasser oder Fremdkörpern in das Innere des Produkts. Stellen Sie keine Objekte, die Flüssigkeit enthalten, auf oder neben dem Produkt ab.
- Um ein Überhitzen des Produkts zu verhindern, halten Sie das Gerät von direkter Sonneneinstrahlung fern und stellen Sie es nicht in der Nähe von wärmeabstrahlenden Geräten (z.B. Heizgerät oder Herd) auf.
- Bei Ausstattung mit einem externen Sicherungshalter ist die austauschbare Sicherung das einzige Gerät, das vom Benutzer gewartet werden kann. Verwenden Sie beim Austausch der Sicherung nur den gleichen Typ und Wert.
- Dieses Gerät enthält möglicherweise gefährliche Spannungen. Versuchen Sie nicht, das Gerät zu zerlegen. Der einzige vom Benutzer zu wartende Teil ist die Sicherung, falls vorhanden. Alle anderen Reparaturen dürfen nur von im Werk geschultem Servicepersonal ausgeführt werden.

Français

- Pour éviter tout risque d'électrocution, débranchez l'enceinte de la prise secteur avant de mettre en place le câble audio. Ne rebranchez le cordon secteur qu'après avoir procédé à toutes les connexions de signal audio.
- Branchez l'enceinte sur une prise murale à deux fiches et trois conducteurs avec terre. Cette prise doit être reliée à une ligne électrique protégée par un fusible ou un court-circuit. Utiliser une prise murale de type différent crée des risques d'électrocution, et peut enfreindre des réglementations électriques locales.
- N'installez pas l'enceinte dans des endroits humides ou en présence d'eau sans utiliser d'équipements de protection adéquats fournis par Meyer Sound.
- Ne laissez pas d'eau ou d'objet étranger, quel qu'il soit, pénétrer à l'intérieur de l'enceinte. Ne posez pas d'objet contenant du liquide sur ou à proximité de l'enceinte.

- Pour réduire les risques de surchauffe, évitez d'exposer directement l'enceinte aux rayons du soleil. Ne l'installez pas à proximité de sources de chaleur, radiateur ou four par exemple.
- S'il est équipé d'un porte-fusible externe, le fusible remplaçable est le seul élément qui peut être réparé par l'utilisateur. Lors du remplacement du fusible, n'utilisez que le même type et la même valeur.
- Cet appareil contient des tensions potentiellement dangereuses. N'essayez pas de démonter l'appareil. La seule pièce pouvant être réparée par l'utilisateur est le fusible, s'il en est équipé. Toutes les autres réparations doivent être effectuées uniquement par du personnel de maintenance formé en usine.

Todas las demás reparaciones deben ser realizadas únicamente por personal de servicio capacitado de fábrica.

Español

- Para reducir el riesgo de descarga eléctrica, desconecte el aparato de la red eléctrica antes de instalar el cable de audio. Vuelva a conectar el cable de alimentación sólo después de realizar todas las conexiones de señal.
- Conecte el aparato a una toma de corriente de dos polos y tres hilos con conexión a tierra. El receptáculo debe estar conectado a un fusible o disyuntor. La conexión a cualquier otro tipo de receptáculo representa un riesgo de descarga eléctrica y puede violar los códigos eléctricos locales.
- No instale el aparato en lugares húmedos o mojados sin usar el equipo de protección contra intemperie de Meyer Sound.
- No permita que penetre agua u otros objetos extraños en el interior del aparato. No coloque objetos que contengan líquido sobre o cerca de la unidad.
- Para reducir el riesgo de sobrecalentamiento del aparato, evite exponerlo a la luz solar directa. No instale la unidad cerca de aparatos que emitan calor, como un calefactor o una estufa.
- Si está equipado con un portafusibles externo, el fusible reemplazable es el único elemento que puede ser reparado por el usuario. Cuando reemplace el fusible, use solamente el mismo tipo y valor.
- Este aparato contiene voltajes potencialmente peligrosos. No intente desmontar la unidad. La única pieza que el usuario puede reparar es el fusible si equipado con él.

目次

安全に関する重要な注意事項	iii
使用される記号	iii
第1章：はじめに	1
このマニュアルの使用方法	1
QuickFlyリギングに関する安全の声明	1
LINAおよび750-LFCリギングオプション	3
第2章：MRK-750リギングアップグレードキット	7
MRK-750リギングアップグレードキットの内容	7
MRK-750リギングアップグレードキットのインストール	8
第3章：750-LFCグラウンドスタックとカーディオイドアレイ	11
グラウンドスタック750-LFCスピーカー(グリッド無)	11
750-LFCカーディオイドアレイ	12
第4章：Loudspeaker GuideALinks	13
LINA GuideALinks	13
750-LFC GuideALinks	17
GLK-750 グリッドリンクキット	18
第5章：MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド	23
MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド定格荷重	25
第6章：フライングアレイ	27
フライング構成用のMG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド方向	27
MG-MINA / LINA / 750-LFCピックアップ構成	29
MAPPシステムデザインツールとリギング情報	30
第7章：MVPモーターVeeプレート	35
MVPモーターVeeプレートキット内容	36
MVPモーターVeeプレート定格荷重	36
第8章：PBF-LINAプルバックフレーム	37
PBF-LINAキット内容	37
PBF-LINAプルバックフレーム外形寸法図	38
PBF-LINAプルバックフレーム定格荷重	38
MAPPでのプルバック要件の検証	40
第9章：MG-MINA/LINA/750-LFCグリッドによるグラウンドスタック	43
MG-MINA / LINA / 750-LFCを使用したグラウンドスタックLINAの角度	44
750-LFCにLINAをグラウンドスタックする	47

第10章：MYA-MINA / LINAマウンティングヨーク	49
MYA-MINA / LINA定格荷重	52
MYA-MINA / LINAブラケットオプション	53
MYA-MINA / LINAフライング構成	54
MYA-MINA / LINAポールマウント構成	56
第11章：MUB-MINA / LINA Uブラケット	57
MUB-MINA / LINA定格荷重	59
MUB-MINA / LINA角度設定	59
MUB-MINA / LINA床置き構成	61
MUB-MINA / LINAポールマウント構成	63
MUB-MINA / LINA天井取り付け構成	64
MUB-MINA / LINAフライング構成	65
第12章：MPKポールおよびポールマウントレセプタクル	67
ポールマウントレセプタクル	67
第13章：MCF-MINA / LINAキャスターフレーム	69
MCF-MINA / LINAキャスターフレームの安全ガイドライン	72
第14章：MCF-750キャスターフレーム	73
寸法図：MCF-750キャスターフレームリギング付き	76
寸法図：MCF-750キャスターフレームリギングなし	77
MCF-750キャスターフレーム安全ガイドライン	77
付録A：グリッドを使用したアレイの組み立て	79
付録B：ウルトラウェザープロテクションバージョン	83

第1章: はじめに

このマニュアルの使用方法

Meyer Soundスピーカーシステムを構成する前に、必ずこれらの手順全体をお読みください。特に安全に関する事項には細心の注意を払ってください。

これらの手順を読むと、メモ、ヒント、および注意のための次のアイコンが表示されます。



メモ: メモは、議論中のトピックに関する重要または有用な情報を示します。



ヒント: ヒントは、目のトピックに関連する役立つ情報を提供します。



注意: 注意は、ある行為が重大な結果をもたらす、機器や人員に害を及ぼす可能性があること、または遅延やその他の問題を引き起こす可能性があることを通知します。

情報および仕様は変更される場合があります。最新情報および補足情報は、

www.meyersound.comを参照してください。

Meyer Soundのテクニカルサポートは以下の通りです。

- **Tel:** +1 510 486.1166
- **Tel:** +1 510 486.0657 (営業時間外のサポート)
- **Web:** www.meyersound.com/support

クイックフライリギングに関する安全の声明

この声明を注意深く最後までお読みください。リギングシステムの一般的な安全使用に関するガイドラインや、政府の規制および責任法に関する勧告など、安全上の問題に関する重要な情報が含まれています。

この声明は、QuickFly®システムの所有者やユーザーが、リギングおよびフライングスピーカーシステムの分野に精通しており、経験があることを前提としています。会場のリギングポイントの適切性や状態の判断など、重大な懸念事項の多くは、ここで扱うことができません。したがって、ユーザーは、特定の場所または状況でのQuickFlyシステムの適切な使用について、すべての責任を負う必要があります。

公共の場での大型重量物の吊り下げには、国/連邦、州/省、および地方レベルでの多くの法律および規制の対象となります。ユーザーは、特定の状況や場所でのQuickFlyシステムとそのコンポーネントの使用が、その時点で有効なすべての適用法および規制に準拠していることを確認する責任を負う必要があります。

定格荷重と仕様

リギング/フライングシステムの設計と製造では、長期的な安全運転が重要な課題となります。Meyer Soundは、材料の選択と部品の設計に細心の注意を払っています。すべての重要なケースにおいて、負荷点は冗長化されており、システムの整合性を維持しながら1つまたは複数の負荷点の障害を許容する安全マージンが確保されています。製造後、負荷が重要なシステム部品はすべて個別に検査されます。

このマニュアルに記載されているすべての定格荷重およびその他の仕様は、一般的なエンジニアリング手法と慎重なテストの結果です。ただし、そのような仕様および定格は変更される可能性があります。ユーザーは、次のMeyer Sound WebサイトのQuickFlyセクションを確認することをお勧めします。

www.meyersound.com

または、定期的にテクニカルサポートに連絡して、更新または改訂された情報を確認してください。

企業コンプライアンス

QuickFlyシステムの設計および安全作業荷重（SWL）定格は、現在米国で適用されているすべての既知の規制法に準拠することを目的としています。特に指定のない限り、すべての使用荷重は5：1の安全率に基づいています。ただし、上記のように、公共の場所での音響システムの吊り下げに適用される規制や慣行には、国際的に大きなばらつきがあります。米国の規制は一般的に最も厳しいものの1つですが、一部の地域（地震が発生しやすい地域など）では、安全基準がさらに厳しくなる場合があります。さらに、適用される安全規格は解釈の余地があります。同じ規制および同じ法域で業務を行っている場合でも、ある場所の政府職員は別の地方職員よりも厳密な解釈を行う場合があります。

したがって、**QuickFly**リギングシステムのユーザーは、この声明で概説されているもの以外の追加の安全保証措置を講じる準備をする必要があります。すべての場合において、適用されるすべての国家/連邦、州/地方、および地域の規制に従って、メイヤーサウンドスピーカーシステムが吊り下げられていることを確認するのは、ユーザーの責任です。

「フックより上」の安全責任

リギングシステムのほとんどのツアーリング用途では、ツアーリングサウンドプロバイダーは通常、取り付け点より下のサスペンションシステムの安全性を確保する責任があります。取り付け点の安全性と適合性は、通常、会場の所有者または運営者の責任と見なされます。ただし、この区別（「フックより上」と「フックより下」）は、解釈の余地があります。ツアーリングシステムの運営者は、取り付けポイントが承認され、適切な定格荷重が設定されていること、および使用されるポイントが会場の所有者または運営者によってそのように識別されていることを再確認する必要があります。特別な予防策として、特に古い会場や大型の音響および照明システムを使用して頻繁にイベントを開催する会場では、フライング前に取り付け点を注意深く検査することをお勧めします。いずれの場合も、**MEYER SOUND**の**QuickFly**システムは、承認されたリギングポイントからの吊り下げのみを目的としており、各リギングポイントには、その下に吊り下げられたシステムコンポーネントのための十分なSWLマージンあることが知られています。

点検とメンテナンス

Meyer Sound QuickFlyシステムは、機械装置の集合体であるため、長期間の使用、腐食剤、極端な衝撃、または不適切な使用によって磨耗や損傷などが発生することがあります。

安全上の問題から、ユーザーは定期的な検査とメンテナンスのスケジュールを採用し、それを順守する必要があります。ツアーリング用途では、使用前に主要な部品を検査する必要があります。このような検査には、過度の摩耗、ねじれ、座屈、亀裂、錆、またはその他の腐食の兆候がないか、すべての耐荷重部品の検査が含まれます。錆と腐食に関しては、**QuickFly**システムの主要部品は、外部コーティングで保護されているか、錆びにくく、ほとんどの腐食性液体に耐性のあるステンレス鋼で作られています。それにもかかわらず、通常の使用および輸送時の振動は保護コーティングを通して摩耗する可能性があり、腐食性の強い液体（バッテリー液など）に長時間さらされると保護部品であっても深刻な損傷を受ける可能性があります。特に、ねじ、ボルト、その他の留め具に注意して、継手がしっかりと固定されていることを確認してください。金属の継ぎ目や溶接部に剥離や変形の兆候がないか調べる必要があります。**Meyer Sound**社では、各**QuickFly**システムについて、検査日、検査担当者の氏名、システムの点検箇所、異常が発見された場合はその旨を記載した文書を保管することを強く推奨しています。

年次総合試験・試験プログラム

Meyer Soundは、ツアーリングシステムの定期的なロードテストに加えて、倉庫またはその他の適切な場所で定期的に慎重かつ包括的なシステム検査とテストを推奨しています。このような自宅での検査とテストは、少なくとも年に1回行う必要があります。理想的な照明条件下での各部品の慎重な検査と、フライング後のシステム全体の最終的な包括的検査を含めて行う必要があります。

システムの安全性または完全性に影響を与える可能性のある異常または欠陥が発見された場合は、システムのその部分を再度フライングさせる前に、影響を受ける部品またはサブシステム全体を交換する必要があります。

交換部品

欠陥が見つかった構成部品、または欠陥が疑われる安全関連構成部品は、同等の認定部品と交換する必要があります。
QuickFlyシステムに固有の部品は、MeyerSoundに直接注文する必要があります。同等または「ほぼ同じ」一般的な代替品と思われるものを代用しないでください。QuickFlyシステムで使用される一部の部品は、他のリギングアプリケーションで使用される部品と同じです。私たちの知る限り、これらの納入業者のほとんどは評判が良く、製品は信頼できます。ただし、Meyer Soundには、これらのさまざまな納入業者が製造した製品の品質を保証する方法がありません。したがって、Meyer Soundは、MeyerSoundから提供されなかった部品によって引き起こされた問題については責任を負いません。

トレーニング

QuickFlyシステムは比較的簡単に使用することが出来ます。ただし、これらは、組み立て、リギング、およびフライングの重要なポイントを習得した、スピーカールリギングシステムの使用について訓練を受けた人のみが使用する必要があります。

LINAおよび750-LFCリギングオプション

表1 LINAおよび750-LFCスピーカーで使用可能なリギングオプション

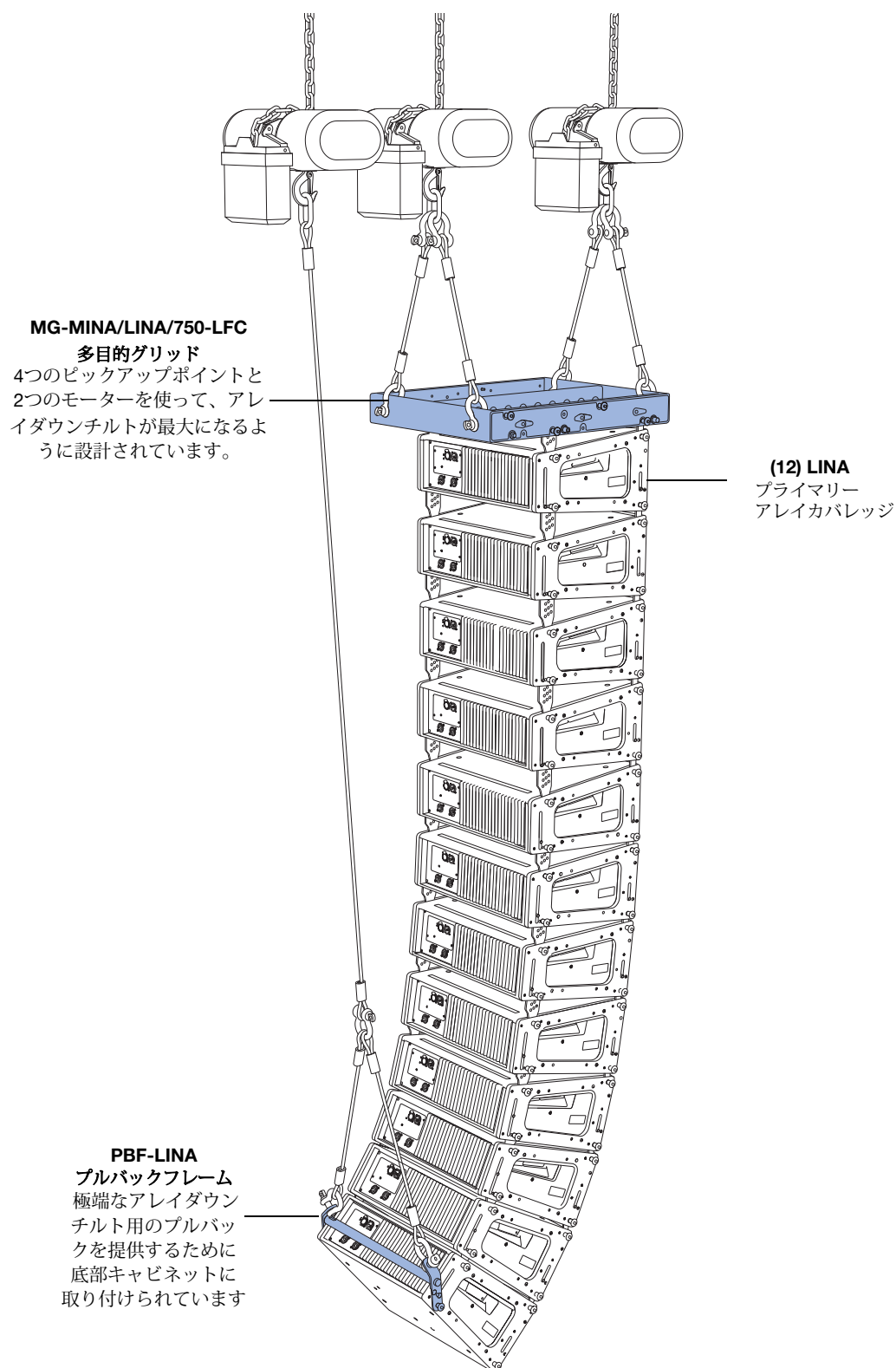
表1：LINAおよび750-LFCリギングオプション

Model	Weight	Features	Required Quick-Release Pins	Required Shackles
MRK-750 リギングキット PN 40.271.009.01	25 ポンド (11.3 kg)	キットをアップグレードして、750-LFCをMG-LINA // 750グリッドでフライングおよびグラウンドスタックできるようにします。アップグレード用のハードウェア、キャプティブGuideALinks、クイックリリースピンが含まれています。	0.25インチ x 0.53インチ (黒ボタン) PN 134.039 10個入り	—
MG-MINA/LINA/750-LFC 多目的グリッド組立キット (PN 40.207.101.01)	39 ポンド (17.7 kg)	いくつかの制限があり、5：1の安全率で最大16台のLINAキャビネットを吊り、角度制限のあるBGV C1をフライングします（追加の定格荷重が可能です。MAPPを使用して定格荷重を確認してください）。移行ハードウェアなしでLINAと750-LFCの混合アレイをサポートします。4つのコーナーと11のセンターピックアップポイントを備えたさまざまなピックアップ構成に対応します。グラウンドスタッキングにも使用できます。	0.25インチx0.90インチ (黒ボタン、6インチストラップ付)、 PN 134.036, 8個入り	5/8インチ または 3/4インチ
MG-MINA/LINA/750-LFC GLK-750-LFC組立キット 付き多目的グリッド (PN 40.207.101.02)	39 ポンド (17.7 kg)	いくつかの制限があり、5：1の安全率で最大16台のLINAキャビネットを吊り、角度制限のあるBGV C1をフライングします（追加の定格荷重が可能です。MAPPを使用して定格荷重を確認してください）。移行ハードウェアなしでLINAと750-LFCの混合アレイをサポートします。4つのコーナーと11のセンターピックアップポイントを備えたさまざまなピックアップ構成に対応します。グラウンドスタッキングにも使用できます。MG-MINAから750-LFCグリッドリンクが含まれます。	0.25インチ×0.90インチ (黒ボタン、6インチストラップ付) PN 134.036, 2個入り	5/8インチ または 3/4インチ
GLK-750-LFC グリッドリンク アップグレードキット PN 40.207.301.01	2 ポンド (0.9 kg)	既存のMG-MINA / LINAグリッド（PN 40.207.101.01）をアップグレードするための2つのグリッドリンクが含まれています。これらの2つのリアリンクは、750-LFCを取り付けるときにグリッドの定格荷重を効果的に増加させます。常にMAPPを使用して定格荷重を確認してください。	0.25インチx0.90インチ(黒ボタン、6インチストラップ付) PN 134.036, 2個入り	—
MUB-MINA/LINA Uブラケットキットの取り付け (PN 40.207.030.01)	5.8 ポンド (2.63 kg)	フロントフィルまたはアンダーバルコニーをカバーするために、最大20度の傾斜で最大5つのLINAキャビネットを取り付けます。35MMボールスタンドアダプター（別売）を使用すると、最大2つのキャビネットをボールマウントできます。	—	—
MYA-MINA/LINA ヨーク キット (PN 40.207.104.01)	12.9ポンド (5.85 kg)	35MMボールスタンドアダプター（別売）を使用して、750-LFCの上に最大2つのキャビネットを使用して、最大3つのLINAキャビネットのアレイをシングルポイントおよびボールマウントから吊り下げます。ヨークには、2つのキャビネットに取り付けるためのMPA-2と、1つまたは3つのキャビネットに取り付けるためのMPA-3の2つのブラケットオプションがあります。	—	—

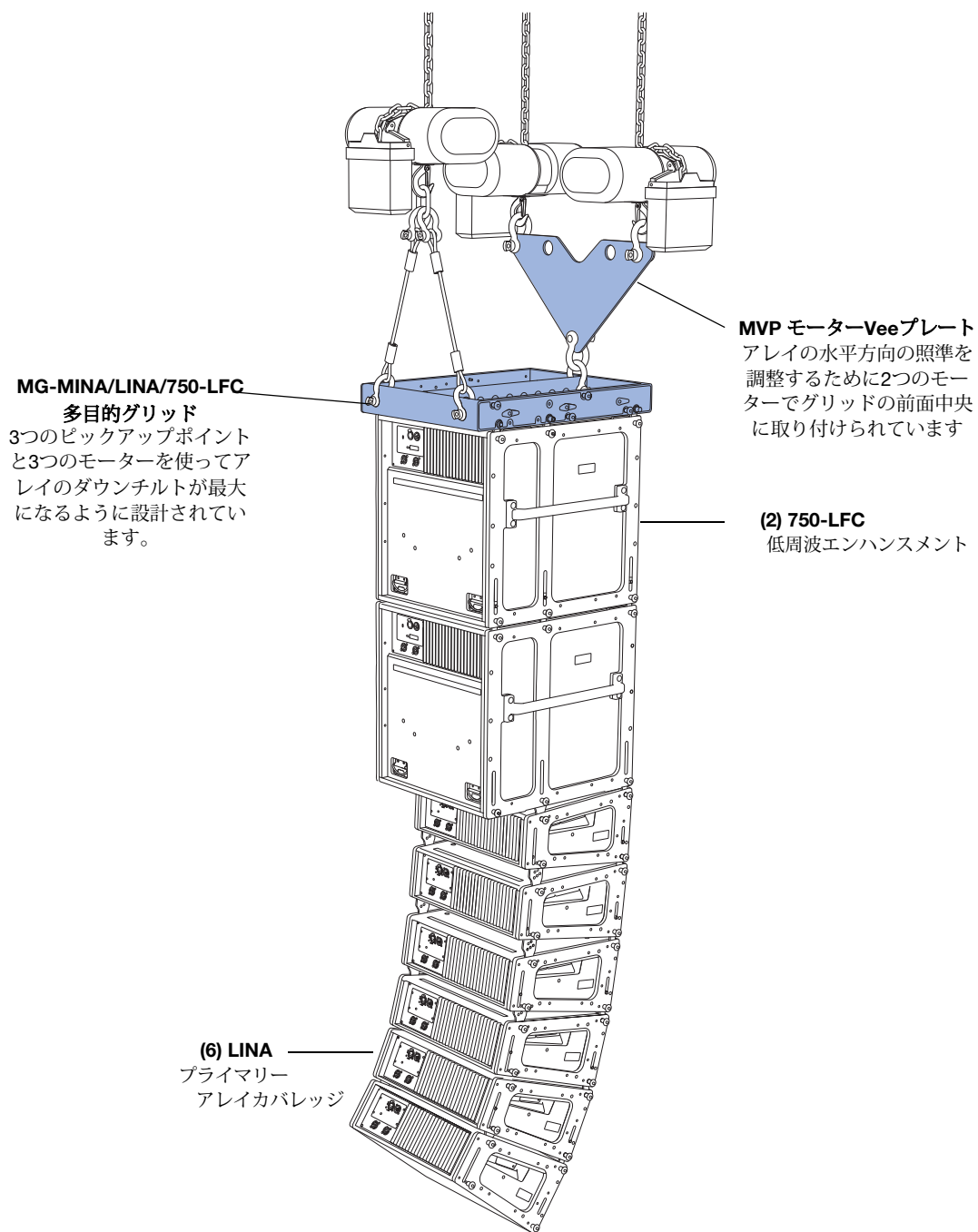
表1：LINAおよび750-LFCリギングオプション

MVP モーターVeeプレートキット PN 40.215.184.01	20 ポンド (9.1 kg)	アレイの水平方向の照準を微調整します。MTG-LEO-M、MTG-LYON、MTG-1100、MG-LEOPARD / 900、およびMG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド。	—	3/4インチ または 7/8インチ
PBF-LINA プルバックフレームキット PN 40.271.080.01	4 ポンド (1.8 kg)	LINAおよび750-LFCアレイの底部（底部キャビネット）に取り付け、極端なアレイダウンチルトに対するプルバックを提供します	0.25インチx0.90インチ （黒いボタン 6インチのストラップ付） PN 134.036, 2個入り	1/2インチ
MCF-MINA/LINA キャスターフレームキット (PN 40.207.102.01)	28ポンド (12.7 kg)	最大5台のLINAキャビネットを安全に搬送し、5台のキャビネットのブロックでアレイを簡単に組み立ておよび分解できます。	0.25インチx0.90インチ （黒いボタン 6インチのストラップ付） PN 134.036, 4個入り	—
MCF-750 (リギング) キャスターフレームキット PN 40.271.070.02	34ポンド (15.4 kg)	最大3台の750-LFCキャビネットを安全に搬送します。MRK-750リギングを搭載したキャビネット用キャスターフレームです。	0.25インチx0.90インチ （黒いボタン 6インチのストラップ付）, PN 134.036, 4個入り	—
MCF-750 (リギングなし) キャスターフレームキット PN 40.271.070.03	28.7ポンド (13.0 kg)	最大3台の750-LFCキャビネットを安全に搬送します。このキャスターフレームは、リギングのないキャビネット用です。	ピンなし	—
35MMポールスタンドアダプター 組み立てキット PN 40.010.971.01	0.36ポンド (0.16 kg)	この大型ベーススタンドアダプターを使用して、MYA-MINA / LINAヨークまたはMUB-MINA / LINAをポールに取り付けて、MINAまたはLINAを簡単に傾けることができます。	—	—
MPK-POLE-35MM-M20 アジャスタブルポールマウント キット (PN 40.010.973.01)	8 ポンド (3.62 kg)	長さ調整可能な927～1524 mm（36.5～60インチ）、アシストリフト付き35 mm（1.375インチ）のポール。下部シャフトは35mmカップに適合します。また、取り外し可能なM20ネジ付きラグを使用して安定性を高めます。上部シャフトには、35mmのスピーカーとM20内部ポールマウントを35mmスピーカースタンドに取り付けるためのPAS-M20アダプタースリーブが含まれています。（PAS-M20アダプタースリーブを別途購入することもできます）。追加の35mm～38 mm（1.5インチ）アダプターが含まれています。	—	—

リギング例、プルバック付きLINAアレイ



リギングの例、750-LFCとLINAを備えた混合アレイ



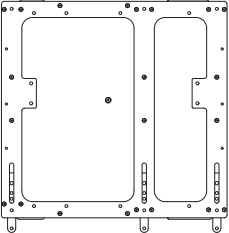
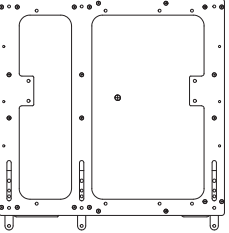
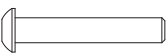
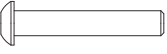
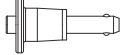
第2章：MRK-750リギングアップグレードキット

オプションのMRK-750リギングキットを使用すると、MG-MINA / LINA / 750-LFC多目的グリッドで750-LFCをフライングおよびグラウンドスタックすることができます。このキットでは、移行ハードウェアなしでLINAを使用して750-LFCを、フライングおよびグラウンドスタックすることができます。

リギングキットは、工場出荷時オプションまたはフィールドアップグレードとして利用でき、頑丈なGuideALinksと直感的なクイックリリースピンを使用して、フライングおよびグラウンドスタックアレイ構成で隣接するスピーカーを安全に連結します。

MRK-750リギングアップグレードキットの内容

表2：MRK-750リギングアップグレードキット（PN 40.271.009.01）

	Quantity	Part Number	Item
	1	45.271.050.01	MRK-750リギングエンドフレーム（右）
	1	45.271.051.01	MRK-750リギングエンドフレーム（左）
	16	101.744	1/4-20×1.5インチBTNヘッドスクリュー、黒色酸化物
	16	101.244	1/4-20×1.5インチBTNヘッドスクリュー、ステンレススチール
	10	134.039	0.25 x 0.53インチクイックリリースピン（黒いボタン）
	1	640.096	ロックタイト ミディアムストレングス スレッドロッカー

MRK-750 リギングアップグレードキットのインストール

MRK-750リギングアップグレードキットをインストールするには：

1.標準のエンドフレームを取り外し、グリルフレームを一時的に取り外します (図1)

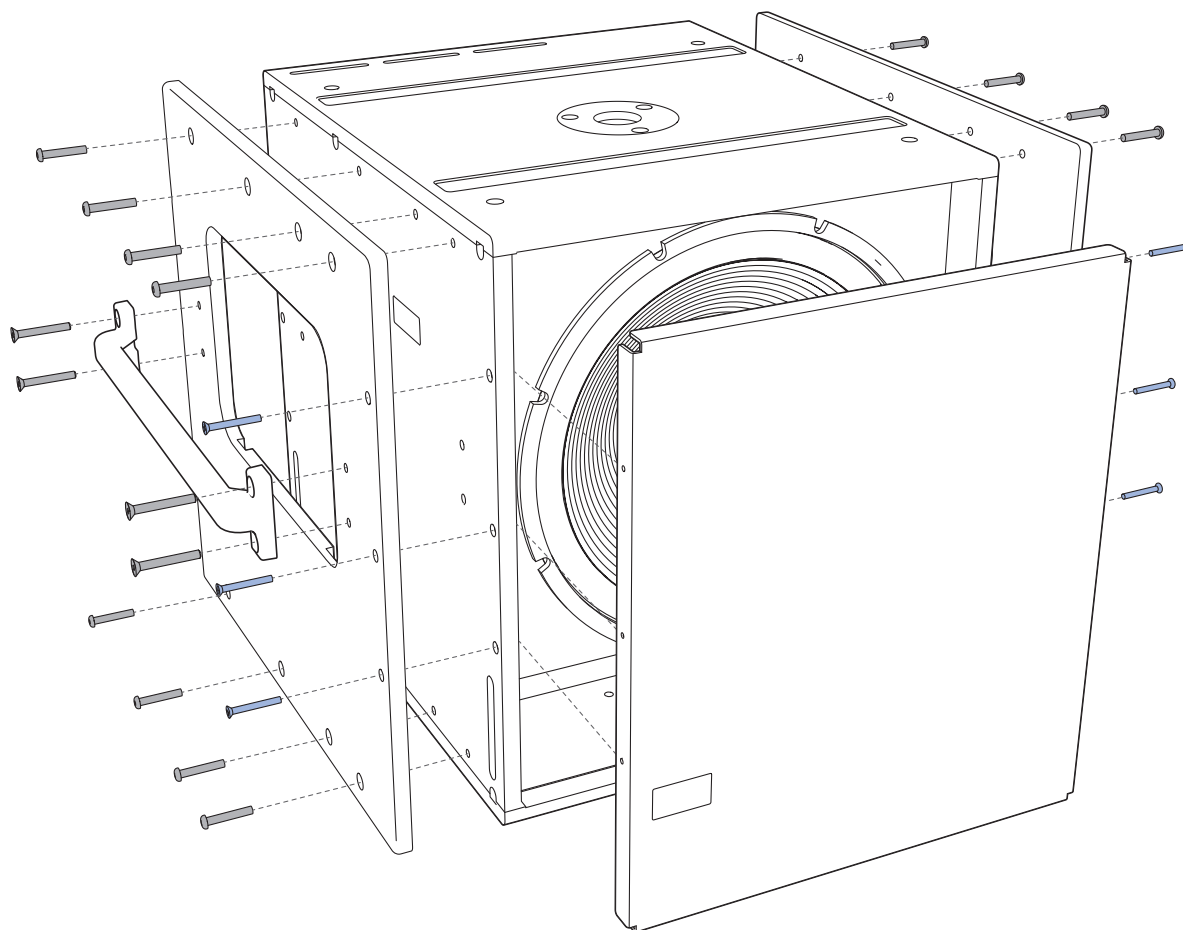


図1：既存のエンドフレームとグリルの取り外し

- プラスドライバーを使用して、グリルフレームをキャビネットの前面に固定している、6本の10-32 x 1.75インチの皿ネジ（各側面に3本）を取り外します。グリルフレームを取り外します。
- プラスドライバーを使用して、ハンドルをエンドフレームに固定している、8本の1/4-20 x 2インチ皿ネジ（片側4本ずつ）を取り外します。ハンドルを取り外します。
- 六角ドライバーを使用して、キャビネットの側面から1/4-20 x 1.5インチの鍋ネジ（各側面に8本）を取り外します（16本）。キャビネットの側面を取り外します。
- 取り外した16本の鍋ネジを脇に置きます。MRK-750エンドフレームには使用されません。

2. MRK-750エンドフレームと以前に取り外したグリルフレームを取り付けます。

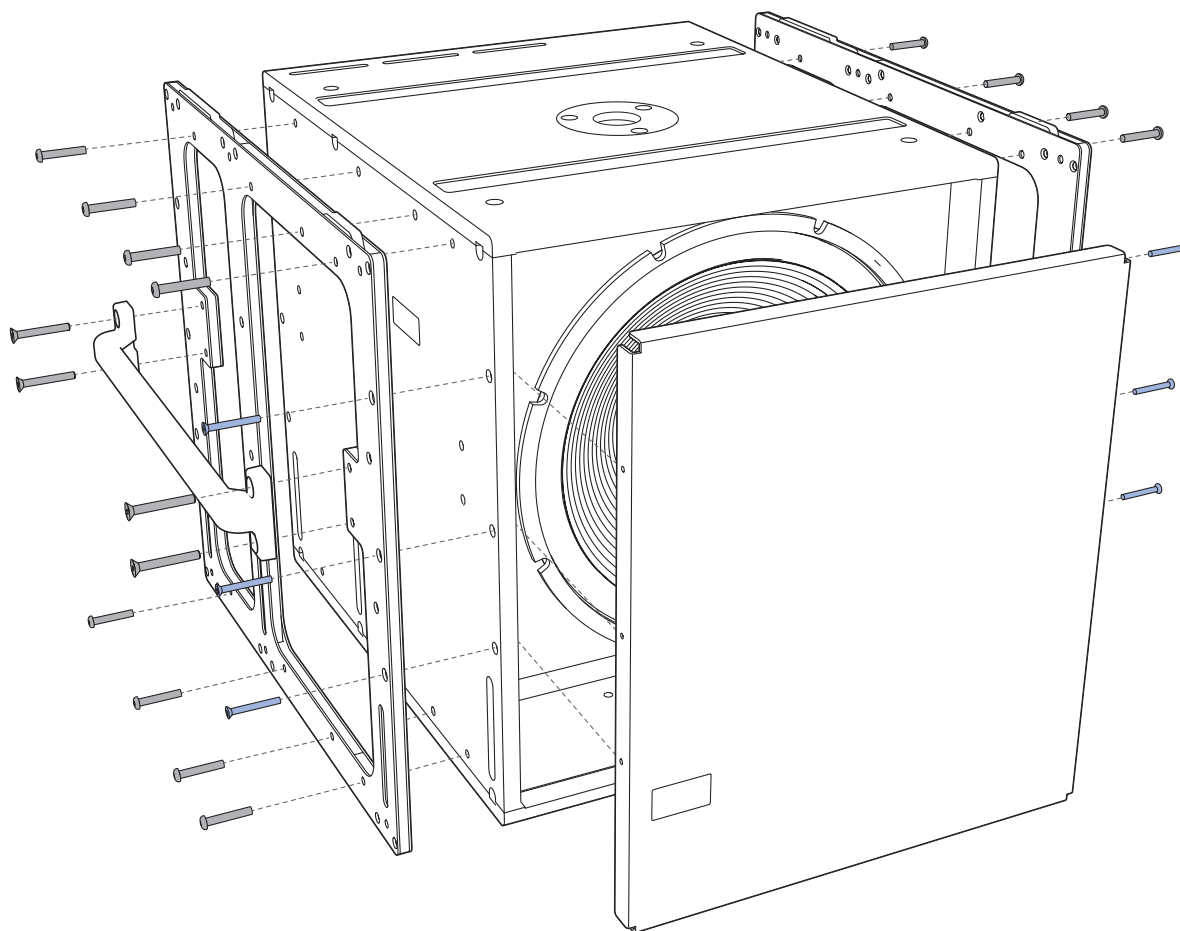


図2 : MRK-750エンドフレームとグリルの取り付け

- トルクレンチを使用して、MRK-750エンドフレームを8本の1/4-20 x 1.5インチ鍋ネジ (PN 101.744) (上部4本と下部4本) でキャビネットに固定します。取り付ける前に、各鍋ネジにロックタイトを1〜2滴塗布します。



メモ：全天候型の屋外設置には、銀色の耐候性鍋ネジ (PN 101.244) を使用してください。



注意：ネジがしっかりと締められていることを確認してください。ただし、締めすぎないようにしてください。約40lbf/in(46.08kgf/cm)のトルクが推奨されます。

- プラスドライバーを使用してハンドルをエンドフレームに固定し、前に取り外した8本の1/4-20 x 2インチ皿ネジ (各側に4本) を再利用します。取り付ける前に、各皿ネジにロックタイトを1〜2滴垂らしてください。約40lbf/in(46.08kgf/cm)のトルクが推奨されます。
- プラスドライバーを使用して、6本の10-32 x 1.75インチ皿ネジ (各側に3本) でグリルフレームをキャビネットに固定します。取り付ける前に、各皿ネジにロックタイトを1〜2滴垂らします。

3. スピーカークイックリリースピン（0.25インチx 0.53インチ、黒いボタン、PN 134.039）をキャビネットの角に8本（各側に4本）挿入します。

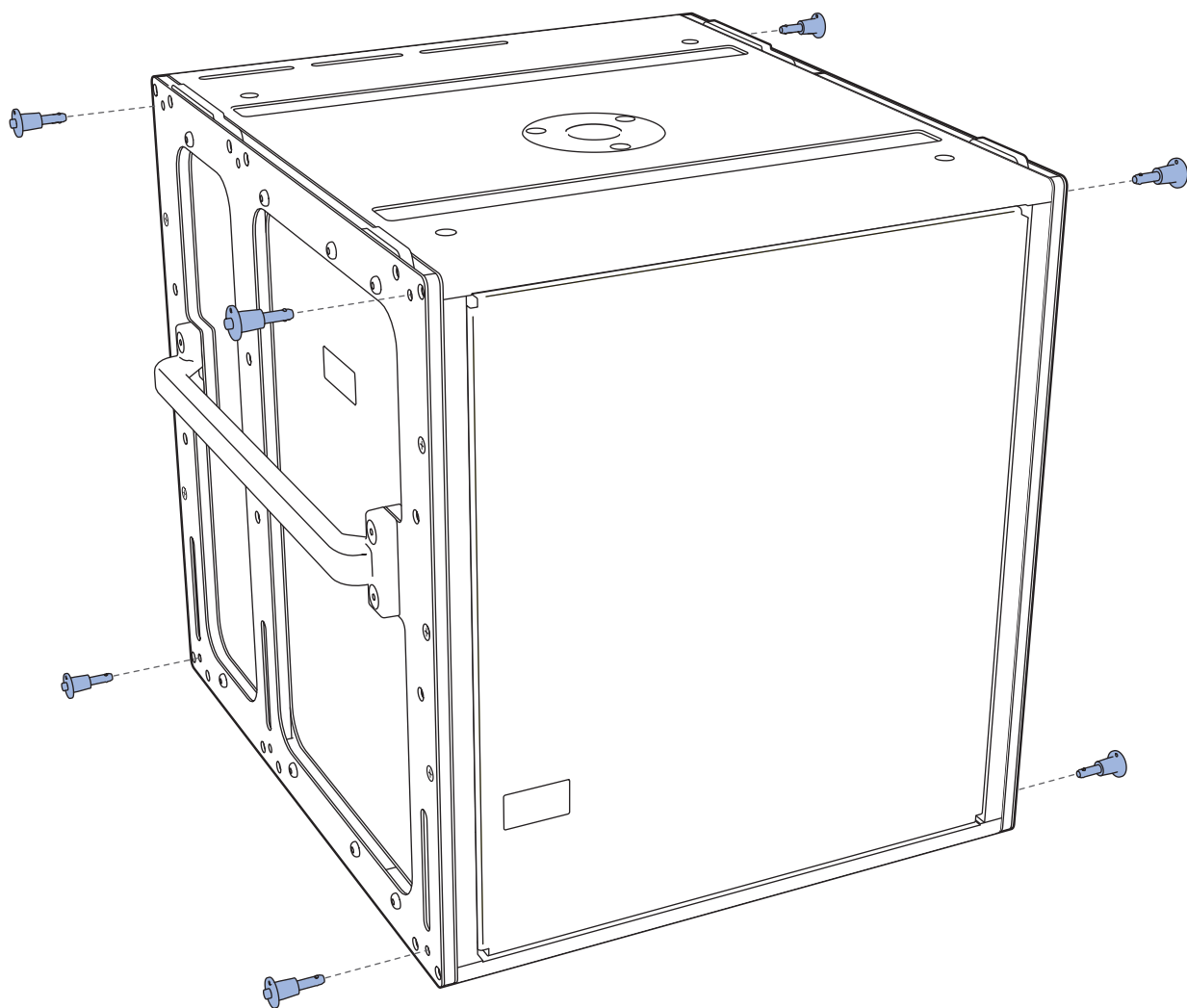


図3：クイックリリースピンの取り付け

第3章：750-LFCグラウンドスタックとカーディオイドアレイ

グラウンドスタック750-LFCスピーカー（グリッドなし）

750-LFCは、MRK-750リギングキットの有無にかかわらず、最大3ユニットの高さまでグラウンドスタックできます。750-LFCキャビネットの底部には、キャビネット上部のスロットに合わせたプラスチック製の保護スキッドが付属しています。ユニットは通常どおりに積み重ねることも、カーディオイドコンフィギュレーション用に逆に積み重ねることもできます。

750-LFCをグラウンドスタックする場合は、各ユニットのスキッドがキャビネット上部のスロットに合っていることを確認してください。MRK-750リギングキットを装備した場合、750-LFCをMG-MINA/LINA/750-LFCグリッドに、混合型グラウンドスタック用のLINAとともにグラウンドスタックできます。(第9章「MG-MINA/LINA/750-LFCグリッドによるグラウンドスタック」を参照してください。)

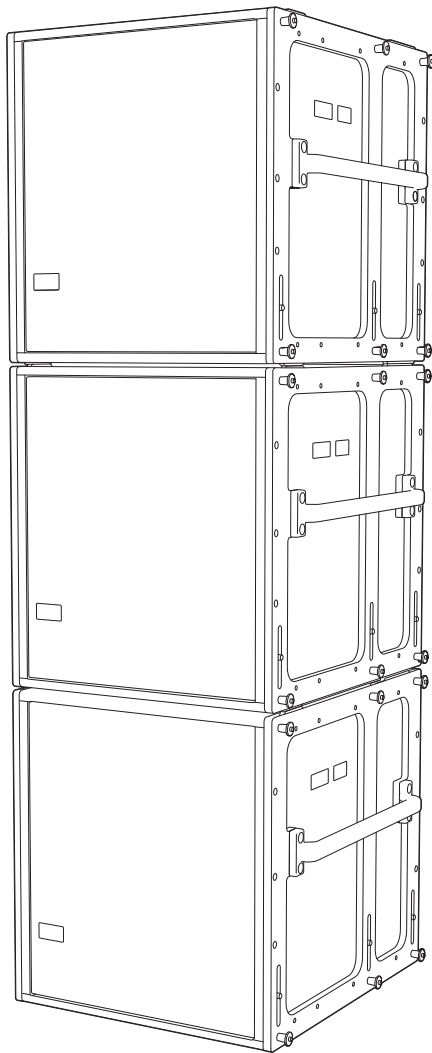


図4：750-LFCグラウンドスタック（リギングあり）



注意：安全対策と転倒防止のため、グラウンドスタック750-LFCでは、最大3台のキャビネットがサポートされます。



メモ：750-LFCには、最大3台のキャビネットを安全にグラウンドスタッキングするためにMRK-750リギングキットを装備する必要はありません。

750-LFCカーディオイドアレイ

750-LFCは、カーディオイドアレイで構成して、スピーカーの背後にある望ましくない低周波数漏れを低減することができます。スピーカーの直線性により、カーディオイドパターンは非常に高いレベルでも正確に動作します。カーディオイドアレイは、3つのユニットを互いに同一平面上に配置し（グラウンドスタックアレイまたはフライングアレイのいずれか）、1つのユニットを反対方向に向けることで実現されます。（図5）信号処理を背面ユニットに適用し、極性は前面ユニットと反対で、前面ユニットに対して2.9msの追加遅延の信号処理を施し、通常ユニットの背後に存在する他のスピーカーからの出力をキャンセルする出力が生成されます。

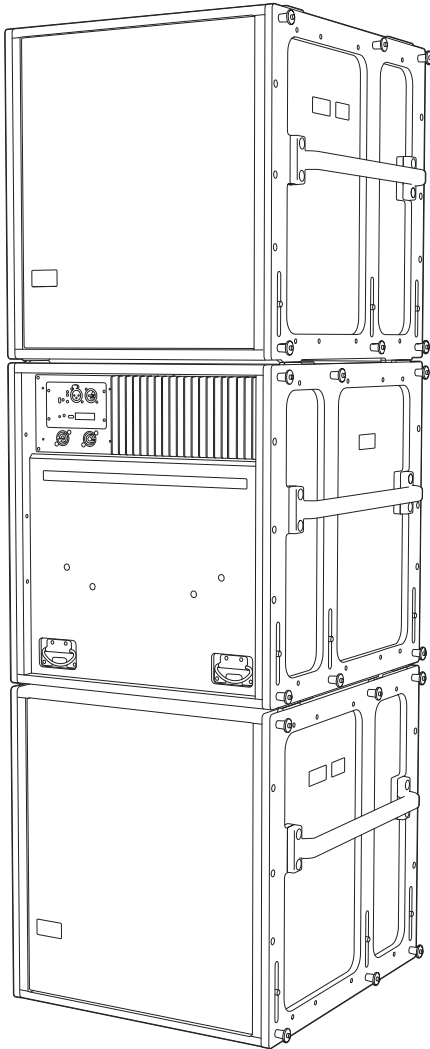


図5：750-LFCカーディオイドグラウンドスタック（リギングなし）

メモ： 750-LFCには、最大3つのキャビネットをグラウンドスタックしたカーディオイド構成用のMRK-750リギングキットを装備する必要はありません。

メモ： 750-LFCカーディオイドアレイは、MG-MINA / LINA / 750-LFC多目的グリッドからもフライングできます。詳細については、第5章「MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド」を参照してください。

メモ： 正確なカーディオイドパターンを実現するには、MeyerSoundのMAPP予測ソフトウェアを使用する必要があります。MAPPを使用して、前方と後方のスピーカーの適切な比率、および極性のプロセッサ設定を計算します。無数の可能性のあるカーディオイドと指向性の構成を計算し、MAPPで予測することができます。詳細については、Meyer Soundテクニカルサポートにお問い合わせください。

第4章：スピーカーGUIDEALINKS

LINAスピーカーはMeyer SoundのQuickFly®リギングシステムに対応しており、リギング、フライング、マウンティングハードウェアの包括的なコレクションです。LINAのキャプティブGuideALinksは、フライング、グランドスタック、運搬のためにキャビネットを様々なスプレイ角度で連結させることができます。頑丈なGuideALinksにより、アレイの傾きを簡単に調整できるため、フライング構成でのプルバックストラップが不要になります。M 6取り付けポイントは、オプションのMPA-2およびMPA-3ブラケットへの接続を提供し、MYA-MINA/LINA取り付けヨーク、MUB-MINA/LINA Uブラケット、および35 MMポールスタンドアダプタを使用したMPK-POLEへの間接的な取り付けを可能にします。

LINA GUIDEALINKS

各LINAスピーカーには、フライングアレイおよびグラウンドスタックアレイの隣接ユニットにリンクする4つのキャプティブGuideALinksが装備されています。エンドプレートの下隅にあるGuideALinksは、ノブで伸縮し、クイックリリースピンで固定されています。

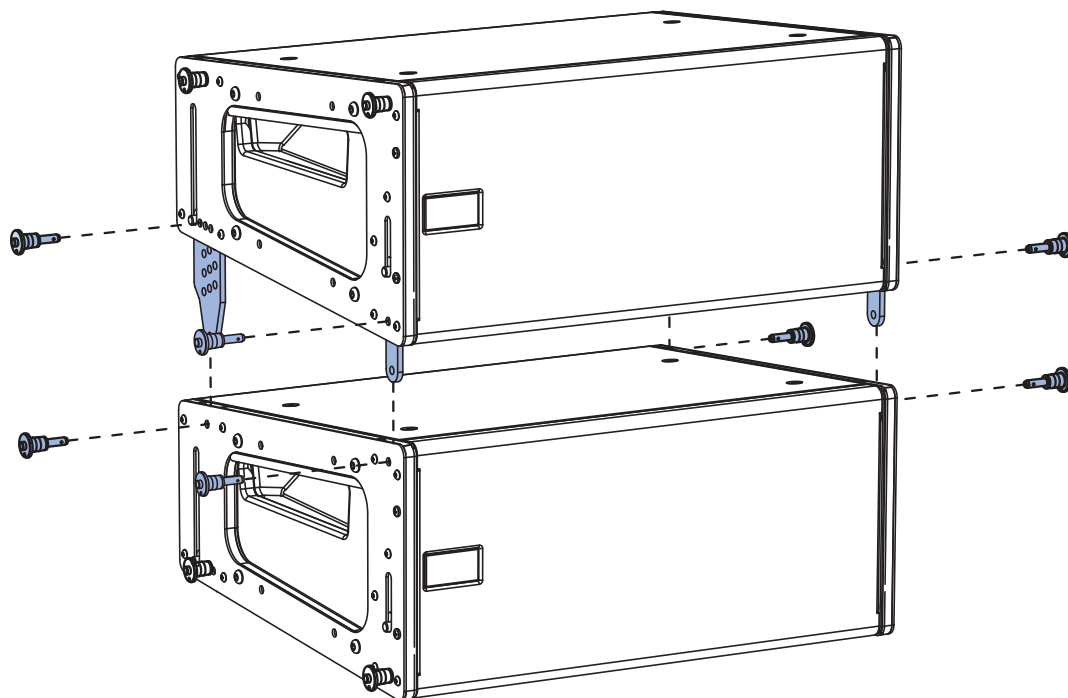


図6：クイックリリースピン付きLINA GuideALinks

LINAを連結する場合、GuideALinkごとに2つのクイックリリースピンが必要です。1つは上部ユニットのリンクの位置を固定するためのもので、もう1つはリンクされた下部ユニットへのリンクを固定するためのものです。各LINAには、8つのスピーカークイックリリースピン（0.25インチx 0.53インチ、黒いボタン、PN 134.039）が付属しています。

注意： 付属のクイックリリースピンでLINA GuideALinksを固定してください。GuideALinkノブは、リンクを伸縮させるためのもので、完全に伸ばした状態でスピーカーの重量（ピンなし）を支えるために使用しないでください。

前面 GuideALinks

前面のGuideALinksは、リンクされたLINA間のピボットポイントとして機能し、ユニット間のスプレイ角度は背面のGuideALinksの位置によって決まります。前面のGuideALinkを収納する場合、ノブはスロットの上部に配置されます。

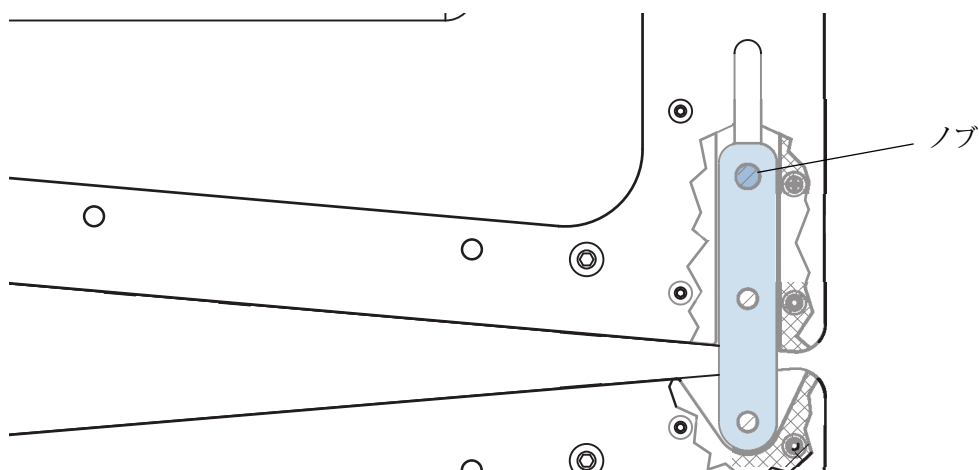


図7：LINA 前面GuideALinks

背面 GuideALinks

背面のGuideALinksは、リンクされたLINA間のスプレイ角度を0.0度、0.5度、1~11度の範囲で1度ずつ設定することができます。背面のGuideALinksには、利用可能なスプレイ角度に対応する3列の穴があり（15ページの図10を参照）、ユニットの底部にある3つの固定位置のうちの1つに固定されています。

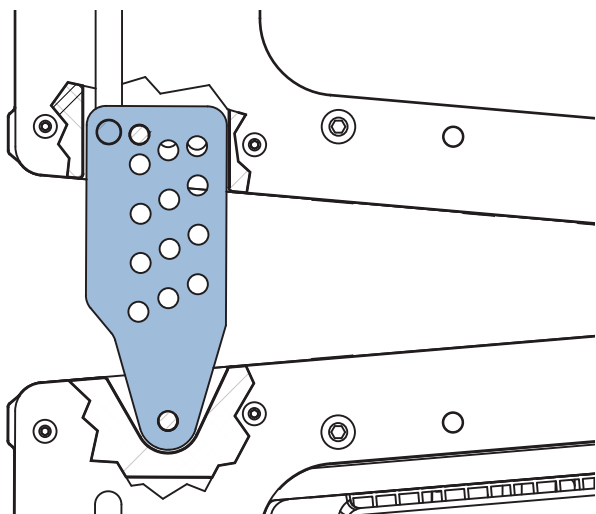


図8：LINA 背面GuideALinks

エンドフレームの背面下部の隅にあるラベルは、GuideALinkの固定位置が与えられた場合のLINA間のスプレイ角度を示しています。ノブを下にすると、スプレイ角度は0度になります。ノブを上動かすと、角度が大きくなります（11度まで）。リンクを収納するには、ノブをスロットの一番上まで移動させます。

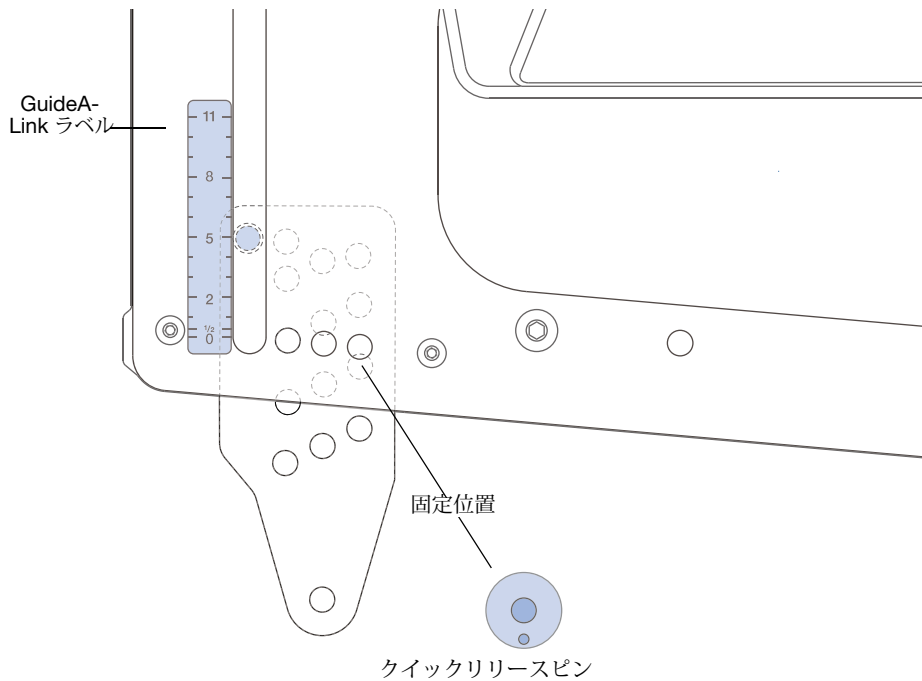


図9 : LINA 背面GuideALink ラベルとピン留め位置

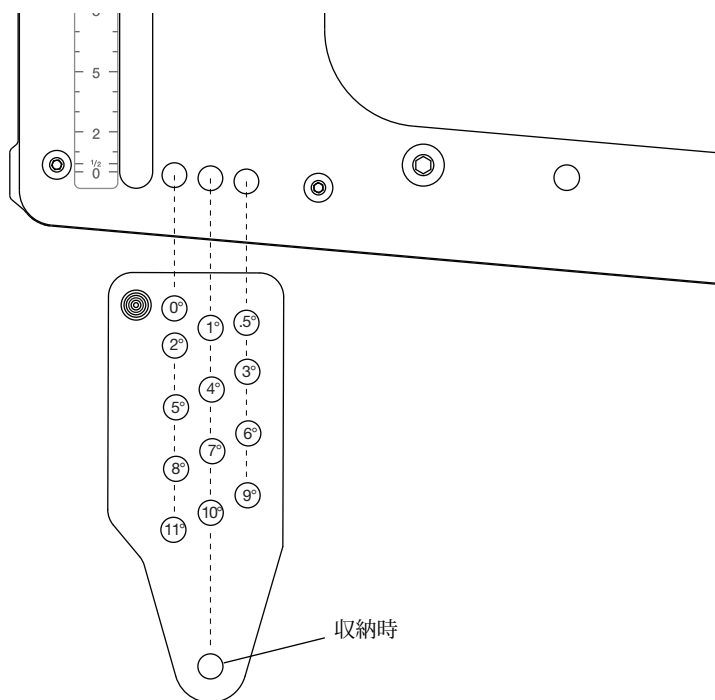


図10 : LINA 背面GuideALink、リンクされたLINAのスプレイ角度

 **メモ：**LINAのウルトラウェザープロテクションバージョン（83ページの「ウルトラウェザープロテクションバージョン」を参照）の場合、11°の位置は使用できません。

 **メモ：**GuideALinkのラベルに記載されているスプレイ角度は、リンクされたユニットの中心軸間の相対角度です。例えば、**GuideALink**を「5」に設定すると、上側ユニットに対して下側ユニットが5度下向きに傾斜します。スピーカーが会場の床、ステージ、座席の角度にどのように関係するかは、**MG-MINA / LINA / 750-LFC**グリッドの向き、その上のアレイのスピーカーの角度、スピーカーがフライングかグラウンドスタックか、およびその他の要因によって決まります。**MAPP**は、スピーカーの最適なスプレイ角度を計算し、アレイのカバレッジパターンを予測するために使用できます。

 **メモ：**LINAアレイの最適な音響性能は、適切なユニット数と適切なスプレイ角度を使用して、会場のカバレッジ要件を満たすことで実現されます。**MAPP**を使用して、設計とリギング構成を確認することが出来ます。

750-LFC GUIDEALINKS

MRK-750リギングキットを装着すると、750-LFCには、6つのキャプティブGuideALinksと6つの対応リンクスロットが含まれます。これらのスロットは、フライングおよびグラウンドスタックアレイの隣接ユニットにリンクさせることができます。キャビネットの底部にあるGuideALinksは、その下のキャビネットのリンクスロットにドロップダウンします。GuideALinksはノブで伸縮し、上下キャビネットにそれぞれ1本ずつ、2本のクイックリリースピンで固定されます。GuideALinksは、カーディオイドアレイの反転ユニットに対応しています。MRK-750リギングキットには、10個のスピーカークイックリリースピン(0.25 x 0.53インチ、黒ボタン、PN 134.039)が含まれています。

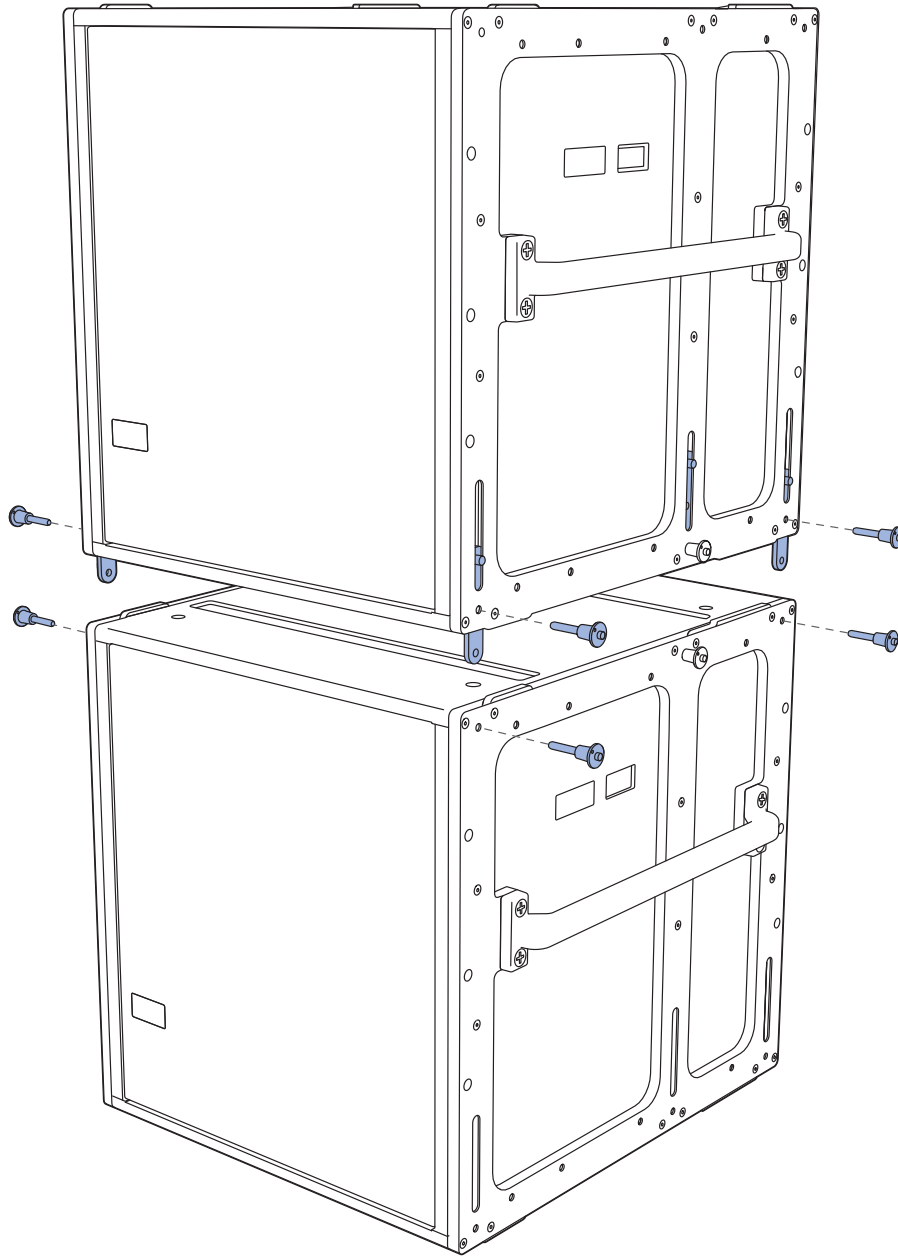


図11 : MRK-750 リギングキット、GuideALinks、クイックリリースピンを備えた750-LFC

GLK-750グリッドリンクキット

オリジナルのMG-MINAグリッド（PN 40.207.101.01）には、前面と中央のリンクのみが含まれており、そこからMINAやLINASをフライングさせることができます。750-LFCの接続に中央のリンクを使用しないことを推奨します。中央のリンクを使用すると、前後の取り付けポイントを使用した場合と比較して、定格荷重が半分になります。

750-LFCを吊るすには、最新バージョンMG-MINA / LINA / 750-LFC（PN 40.207.101.02）の使用を推奨します。GLK-750-LFCグリッドリンクアップグレードキット（PN 40.207.301.01）を使用して既存のグリッドを更新することもできます。これには、2つの背面リンク、インストールハードウェア、およびインストール手順（PN 17.207.301.01 B2）が含まれています。中央リンクの代わりに背面リンクを使用すると、750-LFCを取り付けるときにグリッドの定格荷重が効果的に増加します。

注意： 定格荷重の確認には、常にMAPPを使用してください。この方法ではロード機能が追加されないため、 いかなる状況でも6つのリンクすべてを同時に使用しないでください。実際、どのリンクに張力がかかっているかを判断できないため、負荷容量は背面リンクの約半分に減少します。

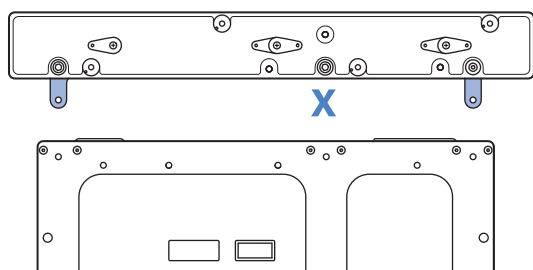


図12：MG-MINA / LINA / 750-LFCリギンググリッド

750-LFCのGuideALinksは、移行ハードウェアなしで750-LFCとLINAの両方に対応します。前面および背面のGuideALinksは、750-LFCをMG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドの下に吊るとき、または別の750-LFCの下に吊るときに使用されます（図13）。750-LFCのGuideALinksの構成（前面と背面）によって、そのスプレイ角度が決まります。キャビネット上部にある750-LFCの4つのコーナーリンクスロットは、フライングされた750-LFCからのGuideALinksを受け入れます。前面および中央のリンクスロットは、750-LFCの下でLINAを吊るときにLINA GuideALinksを受け入れます（図13）。LINAのGuideALinksの構成（前面と背面）によって、そのスプレイ角度が決まります。

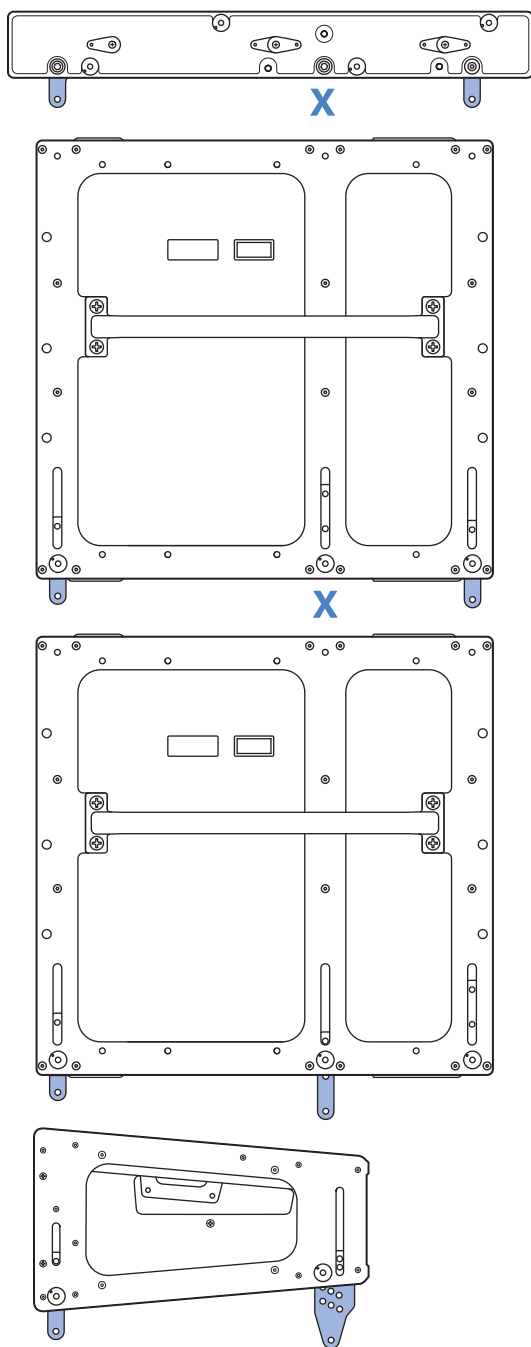


図13：フライングMG-MINA / LINA / 750-LFC、750-LFC、およびGuideALinkアタッチメント付きLINA

750-LFCの前面および中央のリンクは、750-LFCをグラウンドスタックするときに、MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドのスロットに挿入されます。750-LFCの前面と中央のGuideALinksスロットは、750-LFCの上にLINAをスタックする際に使用します。（図 14）

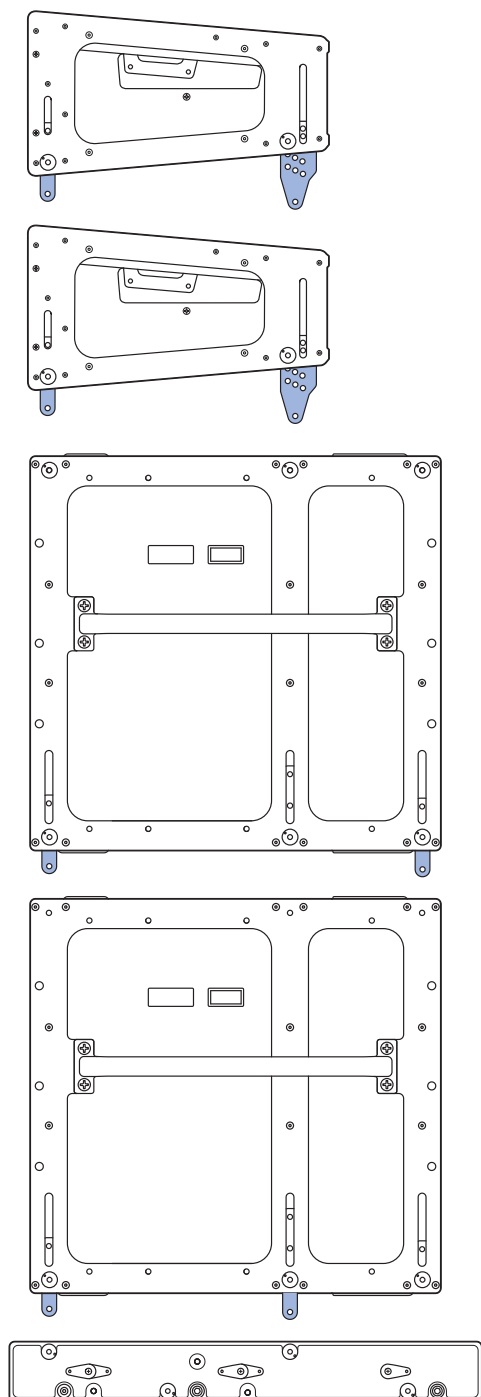


図14：GuideALinkアタッチメントを備えたグラウンドスタックLINAおよび750-LFC

注意：750-LFCをMG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドの下で吊る場合、または別の750-LFCの下で吊る

⚠ 場合は、750-LFCの中央のGuideALinksを使用しないでください。750-LFCを吊るときは、必ず前面および背面のGuideALinksを使用してください。

750-LFC スプレイ角度

前面および背面のGuideALinksは、0度、1.5度、3.25度、または4.75度の角度で取り付けられ、湾曲した750-LFCアレイを可能にします。キャビネットの前面と背面のGuideALinksは左右対称であるため、湾曲したアレイにはカーディオイド構成を含めることもできます。

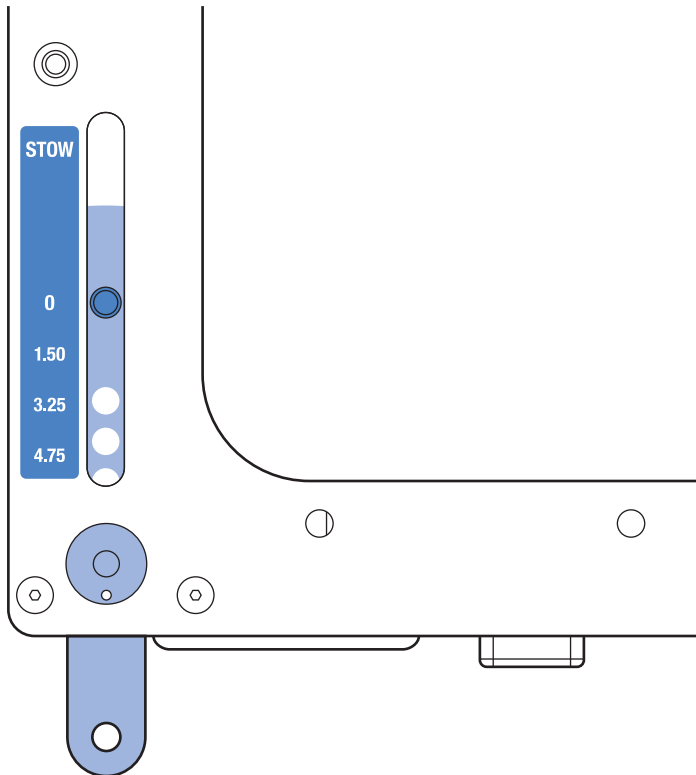


図 15：750-LFC 前面GuideALinksラベル

前面と背面のGuideALinksの横のラベルは、キャビネット間のスプレイ角度を示します（反対側のリンクが0度に設定されている場合）。リンクが下に移動すると、スプレイ角度が大きくなります。GuideALinksを収納するには、STOWまで移動して固定します。

メモ：湾曲した750-LFCアレイは、低周波コンテンツに方向性はありません。750-LFCの湾曲したアレイ機能は、隣接する中高アレイからの不要な高周波反射を最小限に抑え、隣接する中高アレイの曲率を美的に模倣するために提供されています。

第5章：MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドは、最大16台のキャビネットのLINAアレイを5：1の安全率でフライングします。
(追加の定格荷重が可能です。MAPPを使用して定格荷重を確認してください。) グラウンドスタッキングアレイにも使用できるグリッドは、2つの前面ピックアップポイントと2つの背面ピックアップポイント、および11の中央ピックアップポイントを備えたさまざまなピックアップ構成に対応します。

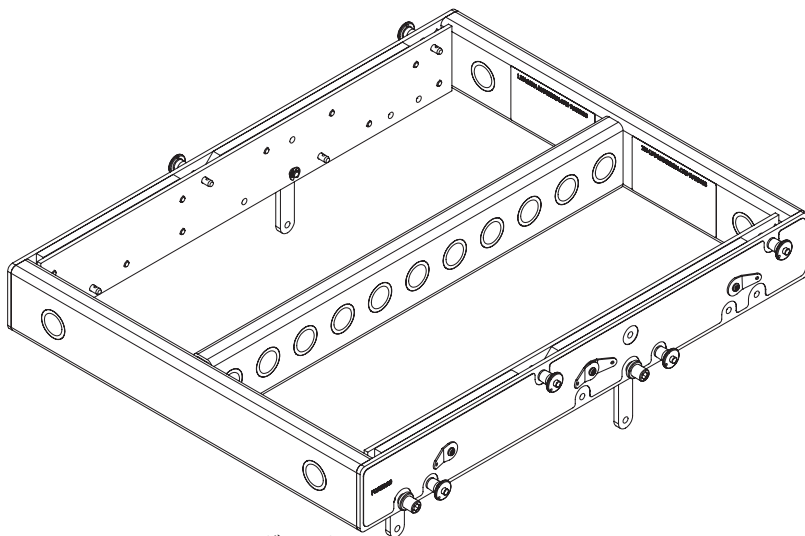


図16：MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドには、フライングアレイの一番上のLINAに接続するキャプティブリンクが片側2個ずつ、計4個付いています。リンクの構成とグリッドの方向（最大上向きまたは最大下向きのいずれか）によって、取り付けられたLINAの角度が決まります。グリッドリンクは、輸送および地上スタック構成のために簡単に収納できます。

MG-MINA/LINA/750-LFCグリッドには8つのグリッドクイックリリースピン(0.25インチx 0.90インチ、黒いボタン、6インチのストラップ、PN 134.036)があります。4つはグリッドリンクを固定するためのピンで、4つはLINAグラウンドスタックをグリッドの上部に固定するためのピンです。

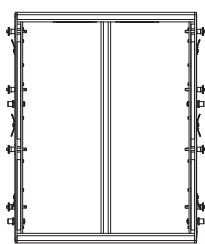
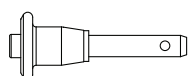
 **注意：** MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドに付属のグリッドクイックリリースピンを常に使用して、リンクを固定し、グラウンドスタックされたLINAをグリッドに固定します。スピーカーのクイックリリースピン（LINAに付属）は短く、所定の位置に固定されないため、グリッドに使用しないでください。



ヒント： MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドは、LINAスタックの上に設置することができます。

MG-MINA / LINA/750-LFCグリッドキットの内容

表3：PN 40.207.101.01

	Quantity	Part Number	Description
	1	45.207.126.01	MG-MINA/LINA/750-LFC グリッド
	8	134.036	0.25インチ x 0.90インチ (黒ボタン、6インチストラップ 付き)

MG-MINA/LINA/750-LFCグリッド寸法

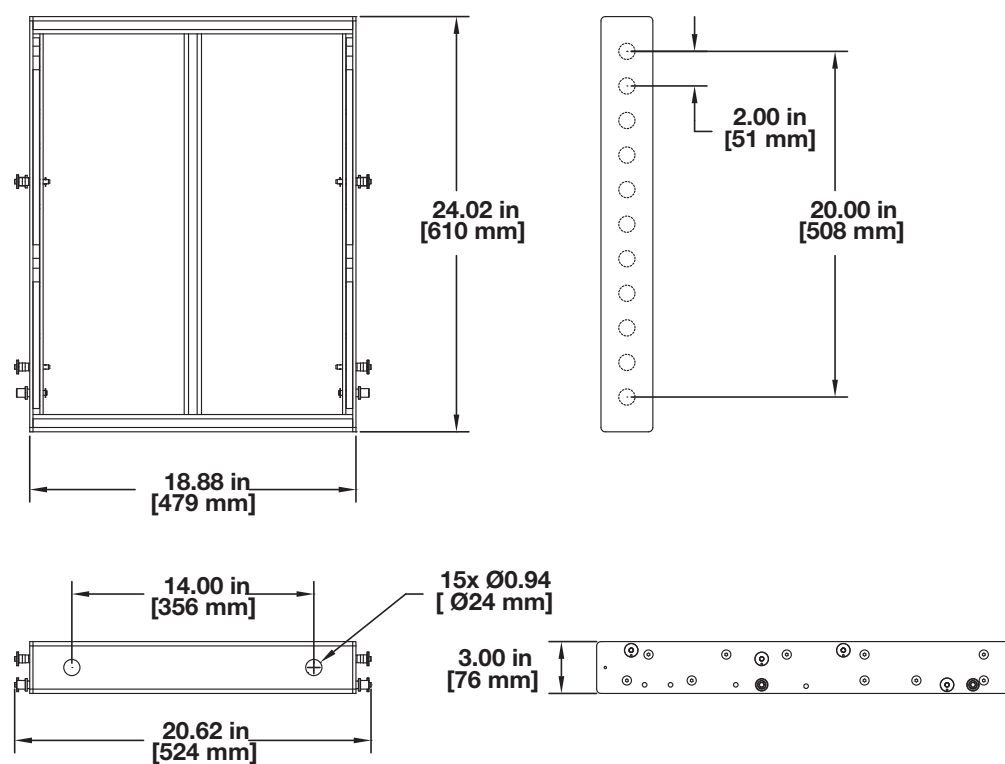


図17:MG-MINA/LINA/750グリッド寸法

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド重量：34.7ポンド（15.74 kg）

MG-MINA/LINA/750-LFC グリッド定格荷重

MG-MINA/LINA/750-LFC グリッドの最大吊り上げ重量は、以下の通りです。

表4：MG-MINA / LINA / 750-LFC 定格荷重

オリエンテーション	安全係数	最大 吊り下げ重量	LINAキャビネットの 最大数	グリッドの最大傾斜
最大ダウンチルト	5:1	688 lbs (312 kg)	16	±60°
最大アップチルト	5:1	688 lbs (312 kg)	16	±60°

MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッド定格荷重の要件

表4の定格荷重は、次の要件を満たした場合にのみサポートされます。

- グリッドピックアップポイントの任意の組み合わせを使用できます。ただし、ピックアップポイント間でブライダルを使用する場合は、頂点のブライダル角度が90度を超えてはなりません。
- 推奨値よりも広い頂角となるブライダルレッグを使用すると、定格荷重が低下し、MG-MINA/LINA/750-LFC グリッドが損傷する可能性があります。
- アレイは、グリッド上のポイント以外のポイントから持ち上げないでください。
- グリッドの傾きは、アレイの自然な回転によって得られる傾きより大きくならないようにする必要があります。
- グリッドの傾きは、水平に対して表4の角度を超えてはなりません。負の角度は下向きで、正の角度は上向きです。
- フライング可能なLINAスピーカーの最大数は、各LINAキャビネットの重量43ポンド（19.5 kg）に基づいています。
- 最大定格荷重は、MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッドとフライングスピーカーを、リンクとピンを含むシステムと見なします。したがって、最大応力点は、システム内のある要素から別の要素に変化する可能性があります。
- ダウンフィルスピーカー、トランジションアクセサリ、ケーブルなど、アレイと一緒に吊り下げる追加アイテムの重量を考慮して、最大荷重を計算する必要があります。
- MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッドの重量は、表4には含まれていません。この表は、グリッドの最大荷重を評価したものです。グリッドを吊り下げるピックアップポイントとモーターは、グリッドの総重量(34.7ポンド、15.74 kg)およびその吊り下げられたスピーカーを支える定格である必要があります (表4参照)。
- 常に適切な定格のリギングハードウェアを使用してください。MG-MINA / LINA / 750-LFC ピックアップポイントには、5/8インチのシャックルを推奨します。

第6章：フライングアレイ

フライング構成用のMG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド方向

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドの向きにより、アレイの重心をグリッドの前面または背面に近づけることができるため、フライングアレイで使用できる最大のダウンチルトまたはアップチルトを決定することができます。

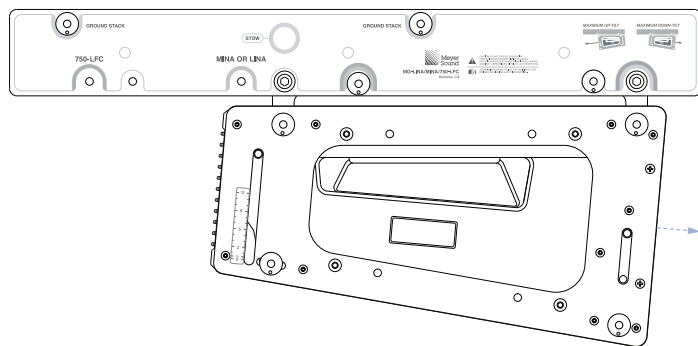


図18：最大アレイダウンチルトのためのMG-MINA / LINA / 750-LFCの前面に近いLINA

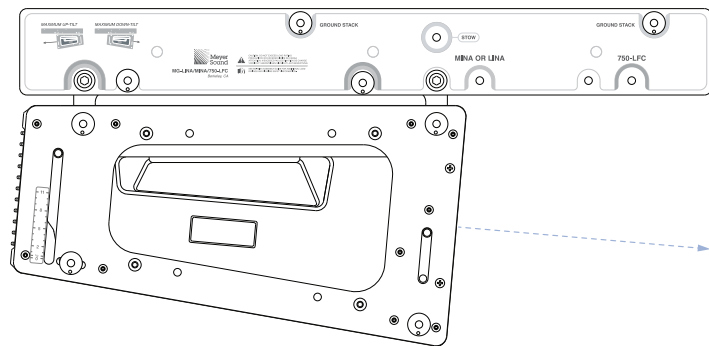


図19：最大アレイアップチルトのためのMG-MINA / LINA / 750-LFCの背面に近いLINA

最大アレイダウンチルト用MG-MINA/LNA/750-LFC

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドは、スピーカーをグリッドの前面に近づくように配置すると、アレイの重心がグリッドの前面に近づきます。グリッドの背面ピックアップポイントを使用して、最大のアレイダウンチルトを実現できます。MG-MINA / LINA / 750-LFCのラベルには、この構成が「Maximum Downtilt」と示されています。最大のダウンチルト方向を使用すると、アレイの上部にあるLINAを、グリッドに対して0度および-5度（ダウンチルト）で取り付けることができます。

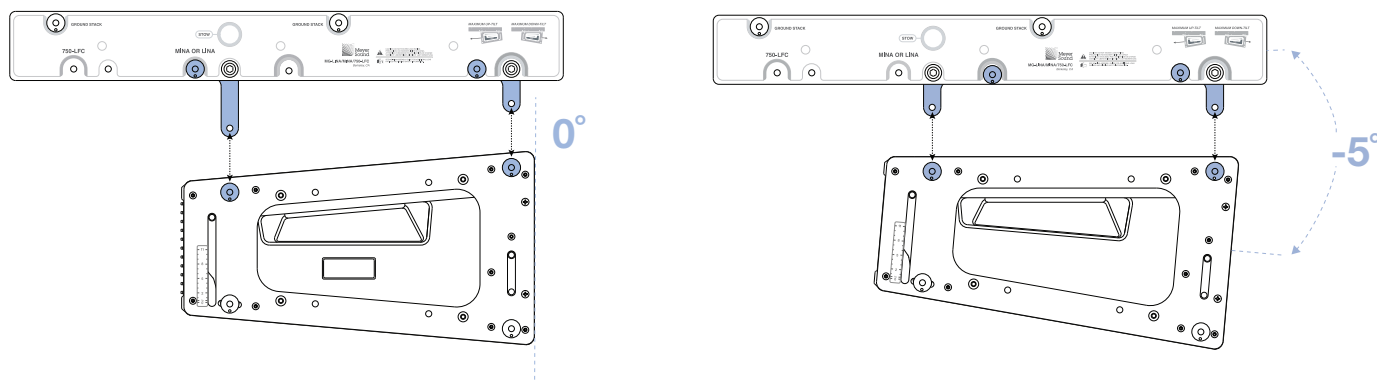


図20：MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッド、最大ダウンチルト方向、0度および-5度

MG-MINA/LINA/750-LFC は最大アレイアップチルトに対応

MG-MINA/LINA/750-LFCグリッドが、スピーカーをグリッドの後方に近づけるように配置されている場合、アレイの重心はグリッドの後方に移動します。グリッドの前面ピックアップポイントを使用して、最大のアレイアップチルトを実現できます。MG-MINA/LINA/750-LFCのラベルには、この構成が "Maximum Uptilt" と表示されています。最大アップチルト方向では、アレイ上部のLINAはグリッドに対して-5度と-10度（ダウンチルト）で取り付けることができます。

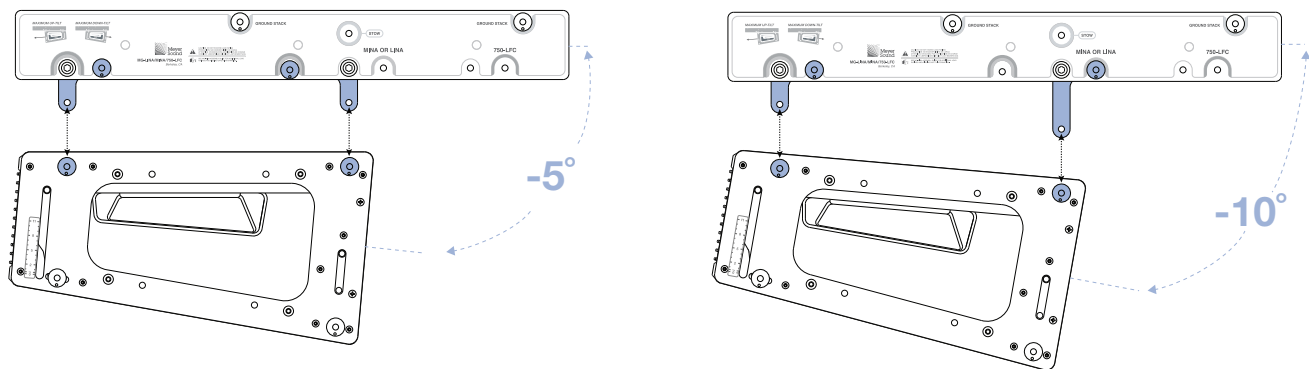


図21：MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッド、最大アップチルト方向、-5度および-10度



ヒント： MG-MINA / LINA / 750-LFCとその下のアレイの傾きは、チェーンモーターを使用するか、さまざまな長さのワイヤーロープまたはスパンセットを使用して調整できます

MG-MINA / LINA / 750-LFCピックアップ構成

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドは、前面と背面に各2点、中央に11点のピックアップポイントを備え、様々なピックアップ構成に対応します。可能であれば、前面と背面のピックアップポイントを使用して、前面と背面のモーターでグリッドの傾きを変更します。また、ピックアップポイント間をブライダルすることで、前面と背面のシングルピックアップポイントに比べ、より安定性を高めることができます。



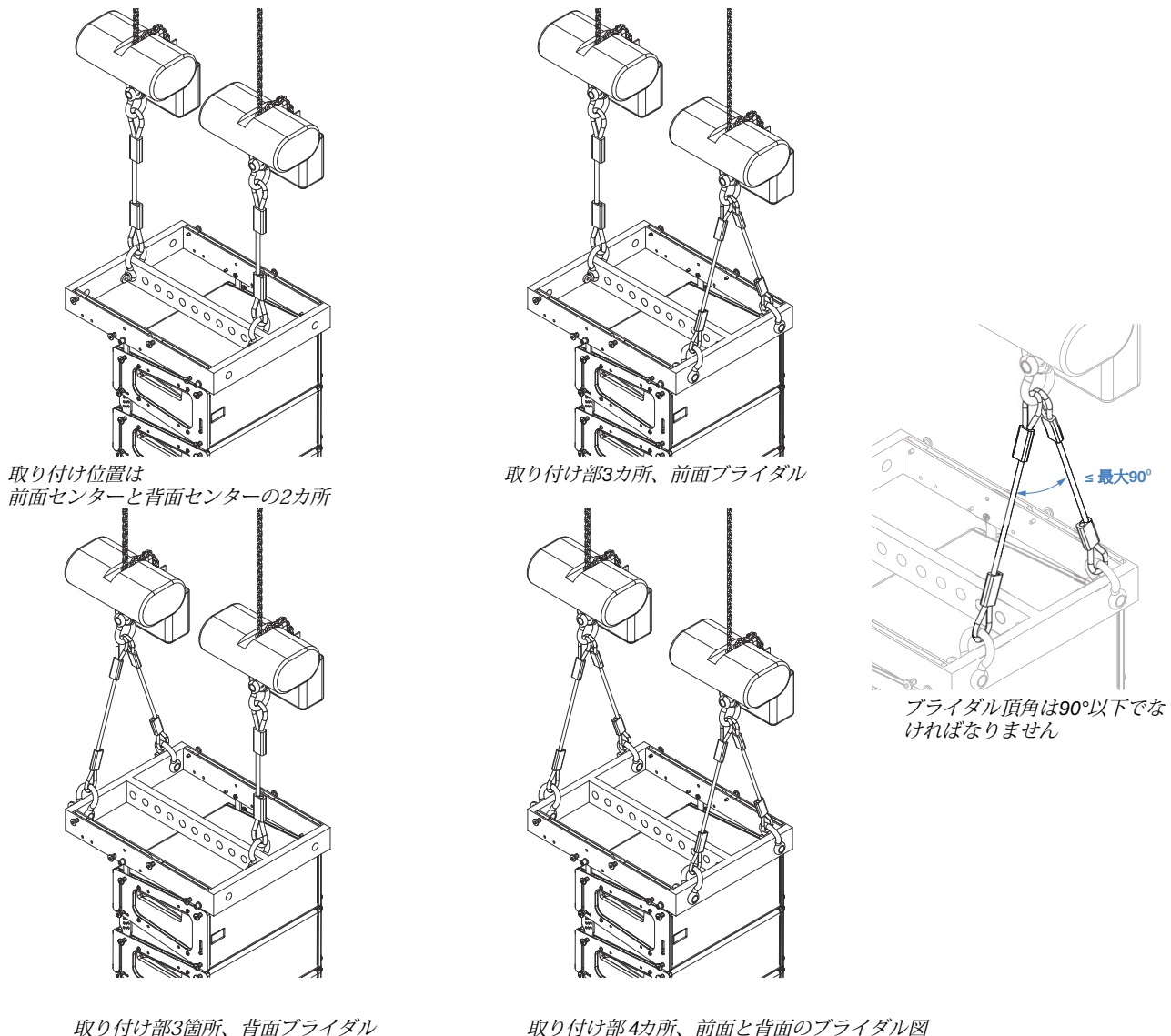
注意：常に適切な定格のリギングハードウェアを使用してください。MG-MINA / LINA / 750-LFCのピックアップポイントには、5/8インチのシャックルを推奨します。



注意：MG-MINA / LINA / 750-LFCのピックアップポイント間でブライダルを使用する場合、ブライダルへの負荷が増加してグリッドが損傷するのを避けるために、頂点でのブライダルの角度は90度を超えないようにする必要があります（図23）。

MG-MINA/LINA/750-LFC 2モーター搭載のピックアップ構成について

次の例は、2つのモーターを使用したピックアップ構成と、最大ブライダル頂点角度を示しています。



22：2つのモーター（左、中央）と最大ブライダル頂点角度を使用したピックアップ構成の例（右）

注意：MG-MINA / LINA / 750-LFCアレイを2つのモーターから吊り下げる場合は、各モーターと天井のピックアップポイント（フックの上）がグリッドとアレイの総重量を保持できる定格になっていることを確認してください。

MG-MINA/LINA/750-LFC 1モーター搭載のピックアップ構成

次の例は、単一のモーターの場合のピックアップ構成です。単一のモーター構成がサポートされていますが、モーター2つの構成と比較した場合、これらの構成を使用してグリッドの傾きを変更することはより困難です。

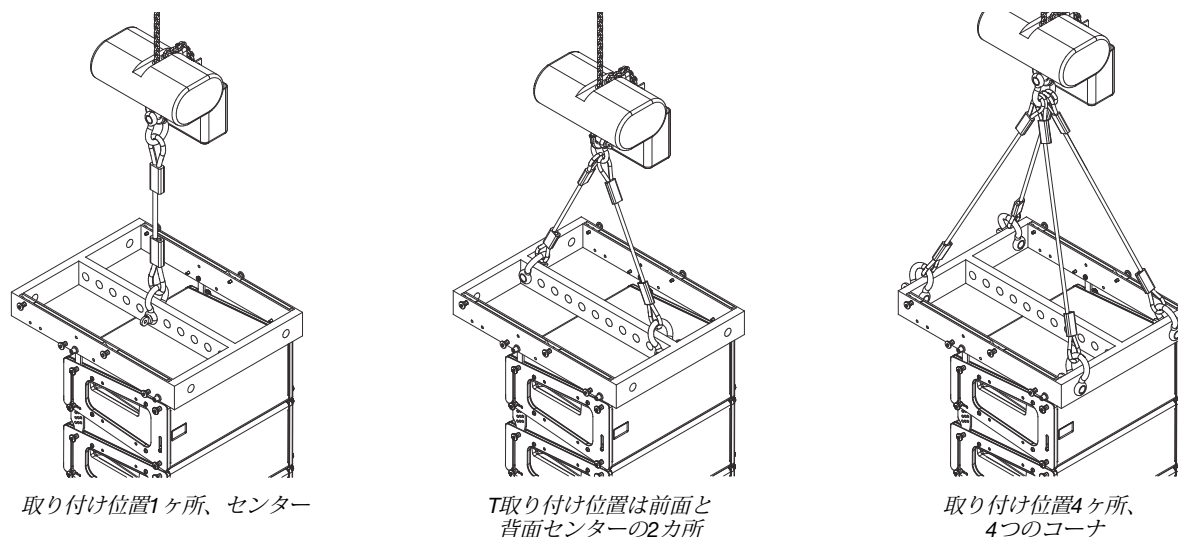


図23：1モーターでのピックアップ構成例

注意：MG-MINA / LINA / 750-LFCアレイを単一のモーターから吊り下げる場合は、モーターと天井のピックアップポイント（フックの上）がグリッドとアレイの総重量を保持できる定格になっていることを確認してください。



ヒント：MAPPの重心機能を使用すると、MG-MINA / LINA / 750-LFCの適切な中央ピックアップホールを簡単に決定できます。詳細については、31ページの「MAPPによる中央ピックアップポイントの推定」を参照してください。

MAPP システムデザインツールとリギング情報

MAPPは、単一またはアレイのMeyer Soundスピーカーのカバレッジパターン、周波数レスポンス、インパルスレスポンス、および最大SPL出力を正確に予測するための強力なクロスプラットフォームアプリケーションです。MAPPクライアントは、ローカルコンピューター上にあり、Meyer Soundスピーカーシステムの設定と、気温、気圧、湿度などの動作環境の定義が可能になります。

MAPPシステム設計ツールは、特定のアレイ構成に対して次の値を自動的に計算することにより、スピーカーアレイのリギング情報を豊富に提供します。

- アレイの総重量
- アレイの高さと深さ
- アレイの重心（センターピックアップポイントと最大アップチルトおよびダウンチルトの決定に必要です。）
- 前面および背面取り付け部の荷重配分

MAPPのダウンロードとインストール

MAPPを利用するには、以下のリンクから登録してください：

<https://meyersound.com/product/mapp-xt/#register>

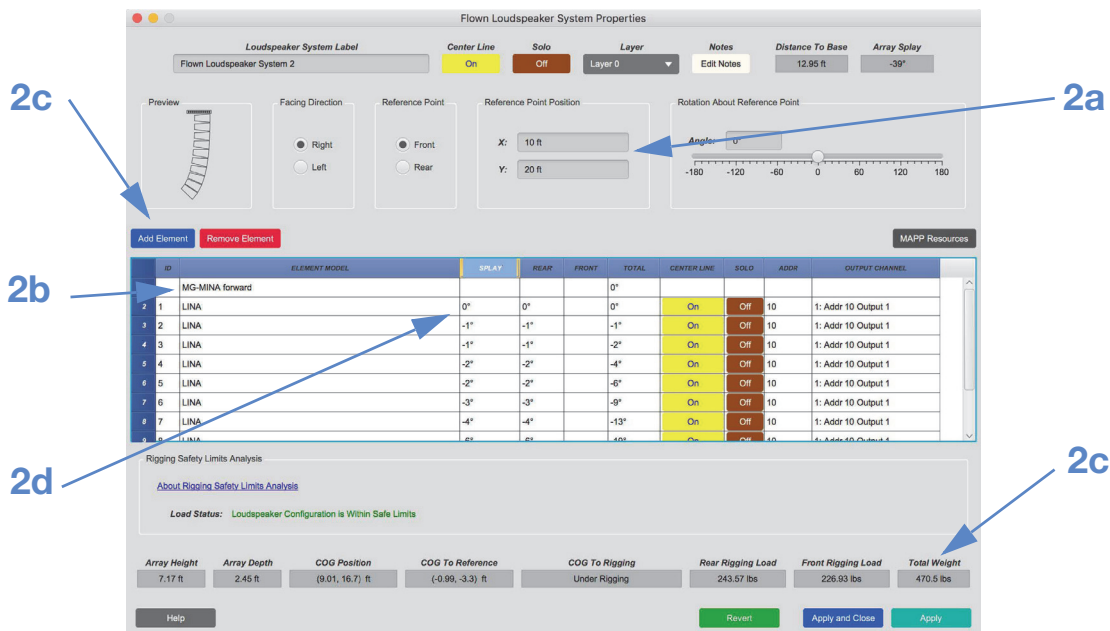
必要な登録情報を入力すると、アカウントのユーザー名、パスワード、MAPPダウンロードリンクが記載されたメールが送信されます。画面上の説明に従って、ダウンロードとインストールを実行してください。

MAPPクライアントソフトウェアは定期的にアップグレードされ、最新のMeyer Soundスピーカーのサポートが追加され、機能が強化されています。MAPPデータベースには、現在のMeyer Soundスピーカー、サブウーファー、およびプロセッサのほぼ全てが含まれています。

MAPPによる中央ピックアップポイントの推定

MAPPを使用して中央ピックアップポイントを推定するには：

1. MAPPで、[挿入]>[フライングクラウドスピーカーシステムの挿入]を選択します。
2. [フライングクラウドスピーカーシステム]ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
 - a. [基準点の位置]セクションで、MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドのX座標とY座標を設定します。
 - b. スピーカーシステムエレメントセクションの上部で、グリッドをMG-MINA前方またはMG-MINA後方に設定します。これは、ダウンチルトまたはアップチルトが必要かどうかに応じて異なります。
 - c. [要素の追加]をクリックして、必要に応じてLINAスピーカーをアレイに追加します。ウィンドウの右下に表示されている総重量が、MG-MINAグリッドの許容定格荷重を超えていないことを確認してください。（25ページの表4参照）
 - d. 各スピーカーのスプレイ角度を調整します。
 - e. [適用して閉じる]をクリックして、[フライングスピーカーシステム]ダイアログボックスを閉じます。



3. [表示]>[中心線]を選択します。スピーカーの中央ラインがサウンドフィールドに表示されます。

4. 必要に応じて、MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドの高さとグリッド角度を調整して、システムの音響要件を満たします。これらのプロパティは、[フライングスピーカーのプロパティの編集]ダイアログボックスに値を入力するか（[編集]を選択し、[フライングスピーカーのプロパティの編集]まで下にスクロールしてダイアログボックスを表示します）、またはサウンドフィールドの[選択]および[回転]ツールを使用してグリッドを手動でドラッグすることで調整できます。詳細については、MAPPシステム設計ツールのページをご覧ください。 www.meyersound.com。
5. [表示]> [アレイCoG]を選択します。アレイの重心を表すマゼンタ色の線がサウンドフィールドに表示されます。
6. MAPPウィンドウの右上にある[ズーム]をクリックして、サウンドフィールドのグリッドの周りに長方形を描画します。グリッドピックアップホルの1つの近くに重心が表示されます。
7. 重心が最も近いピックアップホルの中心にくるまでグリッド角度を調整します。これは、そのピックアップポイントから吊り下げられたときにアレイがフライングされる角度です。
8. 必要に応じて、システムの音響要件が満たされ、重心がグリッドのピックアップホルの1つの中心にくるまで、グリッドの高さとグリッドの角度をさらに調整します。



図24：MAPPによるLINAアレイの重心位置の表示

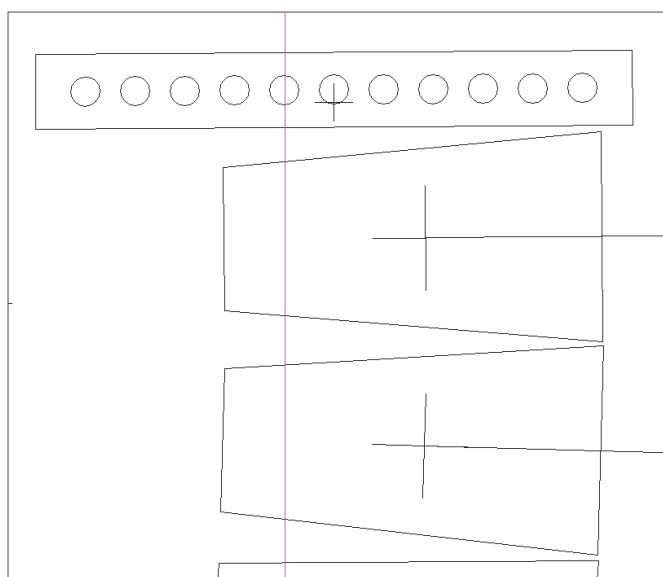


図25: MAPPによるLINAアレイの拡大図と重心位置の表示

 **メモ:** アレイの組み立て手順については、付録A「グリッドを使用したアレイの組み立て」を参照してください。

第7章：MVPモーターVeeプレート

オプションのMVPモーターVeeプレートは、LINAおよび750-LFCアレイの水平方向の照準を ± 16 度微調整します。Veeプレートの底部は、MG-MINA/LINA/750-LFCグリッドのセンターピックアップバーの最前方または最後方のポイントに取り付けられます。一方、Veeプレートの上部の角には2つのモーターが取り付けられており、これを調整することでグリッドの水平回転に影響を与えることができます。Veeプレートの取り付けポイントは1.20インチ貫通で、3/4インチまたは7/8インチのシャックルが必要です。Veeプレートは、常に低い負荷値でグリッド側（前面または背面）に配置する必要があります。

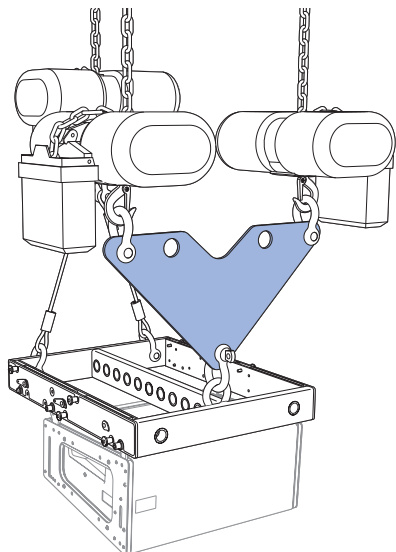


図26：MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッドに取り付けられたMVPモーターVeeプレート

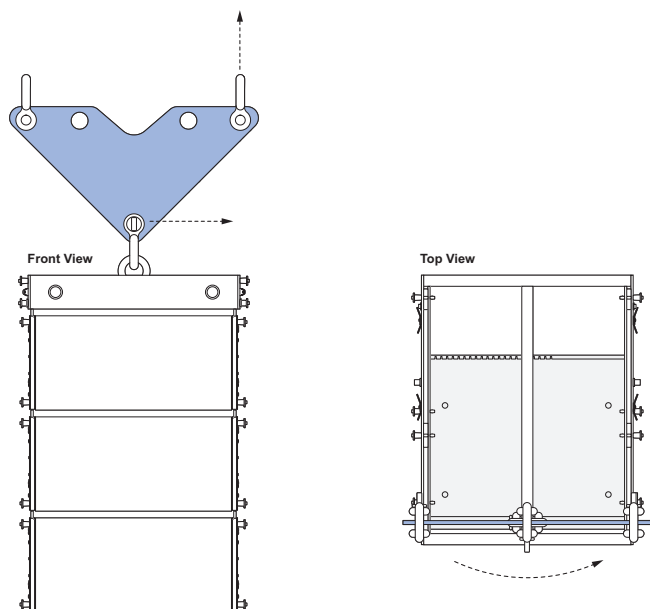


図27：MVPモーターVeeプレート、どちらかのモーターを引き上げるとグリッドが回転します

注意：常に適切な定格のリギングハードウェアを使用してください。MVPモーターのVeeプレート取り付けポイントの穴は1.20インチ貫通で、3/4インチまたは7/8インチのシャックルが必要です。



注意：MAPPを使用して、グリッドの前面と背面の間の重量配分を決定します。MVPモーターVeeプレートの取り付けには、重量が軽い方のポイントを使用します。



メモ：MVPモーターVeeプレートは、前方および後方のセンターピックアップポイントを備えたMeyerSoundグリッドと互換性があります。

MVPモーターVEEプレートキット内容

表5：MVPモーターVeeプレートキット、PN 40.215.184.01

	Quantity	Part Number	Item
	1	45.215.184.01	MVPモーターVeeプレート

MVPモーターVeeプレート重量：20ポンド（9.1kg）

MVPモーターVEEプレートの定格荷重

MVPモーターVeeプレートの最大定格荷重は次のとおりです。

- 安全係数 5:1 で 7,129 ポンド (3234 kg)



注意：人身傷害および機器損傷の潜在的なリスク。定格荷重を超えないようにしてください。

第8章：PBF-LINAプルバックフレーム

グリッドに取り付けたモーターの調整では不可能な極端なアレイダウンチルトを必要とするアプリケーションの場合、オプションのPBF-LINAプルバックフレームは、LINAおよび750-LFCアレイの下部キャビネットに取り付けて、別のモーターで引っ張ることができます。プルバックフレームは、LINAおよび750-LFCに付属のスピーカークイックリリースピン（0.25インチx 0.53インチ、黒いボタン、PN 134.039）で下部キャビネットに固定されています。PBF-LINAプルバックフレームには、2つのピックアップポイントに1/2インチのシャックルが必要です。

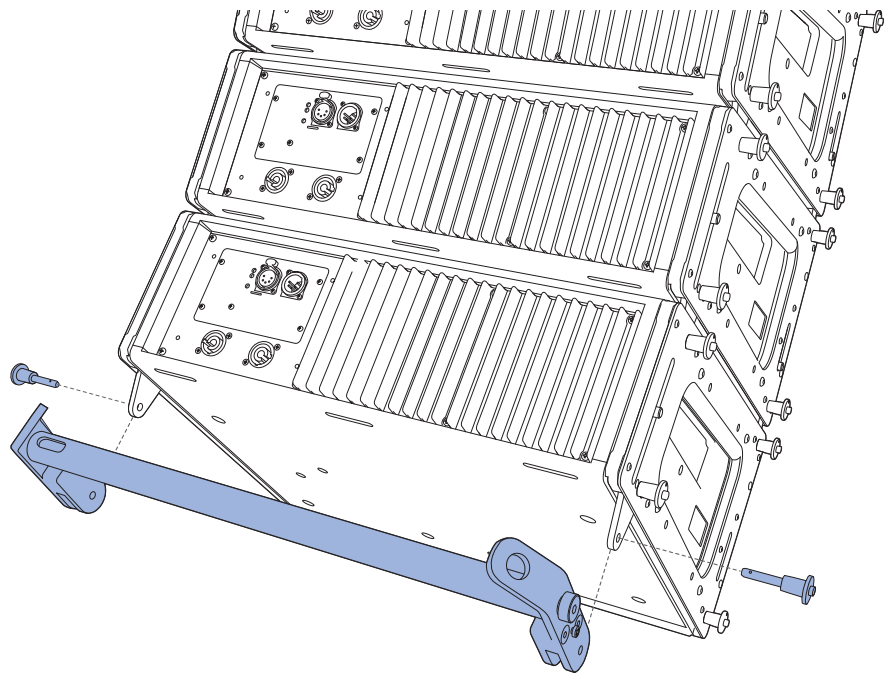


図28: PBF-LINA プルバックフレームを底部LINAに取り付けた分解図

PBF-LINAキット内容

表6：PBF-LINAプルバックフレームキット、PN 40.271.080.01

	Quantity	Part Number	Item
	1	45.271.080.01	PBF-LINAプルバックフレーム

PBF-LINA プルバックフレーム寸法図

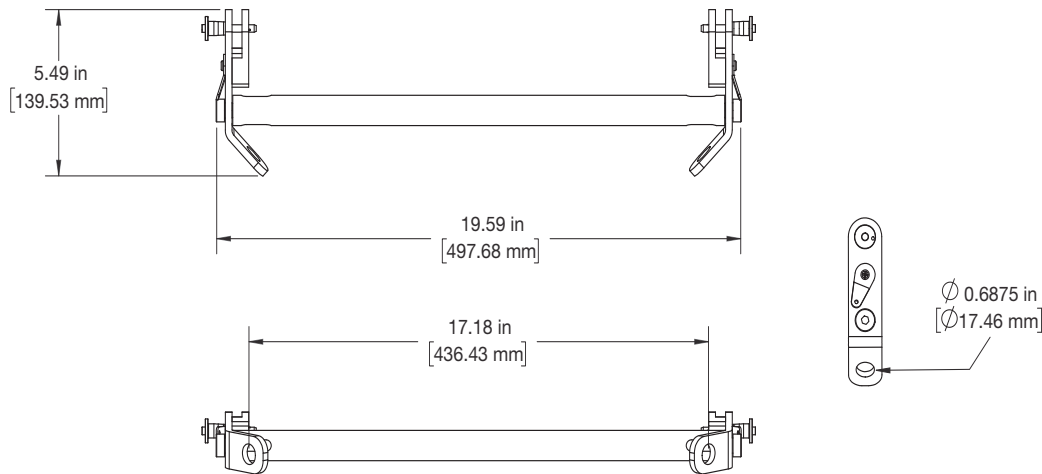


図29: PBF-LINA プルバックフレーム寸法図

PBF-LINA プルバックフレーム重量：3.8ポンド（1.7 kg）

PBF-LINA プルバックフレーム定格荷重

PBF-LINA プルバックフレームの最大定格荷重は以下の通りです。

- MINA / LINA：5：1の安全率で1,154ポンド（524 kg）、BGV-C1の場合は899ポンド（408 kg）
- 750-LFC：5：1の安全率で554ポンド（251 kg）、BGV-C1の場合は458ポンド（208 kg）

注意：人身傷害および機器損傷の潜在的なリスク。定格荷重を超えないようにしてください。プルバック定格荷重を確認するには、40ページの「MAPPのプルバック要件の確認」を参照してください。

注意：PBF-LINA プルバックフレームへのブライダルアタッチメントの頂角は、90度を超えてはなりません（図30）。推奨角度より広い頂角を持つブライダルレッグを使用すると、定格荷重が低下し、PBF-LINA プルバックフレームに損傷を与える可能性があります。

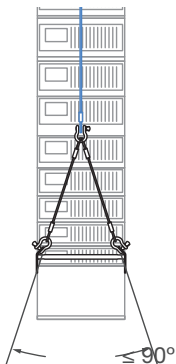


図30：PBF-LINA プルバックフレームのブライダルアベックス角度制限

注意：プルバックでアレイを構成する場合、最終位置では、プルバックチェーンは垂直から $\pm 10^\circ$ を超えてはなりません。

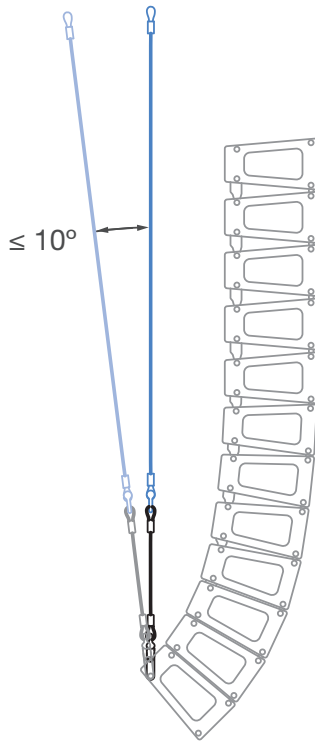


図31: プルバックチェーンの垂直0度からの偏差の制限

注意：アレイを吊るする場合、アレイを吊る前に、プルバックおよびプルアップハードウェアを含むアレイの総重量を計算して、その重量がMG-MINA/LINA/750-LFCグリッドの定格荷重を超えていないことを確認する必要があります。詳細については、25ページの「MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド定格荷重」を参照してください。

注意：常に適切な定格のリギングハードウェアを使用してください。PBF-LINAプルバックフレームのピックアップポイントには、1/2インチのシャックルが必要です。

MAPPでのプルバック要件の検証

MAPPでアレイのプルバック要件を確認するには：

1. スピーカーアレイを挿入し、スピーカーのスプレイ角度を設定します。
 - a. [挿入]> [フライングクラウドスピーカーシステムの挿入]を選択します。
 - b. フライングクラウドスピーカーシステムダイアログボックスの要素リストの上部で、グリッドにLINAまたは750-LFCが接続されているかどうか、およびダウンチルトまたはアップチルトが必要かどうかに応じて、グリッドを次のオプションのいずれかに設定します。要素リストには、デフォルトのスプレイ角度に設定されたスピーカーが表示されます。
 - MG-MINA 後方
 - MG-MINA (MLK-750/750 前方)
 - MG-MINA (MLK-750/750 後方)
 - MG-MINA (750前方)
 - MG-MINA (750 後方)
 - c. トランジションフレームまたは追加のスピーカーを挿入するには、[要素の追加]をクリックします。
 - d. スピーカーを削除するには、スピーカーを選択して[エレメントの削除]をクリックします。
 - e. スピーカーのスプレイ角度を変更するには、[表示]列の角度をクリックし、ドロップダウンから角度を選択します。
2. プルバックフレームの必要性を評価します。
 - a. [基準点についての回転]セクション（図32）に、アレイの目的のダウンチルトを入力します（負の値はダウンチルトです）。
 - b. フロントリギング荷重量（ダイアログボックスの下部）が正の値の場合、プルバックハードウェアは必要ありません。
 - c. フロントリギングロードの重量が負の値の場合（図32）、必要な量のダウンチルトを実現するには、プルバックハードウェア（PBF-LINA）が必要です（図33）。フロントリギングの荷重量（負の値）がプルバックハードウェアの最大定格荷重を超えていないことを確認してください（38ページの「PBF-LINAプルバックフレームの定格荷重」を参照）。
3. アレイが必要な安全定格に準拠しているかどうかを確認します。
 - a. 基準点を中心とした回転（図33）を使用して、アレイを目的のダウンチルト量（負の角度値）まで回転させます。
 - b. ロードステータスが緑色（「スピーカー構成が安全制限内」）の場合、アレイは安全ロード制限内にあります。次の手順に進みます。
 - c. ロードステータスが赤に変わった場合（「スピーカー構成が安全制限内にありません」）、アレイは安全制限内にありません。前の手順に戻り、グリッド角度を小さくするか、アレイ内のスピーカーの数を減らすか、スピーカーのスプレイ角度を調整します。



注意：複数のモーター（例えば、グリッドに取り付けた2つのモーターとプルバックフレームに取り付けた1つのモーター）からアレイを吊るときに安定性を高めるために、必ずすべてのモーターに負荷を分散させてください。

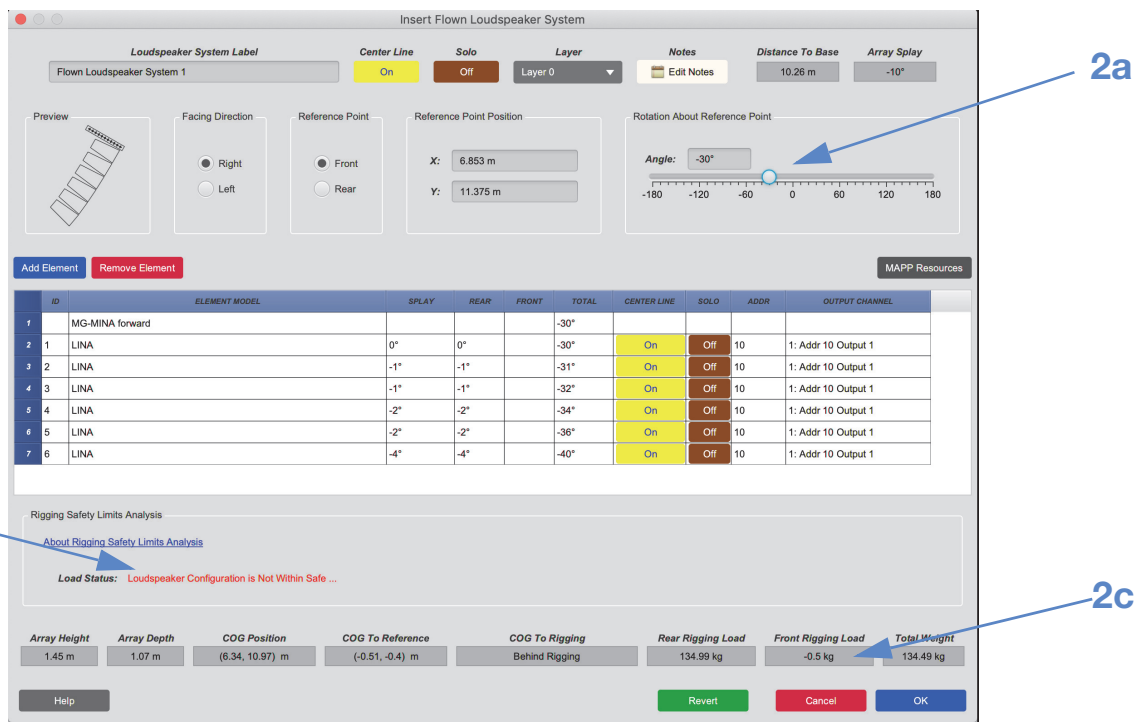


図32 : MAPPディスプレイウィンドウに、フロントリギングの荷重重量が負の値として表示されている-プルバックフレームが必要

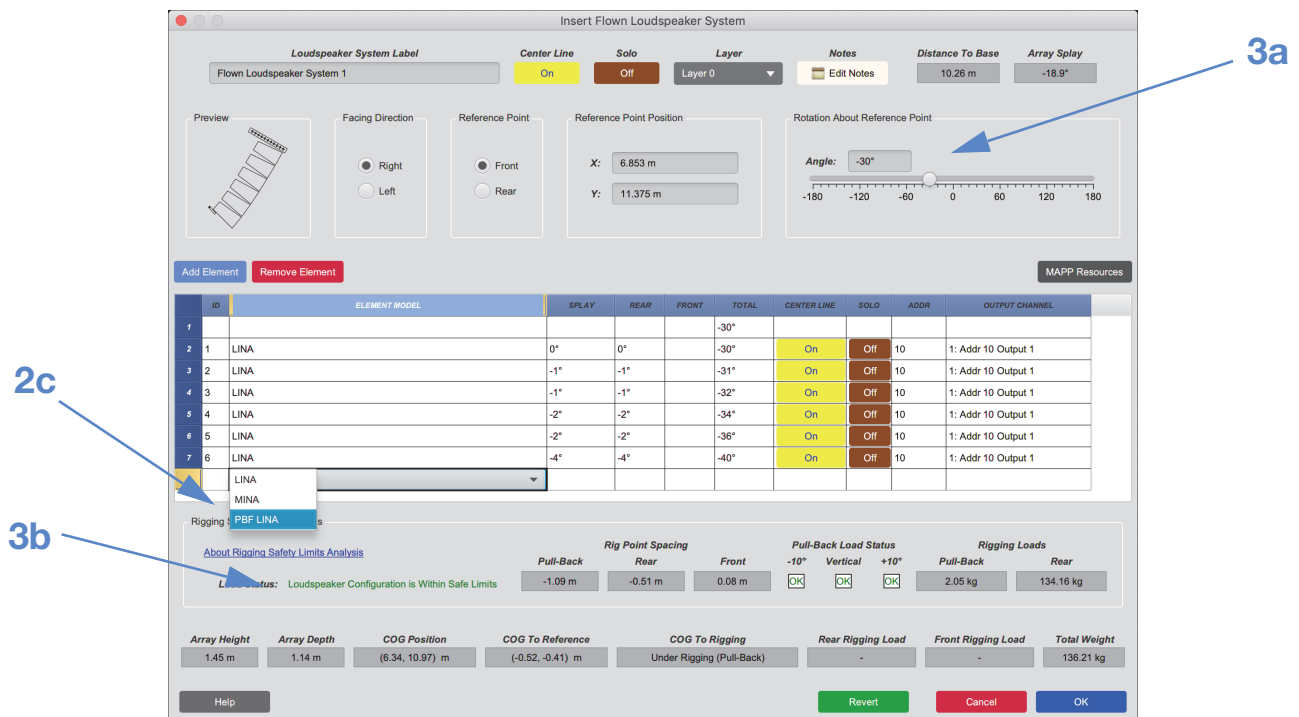


図33 : MAPPディスプレイウィンドウにプルバックフレームを追加すると、スピーカー構成が安全な範囲内になります

第9章：MG-MINA/LINA/750-LFC グリッドによるグラウンドスタック

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドは、最大6台のLINAスピーカーを安全にグラウンドスタックできます。スタックの最下部にあるLINAは、GuideALinksを使用してグリッドに直接取り付け、グリッドに含まれているクイックリリースピン（0.25インチx 0.90インチ、6インチのストラップ付きの黒いボタン、PN 134.036）で固定されます。取り付けられたLINAの背面GuideALinksの構成により、その傾きが決まります。下部のLINAの上にスタックされたユニットの背面のGuideALinks位置を調整することで、グラウンドスタックアレイを湾曲させることができます。

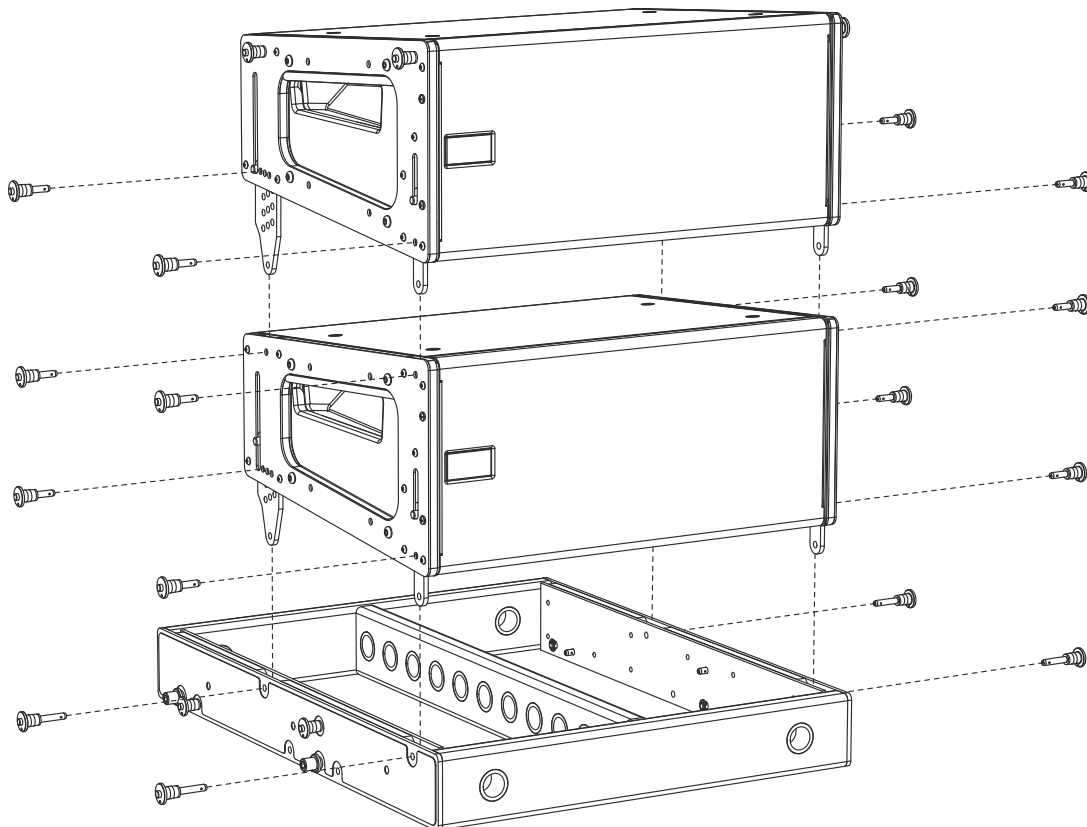


図34: MG-MINA/LINA/750-LFC グリッドとグラウンドスタックLINA

注意： MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドに含まれているクイックリリースピンを常に使用して、リンクを固定し、グラウンドスタックされたLINAをグリッドに固定します。LINAに含まれているクイックリリースピンは短く、所定の位置にロックされないため、グリッド内で使用しないでください。

メモ： MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドを使用すると、最大7台または8台を安全にグラウンドスタックできる場合がありますが、スタックの重心がグリッドの中心付近にある場合のみ行ってください。極端な傾斜のあるグラウンドスタックでは、重心がグリッドの中心から離れて配置されるため、転倒の危険性があります。

注意： 特に屋外の状況でグラウンドスタックアレイを固定するには、グリッドにタイダウンまたはウェイトを使用し、アレイを安全に設置します。

MG-MINA / LINA / 750-LFCを使用したグラウンドスタックLINAの角度

MG-MINA / LINA / 750-LFCを使用したグラウンドスタック構成の場合、グリッドに取り付けられた最下段のLINAの角度は、+6度（アップチルト）から-5度（ダウンチルト）までです。45ページの表7に、背面GuideALinksで使用可能な角度と対応するラベル位置を示します。

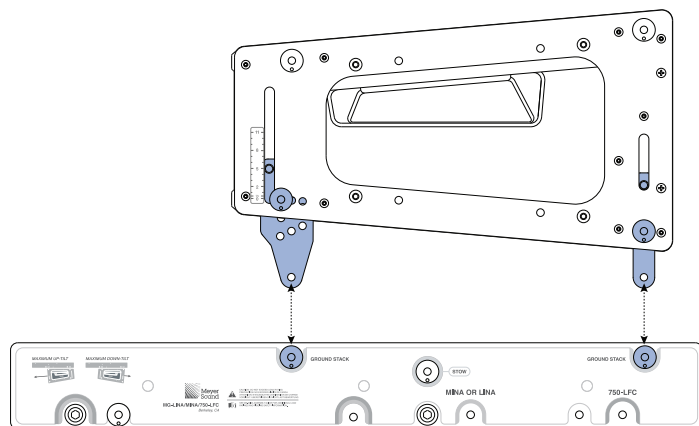


図35：グラウンドスタックされたLINAを使用したMG-MINAグリッド、0度

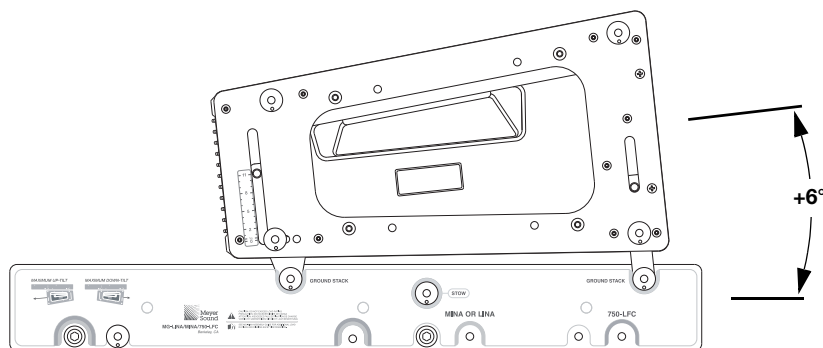


図36：グラウンドスタックLINAを備えたMG-MINAグリッド、+6度アップチルト

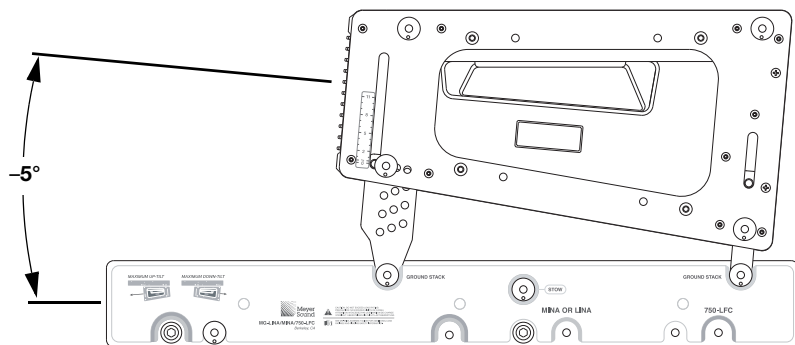


図37：グラウンドスタックされたLINAを備えたMG-MINAグリッド、-5度のダウンチルト

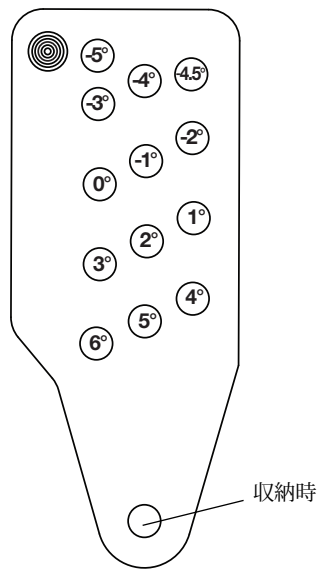


図38：グラウンドスタックユニットのLINA背面ガイドALink角度

表7：MG-MINAグラウンドスタック角度

背面GuideALink ラベル位置	実際のグラウンド スタック角度
0	-5°
0.5	-4.5°
1	-4°
2	-3°
3	-2°
4	-1°
5	0°
6	+1°
7	+2°
8	+3°
9	+4°
10	+5°
11	+6°

いくつかの制限がありますが、MG-MINA / LINA/750-LFCグリッドは次の位置まで安全にグラウンドスタックできます。

- LINA6台
- 1台の750-LFC（混合グラウンドスタック）の上に5台のLINA
- 2台の750-LFC（混合グラウンドスタック）の上に4台のLINA
- 3台の750-LFC

 **メモ**：MAPPを使用して、設計とリギング構成を確認します。

750-LFCをMG-MINA/LINA / 750-LFCグリッドでグラウンドスタックするには、750-LFCにMRK-750リギングキットを装備する必要があります。

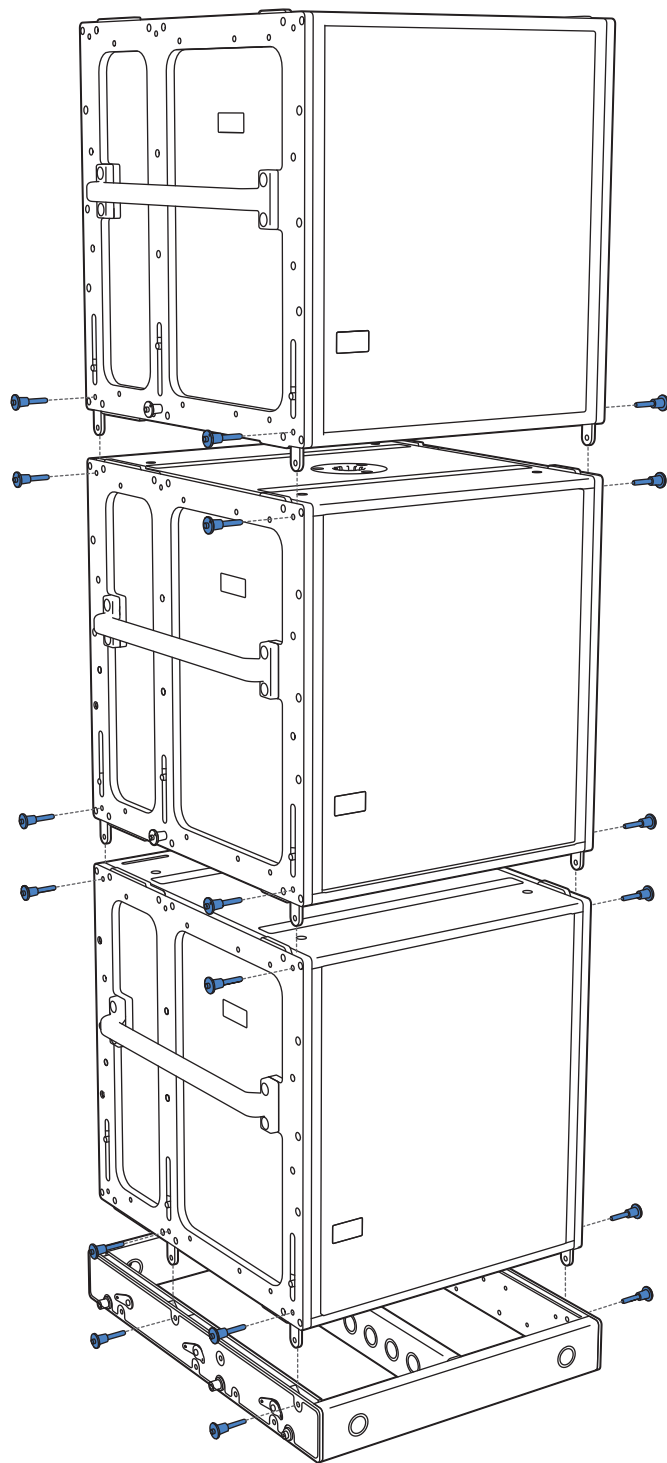


図39：MG-MINA / LINA / 750-LFC グリッドと750-LFCのグラウンドスタック、分解図

750-LFCにLINAをグラウンドスタックする

1台の750-LFCの上に最大5台のLINAをグラウンドスタックできます（MRK-750リギングキットが装備されている場合）。

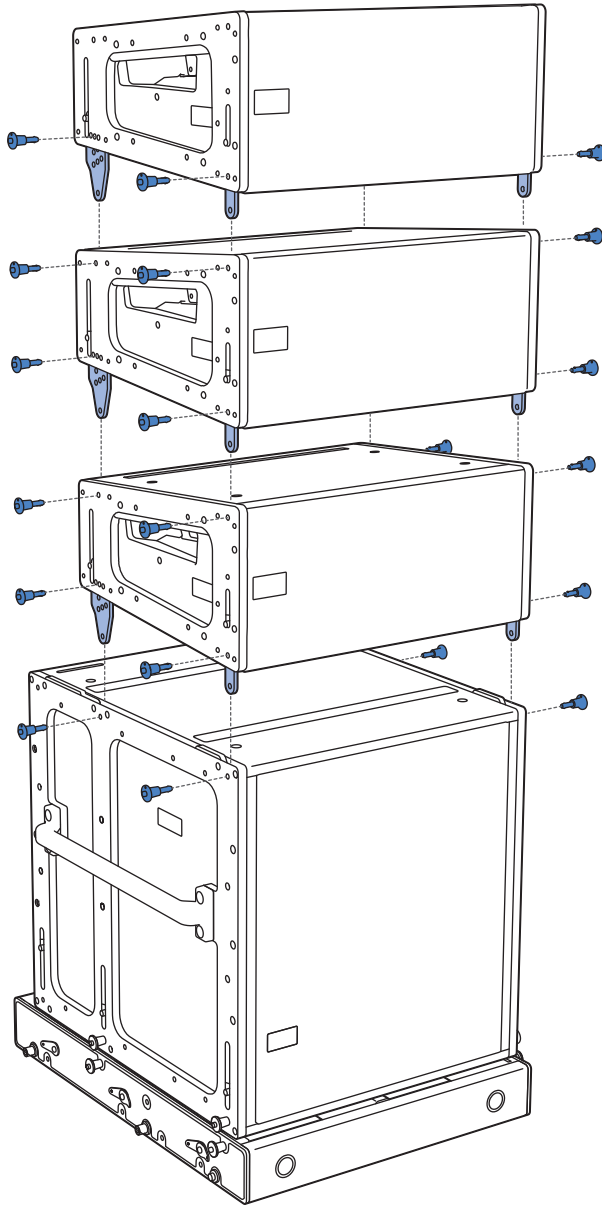


図40：750-LFCにグラウンドスタックされたLINA、分解図



注意：特に風の強い屋外設置で大型のグラウンドスタックをさらに固定するには、固定具または重りをグリッドに取り付け、安全システムを直接グラウンドスタックに取り付けます。

第10章：MYA-MINA / LINA マウンティングヨーク

MYA-MINA / LINAマウンティングヨークは、単一の吊り下げ点から最大3台のLINAスピーカーを吊り上げるか、サードパーティのポールマウントアダプターを使用して最大2台のLINAスピーカーをポールマウントします。ヨークには、2つのブラケットオプションがあります。2台のキャビネットに取り付けるためのMPA-2ブラケットと、1台または3台のキャビネットに取り付けるためのMPA-3ブラケットです。大規模なアレイの場合は、MG-MINA / LINA / 750グリッドを推奨します（第5章「MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド」を参照）。より小さなプロファイルのアプリケーションには、MUB-MINA / LINA Uブラケットを推奨します（第11章「MUB-MINA / LINA Uブラケット」を参照）。

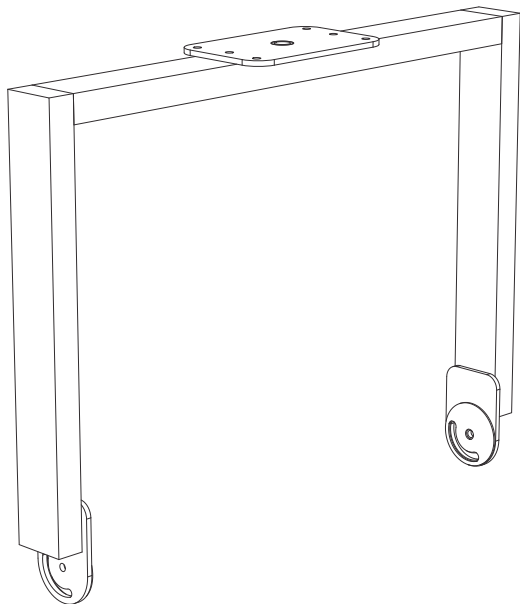


図41：MYA-MINA/LINA マウンティングヨーク

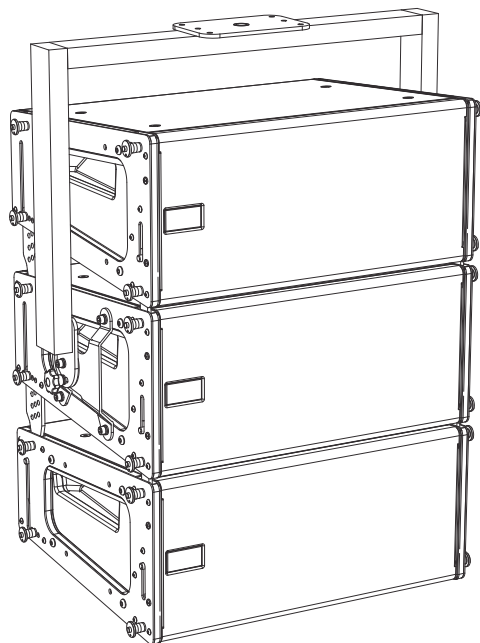
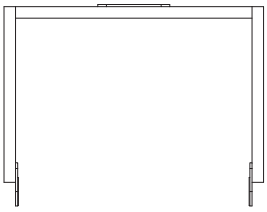
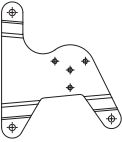
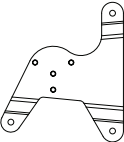
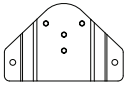
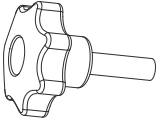
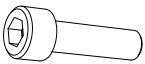


図42：MPA-3ブラケットと3台のLINAスピーカーを備えたMYA-MINA/LINA マウンティングヨーク

MYA-MINA/LINAキット内容

表8 : MYA-MINA/LINA (PN 40.207.104.01)

	Part Number	Quantity	Description
	45.207.135.01	1	MYA-MINA/LINA ヨークアセンブリ
	64.207.155.01	1	1台または3台のキャビネット用のMPA-3ブラケット (右)
	64.207.156.01	1	1台または3台のキャビネット用のMPA-3ブラケット (左)
	64.207.157.01	2	2台のキャビネット用のMPA-2ブラケット
	124.115	2	ノブ、M6 x 1 x 20 mm
	101.840	14	ネジ、M6 x 1 x 22 mm
	113.521	14	平ワッシャー、M6
	115.531	14	ロックワッシャー、M6

MYA-MINA/LINA 寸法図

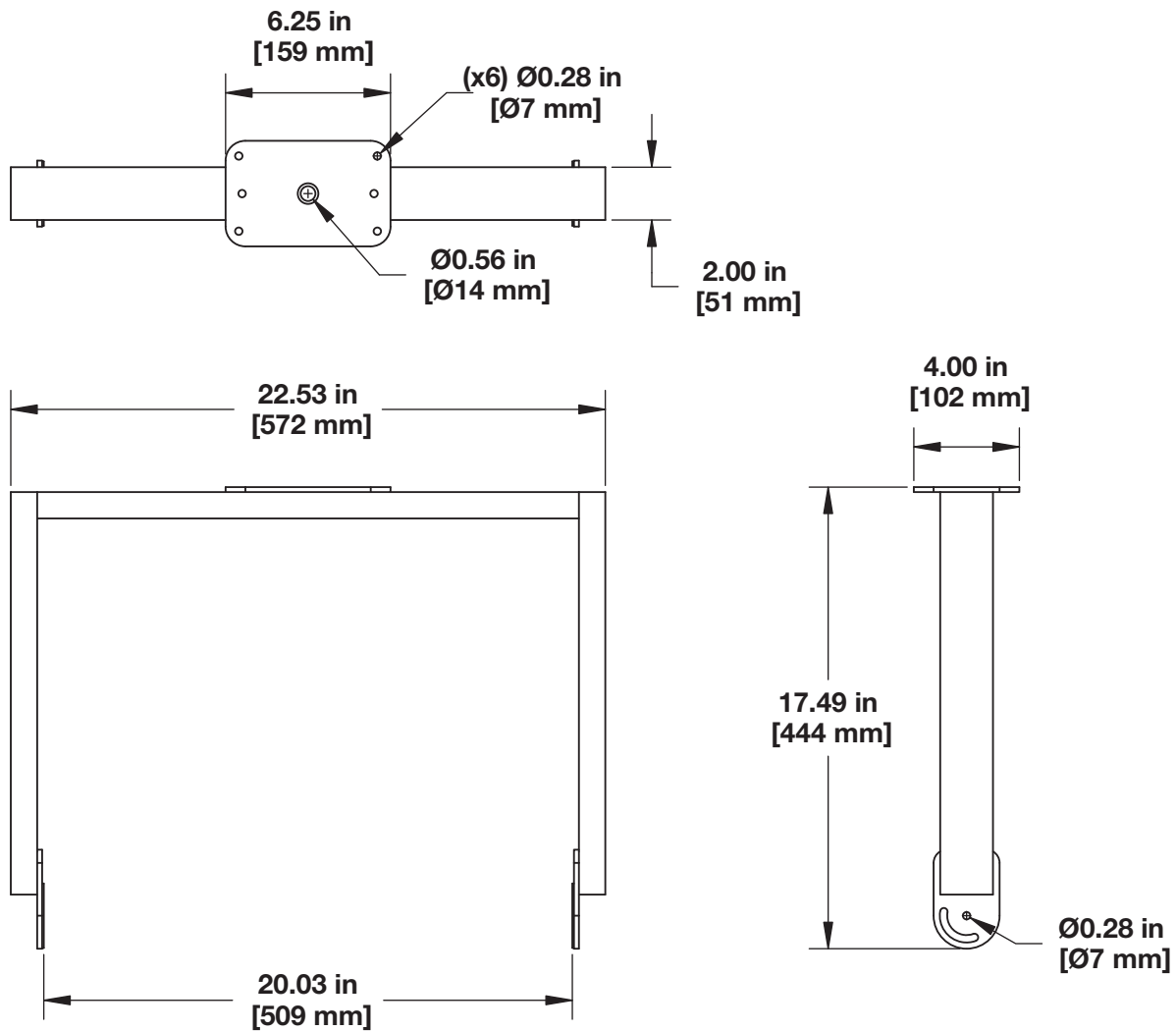


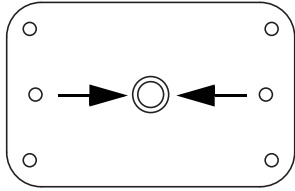
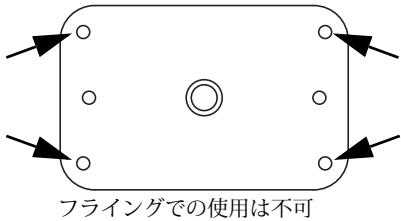
図43 : MYA-MINA/LINAの寸法図

MYA-MINA / LINA重量 : 12.9ポンド (5.85 kg)

MYA-MINA/LINA定格荷重

MYA-MINAマウンティングヨークを使用して、最大3台のLINAラウドスピーカーアレイを安全率5:1で吊ることができます。ヨークを使用して任意の数のLINAを吊る場合、ヨークは1/2インチの中央の穴で取り付け面に固定する必要があります。

表9：MYA-MINA/LINAの定格荷重

取付位置	安全係数	LINAフライト数	MYA-MINAヨークマウンティングプレート
0.5インチ センターホール	5:1	LINA3台（129ポンド、58.51kg）	
0.25インチ コーナーホール4つ	NA	フライング用途ではありません;これらの穴は、ヨークをポールマウントアダプターに取り付けるためにのみ使用してください。最大2台のLINAをポールマウントできます。	



注意：MYA-MINA / LINAをポールに取り付けるときは、ポールとポールマウントアダプターがヨークと2つのスピーカーの全重量を支える定格になっていることを確認してください。ポールおよびポールマウントアダプターの製造元が指定する安全上の注意事項をすべて遵守してください。

MYA-MINA/LINA ブラケットオプション

MYA-MINAマウンティングヨークには、2つのサイドブラケットオプションがあります。2台のキャビネットに取り付けるためのMPA-2と、1台または3台のキャビネットに取り付けるためのMPA-3です。ブラケットオプションにより、ヨークをスピーカーの重心近くに取り付けることができます。ブラケットは、ヨークキットに含まれているM6ボルトとワッシャーを使用してLINAエンドフレームに直接ボルトで固定します;ヨークに取り付けるためのブラケットには、センター/ピボットホールと3つのピン留め穴があり、スピーカーのアップチルトおよびダウンチルトのさまざまな角度を実現します。

MPA-2 ブラケット

MYA-MINA/LINAマウンティングヨークで2台のLINAキャビネットを吊り下げる場合は、MPA-2ブラケット（図44）を使用して下部キャビネットに取り付けます。

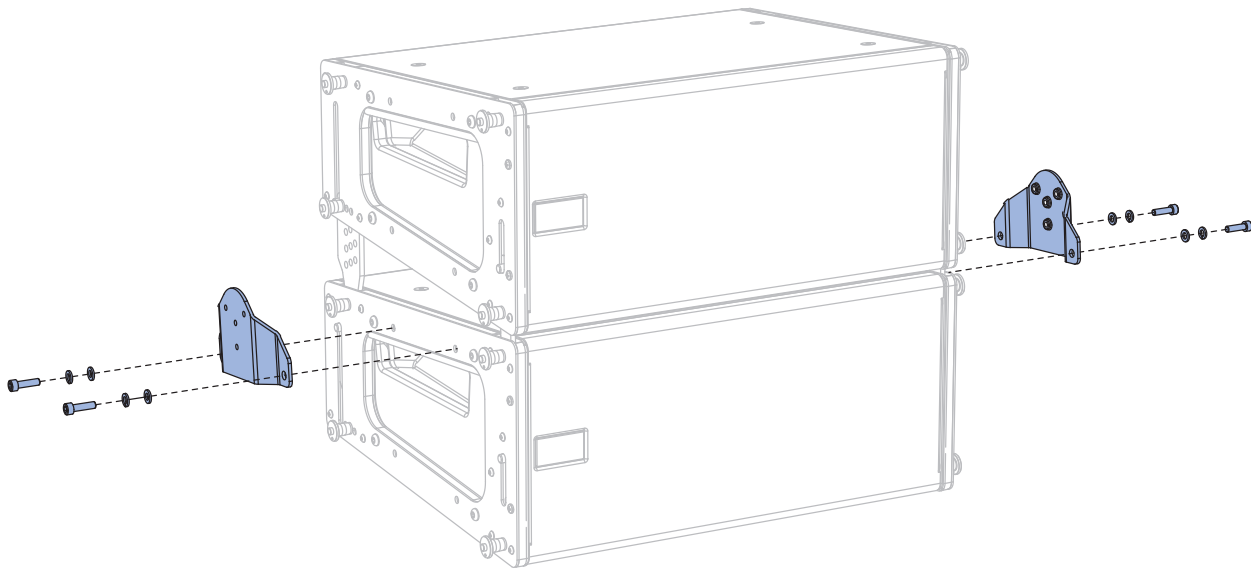


図44：MPA-2ブラケット

MPA-3 ブラケット

MYA-MINA/LINAマウントヨークで1台または3台のLINAキャビネットを吊り下げる場合は、MPA-3ブラケットを使用してください（図45）。3台のキャビネットを吊り下げる場合は、ブラケットを中央のキャビネットに取り付けます（54ページの図47を参照）。

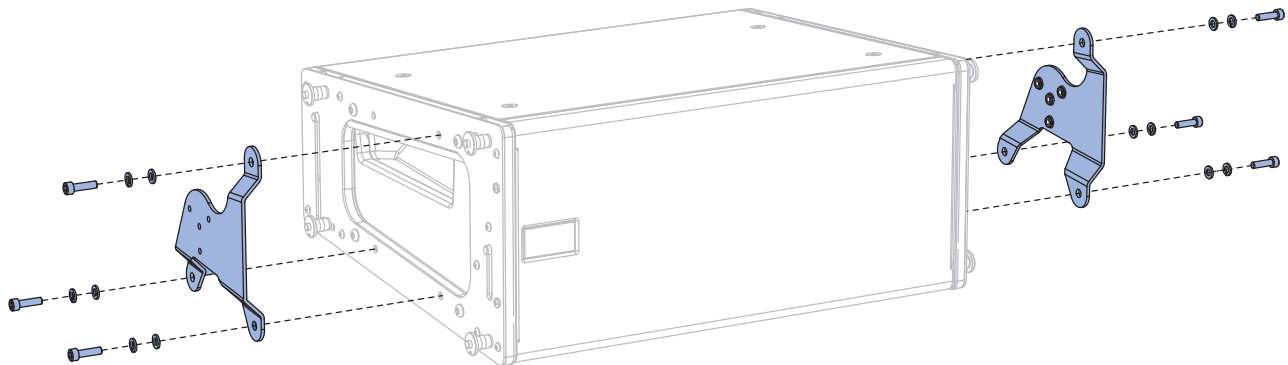


図45：MPA-3ブラケット

MIA-MINA/ LINAフライング構成

MYA-MINAマウンティングヨークは、単一の吊り下げ点から最大3台のLINAスピーカーを吊り下げます。ヨークはサイドブラケット（LINAエンドフレームに直接取り付けられます）に取り付けられ、中央のピボット穴に付属のM6ネジで固定され、3つのピン穴の1つにM6ノブが取り付けられています。フライングアプリケーションの場合、ヨークは最大20度のアップチルトと、90度以上の激しいダウンチルトをサポートします（図46）。

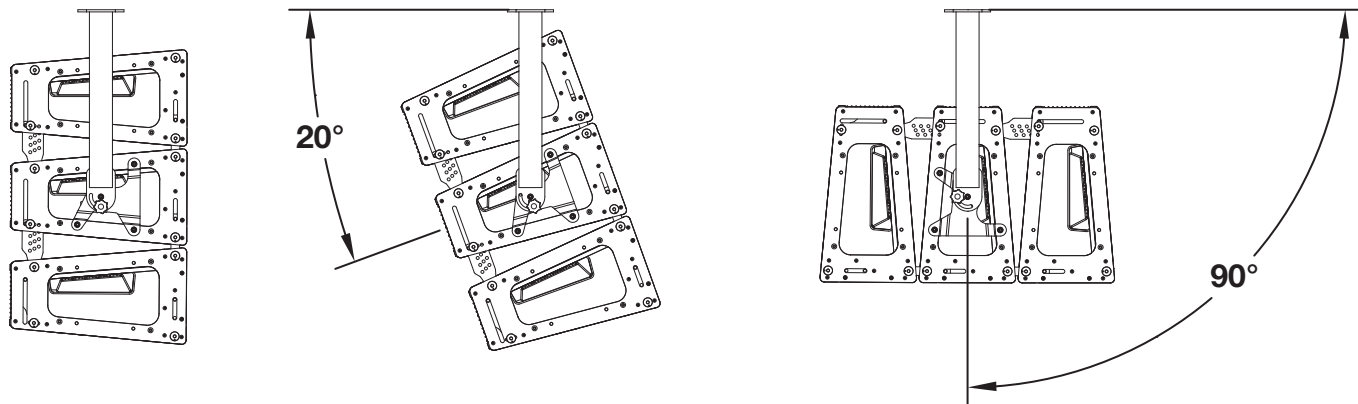


図46 : 3台のLINAを備えたMYA-MINA/LINAのフライング構成

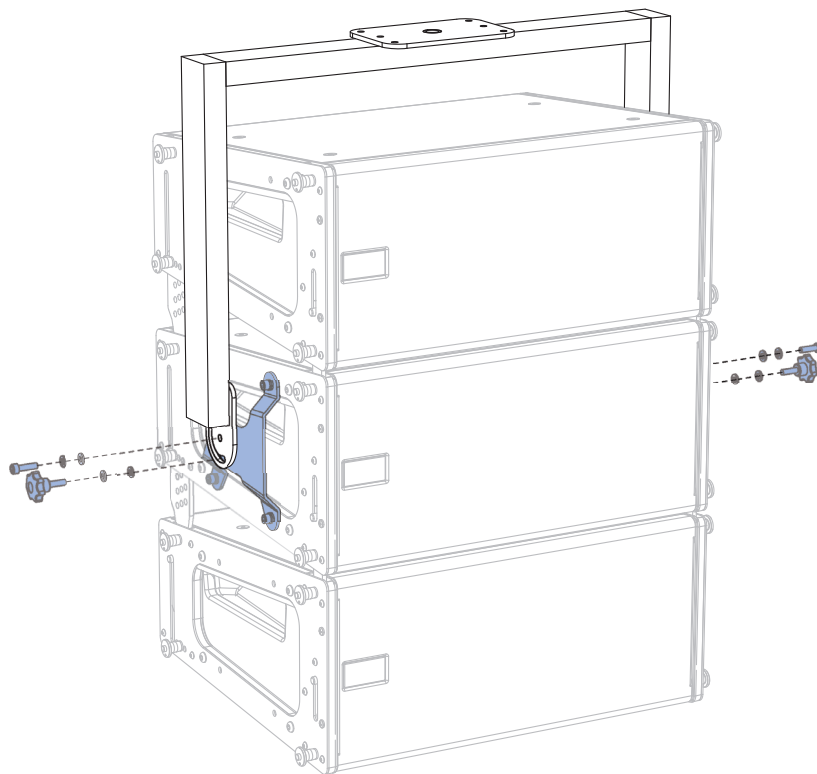


図47 : MPA-3アダプターと3台のLINAを備えたMYA-MINA / LINAのフライング



注意：ヨーク上部のMYA-MINA / LINAマウンティングブラケットには、1/2インチの中央の穴が1つと、小さな角の穴が4つあります。中央の穴だけがフライング用として定格されています。四隅の穴はポールマウントアダプターに取り付けるために使用されます。定格荷重については、52ページの表9を参照してください。



ヒント：M6ネジは、スピーカーの傾きを調整が必要のない固定設置の固定穴に使用できます。傾きの調整が必要な設置の場合は、ピン留め穴のM6ノブを使用してください。簡単に緩めたり締めたりすることができます。

MYA-MINA / LINAマウンティングヨークは、標準の1/2インチCクランプまたはハーフチーズボロークランプ（図48）（付属していません）で吊り下げることができます。クランプがヨークとフライングスピーカーの全重量を支える定格になっていることを確認してください。

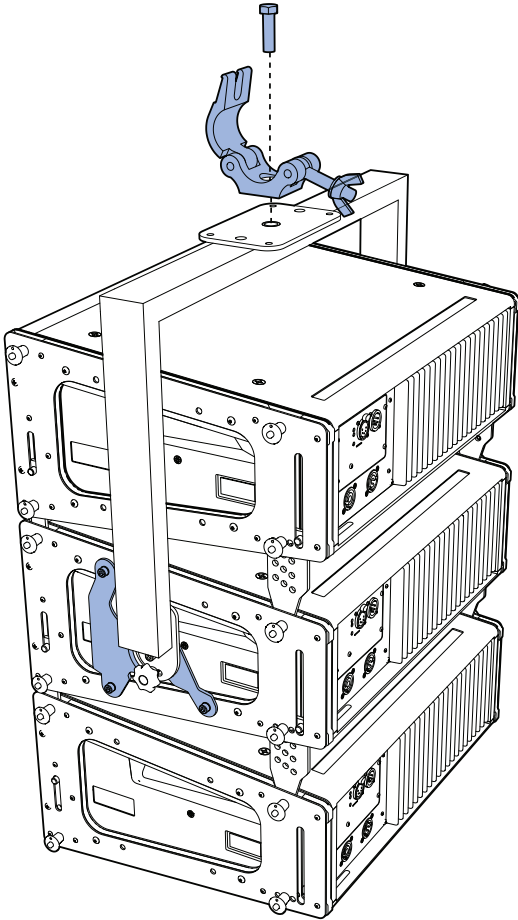


図48：ハーフチーズボロークランプ付きMPA-3ブラケットを使用してフライングしたMYA-MINA / LINA

MYA-MINA/LINAポールマウント構成

MYA-MINA / LINAマウンティングヨークを使用して、最大2台のLINAスピーカーをポールマウントできます。ヨークはサイドブラケット（LINAエンドフレームに直接取り付けられます）に取り付けられ、中央の付属のM6ネジ、ピボット穴、および3つのピン穴の1つにあるM6ノブで固定されます。ポールマウントの用途では、ヨークは最大35度のダウンチルトと90度以上の激しいアップチルトをサポートします（図49）。ヨークを使用してLINAをポールマウントする場合は、ポールマウントアダプターが必要です（図50）。（第12章「MPKポールおよびポールマウントレセプタクル」を参照）

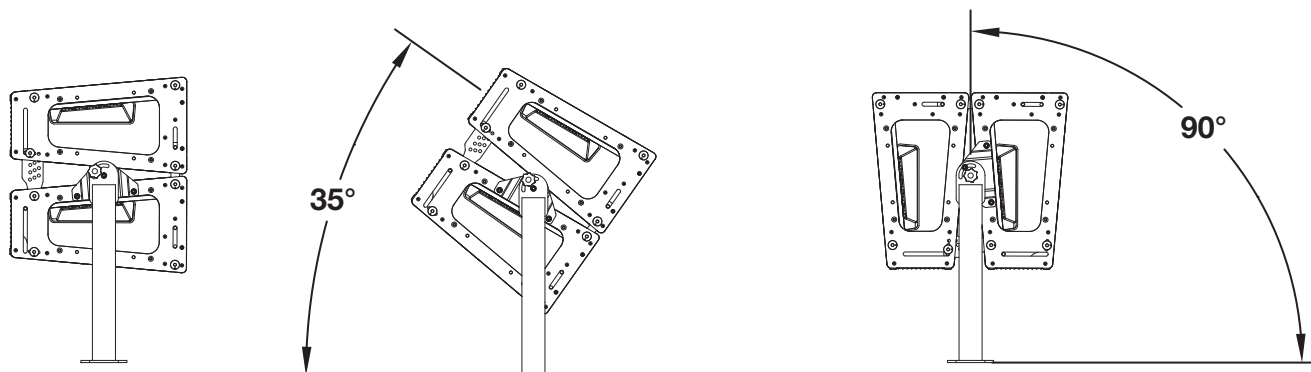


図49 : 2台のLINAを備えたMYA-MINA/LINAのポールマウント構成

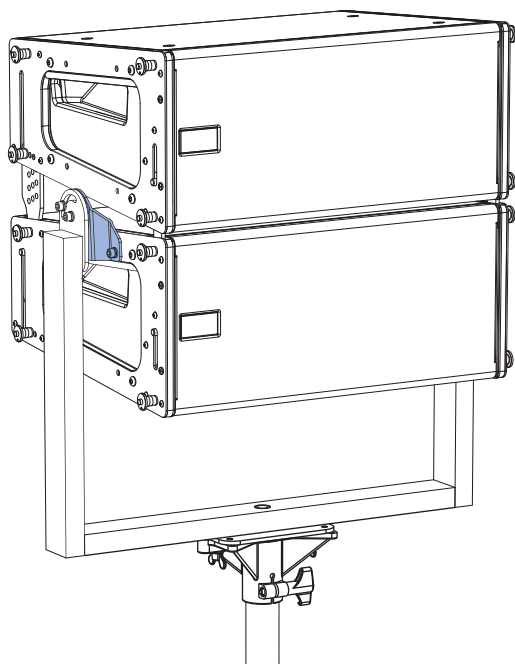


図50 : 35MM ポールスタンドアダプター (PN 40.010.970.01) でMPA-2ブラケットを使用したMYA-MINA / LINA

注意： MYA-MINA / LINAをポールに取り付けるときは、ポールとポールマウントアダプターがヨークと2つのスピーカーの全重量を支える定格になっていることを確認してください。ポールおよびポールマウントアダプターの製造元が指定するすべての安全上の注意事項を遵守してください。

ヒント： M6ネジは、スピーカーの傾きを調整する必要のない固定設置の固定穴に使用できます。傾きの調整が必要な取り付けの場合は、ピン留め穴のM6ノブを使用してください。M6ノブは、より簡単に緩めたり締めたりできます。

第11章：MUB-MINA / LINA U-ブラケット

MUB-MINA/LINA Uブラケット（図51）は、主に床置きと天井吊りの構成でLINAスピーカー1台を照準するために設計されています（図52）。ただし、Uブラケットは、最大5台のキャビネットのアレイをサポートしたり、フロアマウントおよびポールマウント構成で最大2台のキャビネットを積み重ねることができる十分な強度を備えています。Uブラケットを使用すると、Cクランプまたは同等のものを使用してトラスから最大2台のLINAスピーカーを吊り下げることができます。

より大規模なアレイをフライングおよびグラウンドスタッキングする場合は、MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドが推奨されます（第5章「MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッド」を参照）。継続的な調整またはより大きなダウンチルトおよびアップチルト角度が必要なアプリケーションには、MYA-MINA / LINAマウンティングヨークが推奨されます（第10章「MYA-MINA / LINAマウンティングヨーク」を参照）。

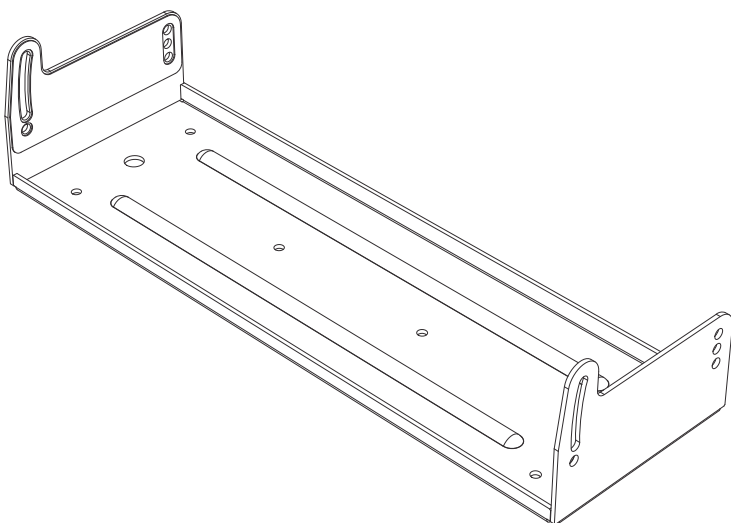


図51:MUB-MINA/LINA U-ブラケット

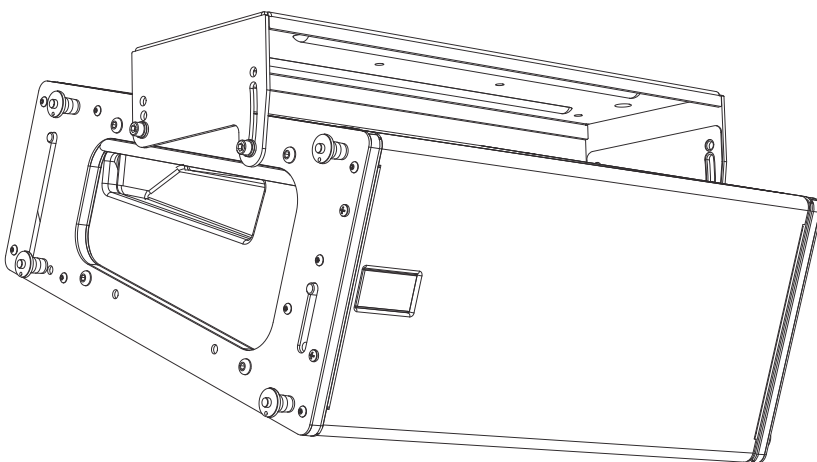
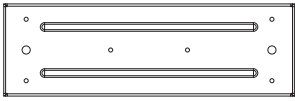
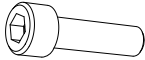


図52：1台のLINAスピーカーを備えたMUB-MINA / LINA U-ブラケット

MUB-MINA/LINAキット内容

表10：MUB-MINA / LINAキットの内容（PN 40.207.030.01）

	Part Number	Quantity	Description
	45.207.030.01	1	MUB-MINA/LINA Uブラケット
	101.840	4	ネジ、M 6 X 1 X 22 mm
	113.521	4	平ワッシャー、M6
	115.531	4	ロックワッシャー、M6

MUB-MINA/LINA 寸法図

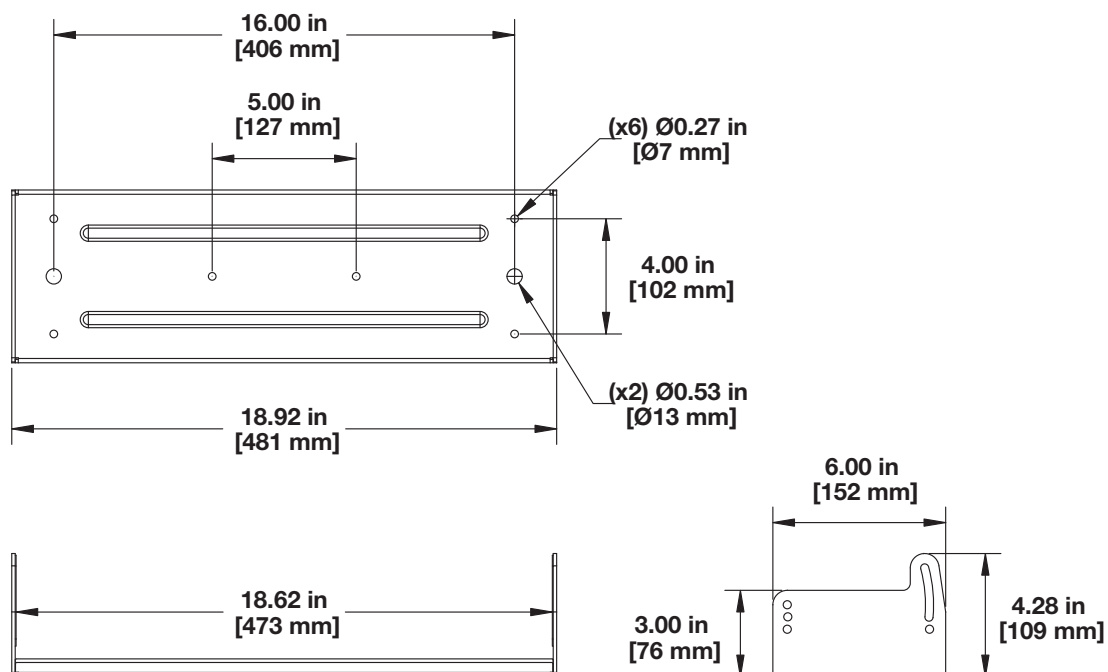


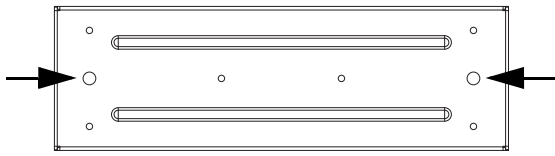
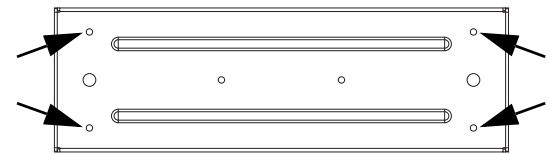
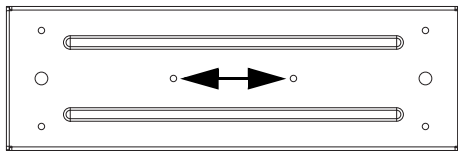
図53：MUB-MINA/LINAの寸法図

MUB-MINA / LINA重量：5.8ポンド（2.63 kg）

MUB-MINA/LINA定格荷重

最大5台のLINAスピーカーアレイをMUB-MINA/LINA Uブラケットで5：1の安全率で吊ることができます。Uブラケットを使用して任意の数のLINAを吊る場合、Uブラケットは2つの1/2インチの中央穴または4つの1/4インチのコーナー穴のいずれかで取り付け面に固定する必要があります。

表11：MUB-MINA/LINAの定格荷重

Mounting Point	Safety Factor	Number of Flown LINAs	MUB-MINA/LINA Mounting Points
0.5インチ センターホール2個	5:1	2台のLINA（86.8ポンド、39.2kg）、2点で荷重を均等に配分した場合	
0.25インチ コーナーホール4個	5:1	5台のLINA（217ポンド、98kg）、4点で荷重を均等に配分した場合	
0.25インチ センターホール2個	NA	フライング用途には対応していません;これらの穴は、Uブラケットをポールマウントアダプタに取り付ける場合にのみ使用してください。	 フライングでの使用は不可

注意： MUB-MINA / LINAをポールに取り付けるときは、ポールとポールマウントアダプターがUブラケットとスピーカーの全重量を支える定格になっていることを確認してください。ポールおよびポールマウントアダプターの製造元が定めるすべての安全上の注意事項を遵守してください。

MUB-MINA/LINA角度設定

取り付けられたLINAの角度範囲を考慮して、MUB-MINA / LINA Uブラケットの一方の端には3つの固定穴があり、もう一方の端には1つの固定穴とスロットがあります。Uブラケットの穴とスロットは、LINAの取り付け位置（片側に2つ）に合わせます。MUB-MINA / LINAキットに付属のネジとワッシャーで、UブラケットをLINAキャビネットに固定します。次のページの表12～15は、MUB-MINA/LINAのフライングおよびフロアマウントとポールマウントの両方の構成で使用可能な角度を示しています。

- MUB-MINA/LINA Uブラケットをフライング構成に使用する場合、Uブラケットは、最大ダウンチルト（スロットがスピーカーの前面近くにある）または最大アップチルト（スロットがスピーカーの背面近くにある）のいずれかに向けることができます。
- MUB-MINA/LINA Uブラケットをフロアマウントおよびポールマウント構成に使用する場合、U-ブラケットは、最大ダウンチルト（スロットがスピーカー背面近くにある場合）または最大アップチルト（スロットがスピーカー前面近くにある場合）のいずれかに向けることができます。

表12：MUB-MINA / LINAフライング、固定角度

フライング、最大ダウンチルト固定 (0°、-5°)	フライング、最大アップチルト固定 (-5°、-10°)
0°	-5°
-5°	-10°

表13：MUB-MINA / LINAフライング、調整可能な角度

フライング、最大ダウンチルト調整可能 (0°～20°)	フライング、最大アップチルト調整可能 (-10°～+ 10°)
0°	-10°
-20°	+10°



メモ：複数のフライングキャビネットの場合、キャビネットの重量によって角度が時間とともに変化する可能性があるため、MUB-MINA/LINAスロットでの可変調整はお勧めしません。

MUB-MINA/LINA床置き構成

MUB-MINA / LINA Uブラケットは、1台のLINAスピーカーを設置するために床に取り付けることも、最大2台のLINAスピーカーを積み重ねるために使用することもできます。MUB-MINA / LINA Uブラケットは、4つの角の穴に留め具を配置して床に固定する必要があります。必ず床面に適した留め具を使用してください。MUB-MINAキットに付属のネジとワッシャーで、LINAキャビネットを、Uブラケットに固定します。2台目のLINAキャビネットは、1台目のキャビネットの上に積み重ね、上部ユニットのGuideALinksで固定することが可能です。

床に取り付けられた構成の場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト（スロットがスピーカーの背面近くにある場合）または最大アップチルト（スロットがスピーカーの前面近くにある場合）のいずれかに向けることができます。

- 単一の床に取り付けられたキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト方向で+ 10°～-10度の連続角度、および最大アップチルト方向で0°～+20度の連続角度をサポートします。
- 2台の床置きキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、向きに応じて0、+ 5、および+10度の固定角度をサポートします。

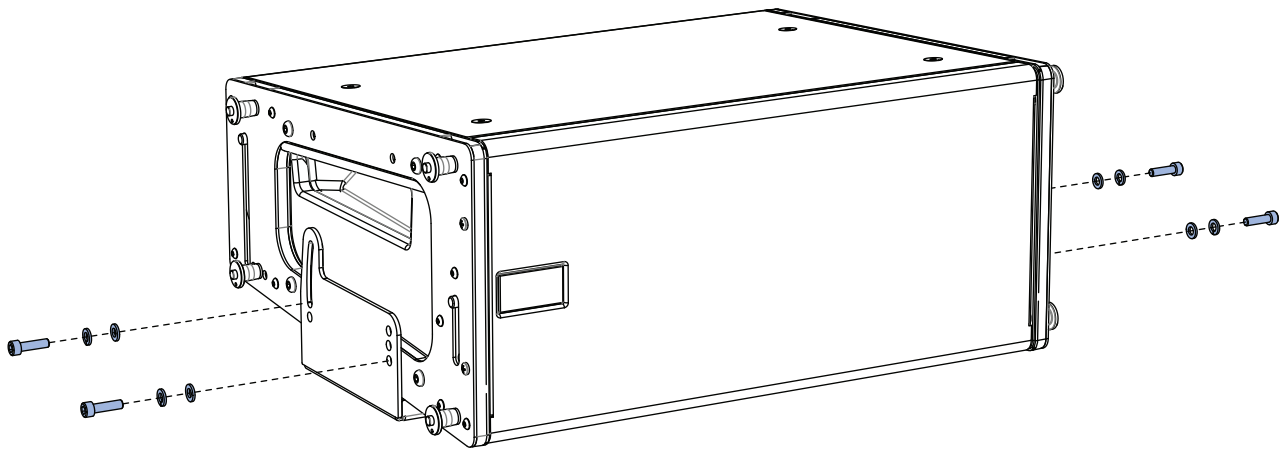


図54: 床置き型MUB-MINA/LINAとLINA1台

 床置き用途の特定の角度を実現するために使用するMUB-MINA/LINA取り付け穴とスロット構成を示す図については、62ページの表14と表15を参照してください。

表14：MUB-MINA / LINAフロア/ポールマウント、固定角度

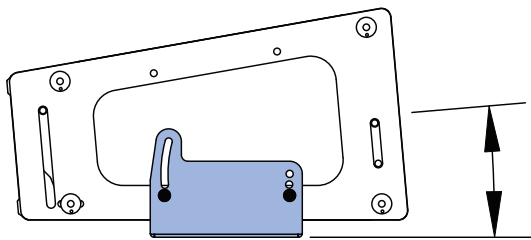
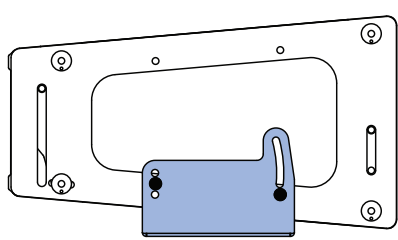
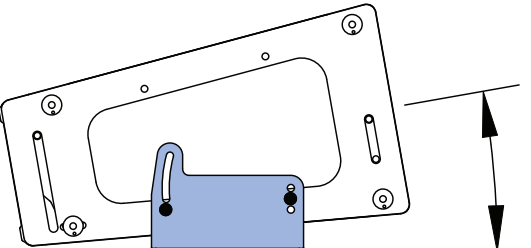
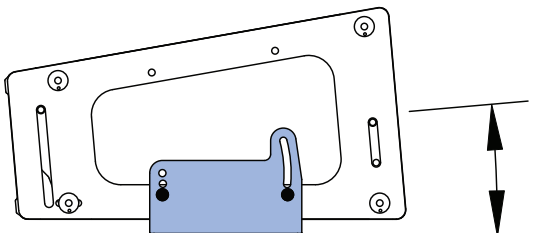
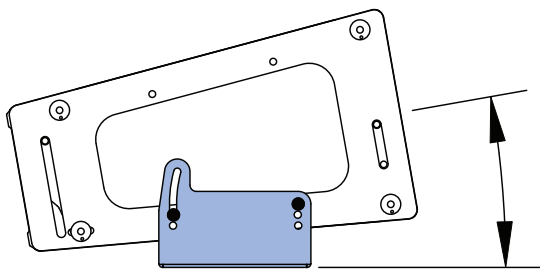
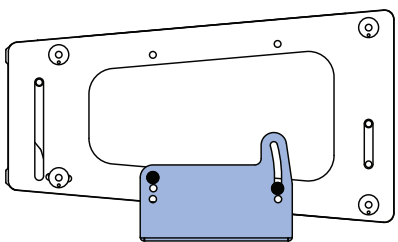
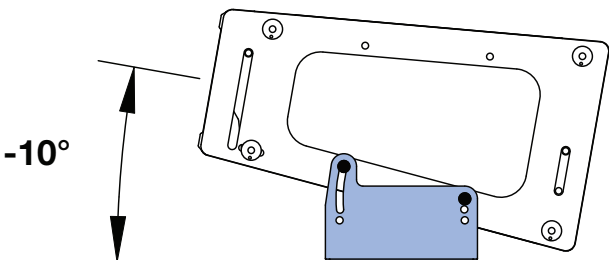
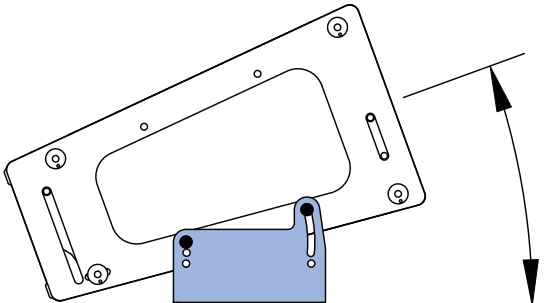
フライング/ポールマウント、最大ダウン チルト固定（+5°、+10°）	床置き/ポールマウント、最大アップ チルト固定（0°、+5°）
 +5°	 0°
 +10°	 +5°

表15：MUB-MINA / LINAフロア/ポールマウント、調整可能な角度

床置き/ポールマウント、最大ダウン チルト調整可能（+10°～-10°）	床置き/ポールマウント、最大アップ チルト調整可能（0°～+20°）
 +10°	 0°
 -10°	 +20°

MUB-MINA/LINAポールマウント構成

MUB-MINA / LINA Uブラケットを使用して、最大2台のLINAスピーカーをポールマウントすることが可能です。MUB-MINA / LINA Uブラケットは、Uブラケットの2つの1/4インチ（非ネジ）の中央の穴に留め具を配置して、ポールマウントアダプターに固定する必要があります。LINAキャビネットは、MUB-MINA/LINAキットに付属のネジとワッシャーでUブラケットに固定されています。2台目のLINAキャビネットは、1台目のキャビネットの上に積み重ね、上部ユニットのGuideALinksで固定することが可能です。

ポールマウント構成の場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト（スロットがスピーカーの背面近くにある場合）または最大アップチルト（スロットがスピーカーの前面近くにある場合）のいずれかに向けることができます。

- 単極取り付けキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト方向で+ 10〜-10度の連続角度、および最大アップチルト方向で0〜+20度の角度をサポートします。
- 2つのポールマウントキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、向きに応じて0、+ 5、および+10度の固定角度をサポートします。

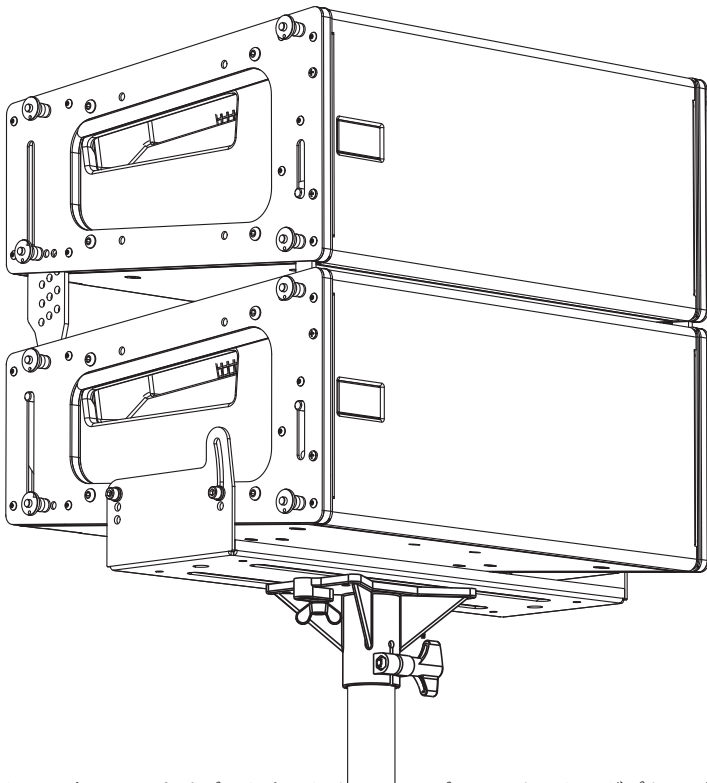


図55：2台のLINAをサポートするために35MMポールスタンドアダプター（PN 40.010.971.01）を使用したポールマウントMUB-MINA / LINA

注意：MUB-MINA / LINAをポールに取り付けるときは、ポールとポールマウントアダプターがUブラケットとスピーカーの全重量を支える定格になっていることを確認してください。ポールおよびポールマウントアダプターの製造元が定めるすべての安全上の注意事項を遵守してください。

メモ：どのMUB-MINA/LINA取り付け穴およびスロット構成を使用して、ポールマウントアプリケーションの特定の角度を達成するかを示す図については、62ページの表14および表15を参照してください。

MUB-MINA/LINA天井取り付け構成

MUB-MINA/LINA Uブラケットは、1台のLINAスピーカーを向けるために天井に取り付けることも、4つの1/4インチ角穴を使用すれば、最大5台のLINAスピーカーのアレイに使用することも可能です。（表11参照）MUB-MINA / LINA Uブラケットは、4つの1/4インチの角穴に留め具を配置して天井に固定する必要があります。天井面に適した、MUB-MINA/LINAおよびスピーカーの重量に適合またはそれを超える定格の留め具を使用してください。LINAキャビネットは、MUB-MINA/LINAキットに付属のネジとワッシャーでUブラケットに固定されます。追加のキャビネットは、上部ユニットのGuideALinksを使用して上部キャビネットに取り付けます。

天井に取り付けられた構成の場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト（スロットがスピーカーの前面近くにある場合）または最大アップチルト（スロットがスピーカーの背面近くにある場合）のいずれかに向けることができます。

- 1台のフライドキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト方向で0～-20度の連続角度、および最大アップチルト方向で+ 10～-10度の角度をサポートします。
- 複数のフライドキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、向きに応じて0、-5、および-10度の固定角度をサポートします。

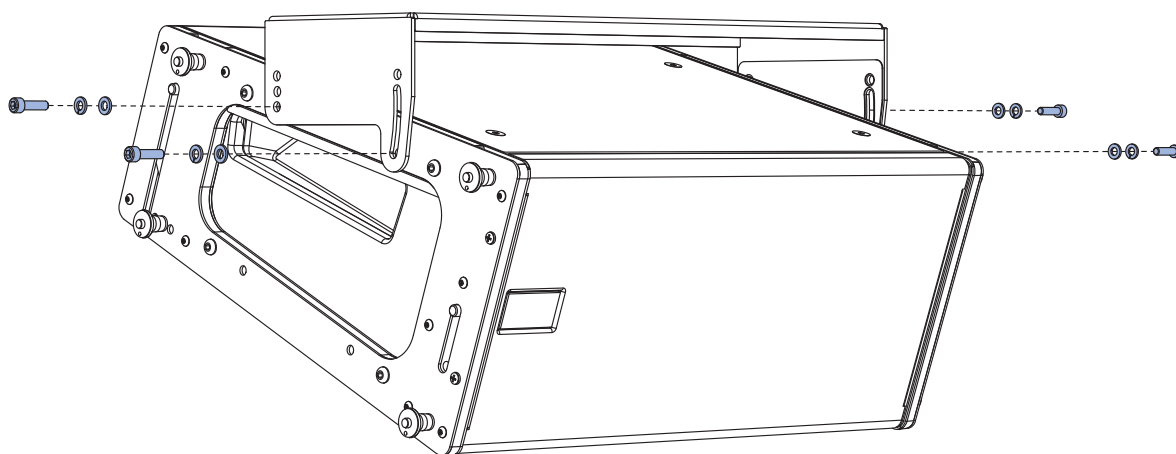


図56：1台のLINAを備えた天井に取り付けられたMUB-MINA / LINA

-  **メモ：**複数のキャビネットの場合、キャビネットの重量によって角度が時間とともに変化する可能性があるため、MUB-MINA/LINAスロットを使用した可変調整はお勧めしません。
-  **メモ：**天井に取り付ける場合の特定の角度を実現するために使用するMUB-MINA / LINA取り付け穴とスロット構成を示す図については、60ページの表12および表13を参照してください。
-  **メモ：**アレイの重心は、回転張力を引き起こさない特定のトラス取り付け点を示します。この「バランスの取れた」位置にある間、取り付け点を締め、スピーカーの最終的な傾きを評価して、必要なカバレッジを確認する必要があります。

MUB-MINA/LINA フライング構成

最大2つのLINAを備えたMUB-MINA/LINA Uブラケットは、ブラケットの2つの1/2インチ中央穴に2つのCクランプを取り付けることでトラスから吊ることができます（表11を参照）。Uブラケットと吊り下げられたスピーカーの重量に適合するか、またはそれを超える定格のリギングハードウェアを使用してください。

フライング構成の場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト（スロットがスピーカーの前面近くにある場合）または最大アップチルト（スロットがスピーカーの背面近くにある場合）のいずれかに向けることができます。

- 1台のフライドキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、最大ダウンチルト方向で0～-20度の連続角度、および最大アップチルト方向で+10～-10度の角度をサポートします。
- 2台のフライングキャビネットの場合、MUB-MINA / LINAは、どちらの方向でも+10、0、-5、-10、-20度の固定角度をサポートします。

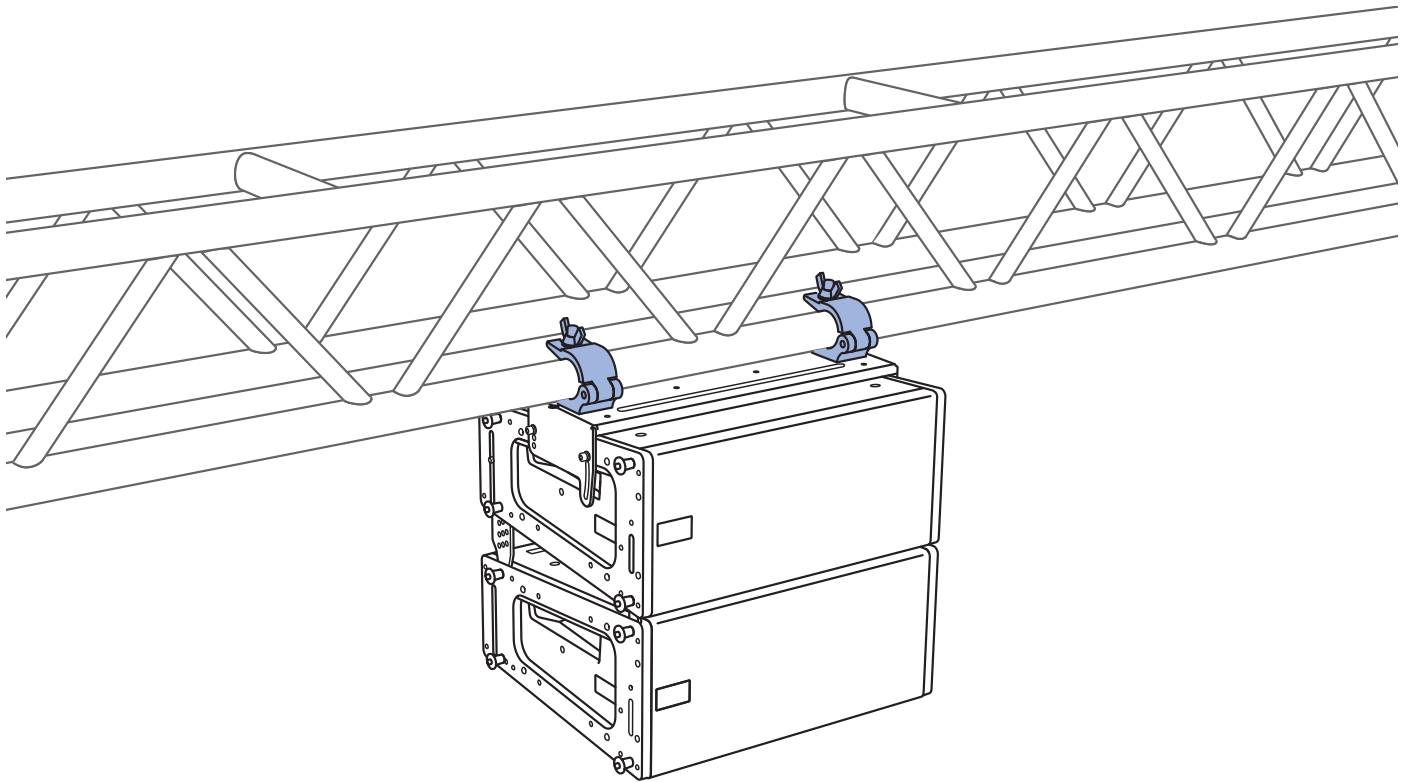


図57：2つのLINAを備えたフライングMUB-MINA / LINA

注意：注意：最大2台のキャビネットは、2つの中央の1/2インチの穴を使用して吊る事ができ、荷重は2つのポイントに均等に分散されます。MAPPを使用して、リギング構成を確認します。

メモ：2台のフライングキャビネットの場合、キャビネットの重量によって角度が時間とともに変化する可能性があるため、可変調整にはMUB-MINA/LINAスロットはお勧めしません。

メモ：フライングアプリケーションの特定の角度を実現するために使用するMUB-MINA / LINA取り付け穴とスロット構成を示す図については、60ページの表12と表13を参照してください。

第12章：MPKポールおよびポールマウントレセプタクル

ポールマウントレセプタクル

すべての750-LFCには、サブウーファーをULTRAシリーズスピーカーと簡単にペアリングできるポールマウントレセプタクルが標準装備されています。頑丈なポールとポールスタンドアダプターを使用すると、750-LFCの上にMeyer Soundスピーカーを取り付けることができます。

750-LFCポールマウントレセプタクルには、次の2つのサイズがあります。

- 米国版：1 1/2インチ（38 mm）
- EU版：1 3/8インチ（35 mm、底部にM 20ネジ）

Meyer Soundは、この目的のためのアクセサリを提供しています：

- 35MMポールスタンドアダプターPN（40.010.971.01）
- MSA-STANDアダプターカップ35MM（PN 40.086.013.01）
- MPK-POLE-35MM-M20調整可能ポールマウント（PN 40.010.973.01）

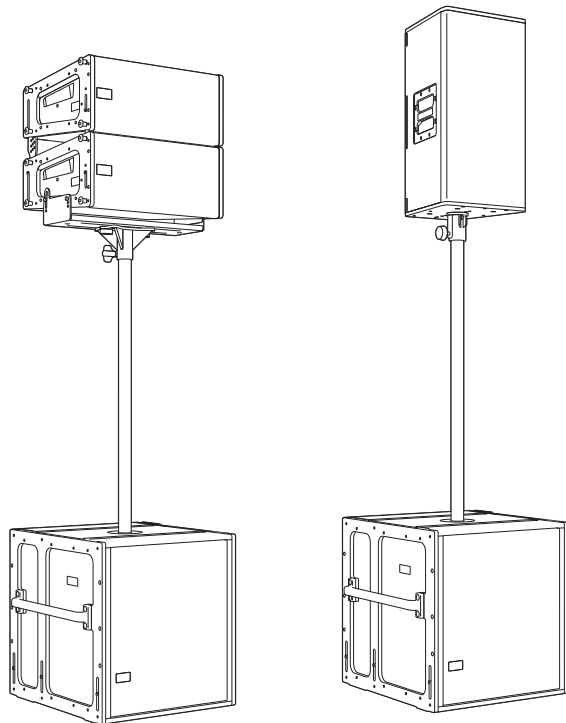


図58：ポールおよびポールマウントアダプター。750-LFCと2台のLINA、MUB-MINA / LINA Uブラケット、および35MMポールスタンドアダプター（左）；MSA-STANDアダプターカップ35MMにULTRAシリーズスピーカーを搭載した750-LFC（右）

次のMeyerSoundスピーカーは750-LFCの上に取り付けることができます。ボールとボールマウントアダプターが取り付けられたスピーカーの重量を支えられること、およびメーカーの指示に従って取り付けられていることを確認してください。

- 1台のMINAまたはLINAとMUB-MINA/LINA Uブラケット（47ポンド、21.3kg）
- MUB-MINA/LINA Uブラケット(90ポンド、40.8 kg)付きの2台のMINAまたはLINA。1台のUPA-1P またはUPA-2P（77 ポンド、34.9 kg）
- UPJ-1P（46ポンド、20.9kg）1台
- UPJunior（28ポンド、12.7kg）1台
- MUB-UPJuniorUブラケットとMAAM-UPJuniorアレイアダプターを備えた2台のUPJunior（70 ポンド、31.8 kg）
- ULTRA-X40/42（55ポンド、25kg）1台

 **注意：**ボールとボールマウントアダプターが、取り付けられたスピーカーの総重量を支えられることを確認してください。特に、重いスピーカーは背の高いボールマウントでは安定性が低くなります。ボールメーカーが指定するすべての安全上の注意事項を遵守してください。

第13章：MCF-MINA/LINAキャスターフレーム

MCF-MINA / LINAキャスターフレームは、搬送およびグラウンドスタッキングの為に最大5台のLINAを安全にサポートし、アレイの組み立てまたは分解を容易にします。キャスターフレームの頑丈な構造により、フォークリフトでの移動も便利です。

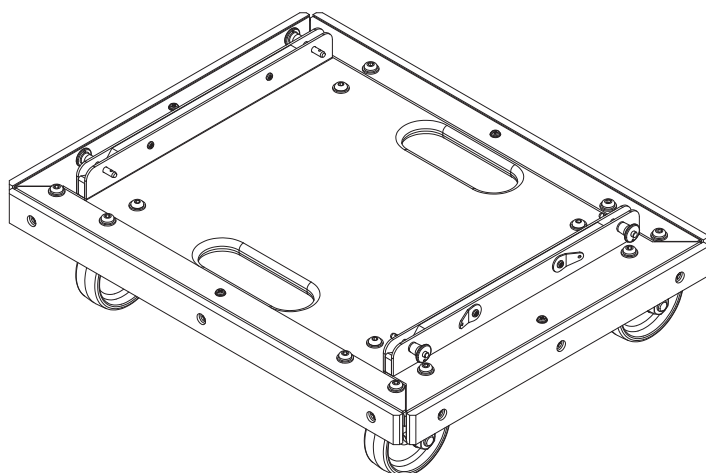


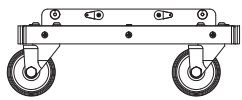
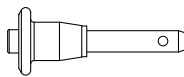
図59：MCF-MINA/LINAキャスターフレーム

スタックの下部にあるLINAは、GuideALinksを使用してキャスターフレームにしっかりと取り付けられ、キャスターフレームに付属の4つのクイックリリースピン（0.25インチx 0.90インチ、黒いボタン、6インチのストラップ、PN 134.036）で固定されます。取り付けられたLINAのGuideALinksの構成により、その傾きが決まります。傾きは、+ 6度（アップチルト）から-5度（ダウンチルト）までです。図61および表17を参照してください。

注意： MCF-MINA / LINAキャスターフレームに付属のクイックリリースピンを常に使用して、グラウンドスタックされたLINAをグリッドに固定します。LINAに含まれているクイックリリースピンは短く、所定の位置に固定されないため、フレームに使用しないでください。

MCF-MINA/LINAキット内容

表16：MCF-MINA / LINAキットの内容（PN 40.207.102.01）

	Part Number	Quantity	Description
	45.207.126.01	1	MCF-MINA/LINA キャスターフレーム
	PN 134.036	4	0.25 x 0.90インチ クイックリリースピン

MCF-MINA/LINA寸法

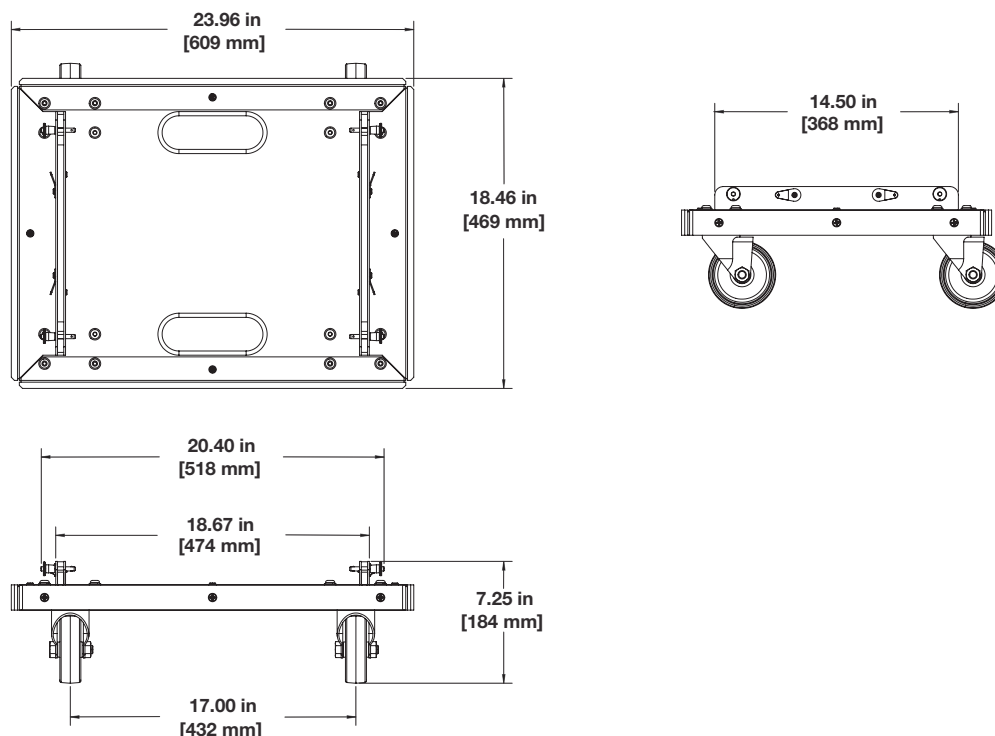


図60：MCF-MINA/LINA キャスターフレーム寸法図

MCF-MINA/LINA 重量：28.0ポンド（12.7kg）

スピーカーとMCF-MINA/LINAの角度関係

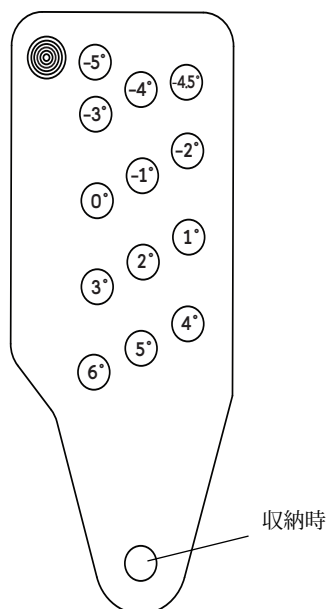


図61：LINA 背面GuideALinkのスピーカーとMCF-MINA/LINA間の角度

表17：スピーカーとMCF-MINA/LINAの角度

背面GuideALink ラベル位置	実際のグラウンド スタック角度
0	-5°
0.5	-4.5°
1	-4°
2	-3°
3	-2°
4	-1°
5	0°
6	+1°
7	+2°
8	+3°
9	+4°
10	+5°
11	+6°

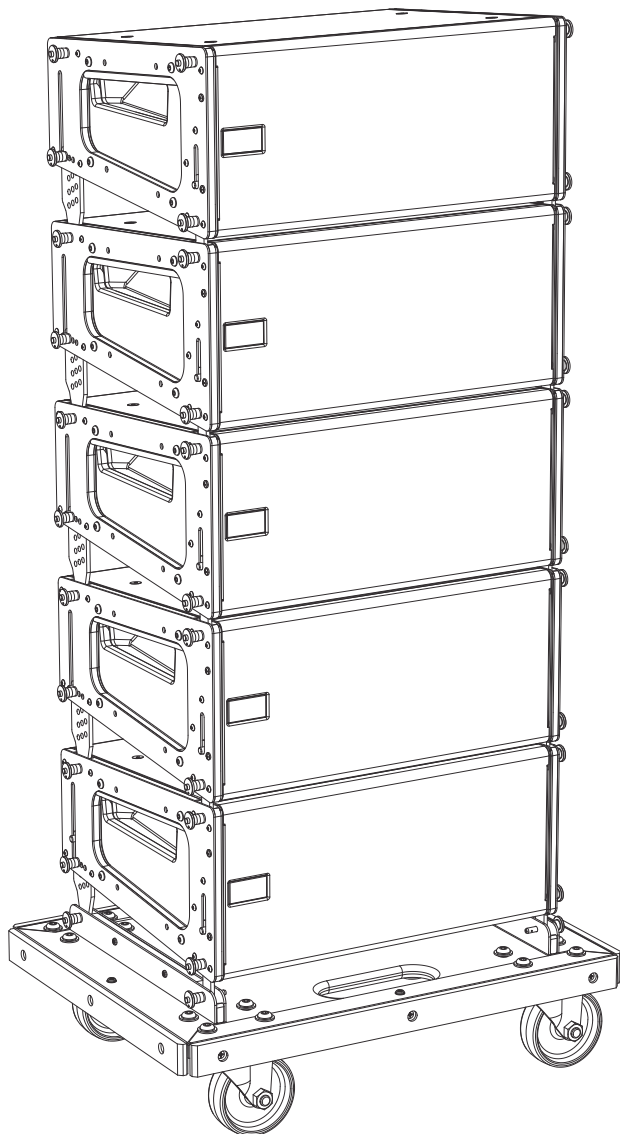


図62: MCF-MINA/LINA キャスターフレームとLINA スタック



ヒント: MG-MINA / LINA グリッドは、LINA スタックの上に設置して移動できます。



ヒント: 3台、4台、5台のスタックに対応したサイズの、耐久性に優れたナイロンカバーを使用して、LINA を完全なツアーリング対応できるようになります。

MCF-MINA/LINAキャスターフレームの安全ガイドライン

- 5台を超えるLINAをスタックしないでください。
- スタックをLINAの前後方向（長辺）に移動しないでください。転倒を防ぐために、常にスタックを横に移動してください。

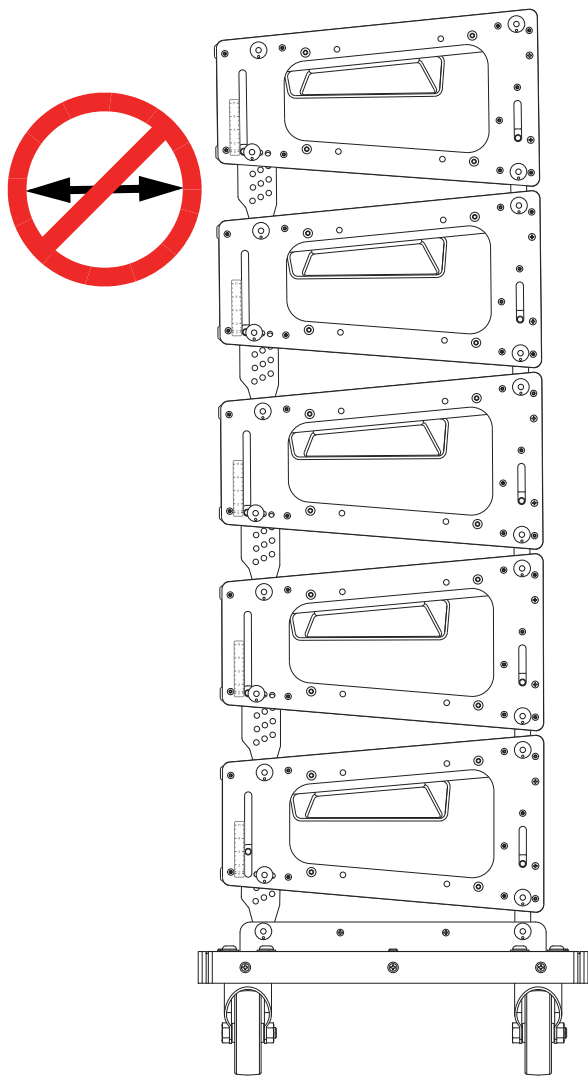


図63：適切な/不適切なスタックの移動方向

- スプレイ角度が0度の非湾曲LINAスタックを輸送する場合は、キャスターフレームに0度で取り付けられるように、下部LINAの背面GuideALinksを設定します（LINA GuideALinksの5度の穴を使用します）。
- 広いスプレイ角度で湾曲したLINAスタックを輸送する場合は、下部LINAの背面GuideALinksを、キャスターフレームに-5度で取り付けられるように設定し（LINA GuideALinksの0度の穴を使用）、スタックの重心を補正します。
- キャスターフレームでLINAをグラウンドスタックする場合は、スタックが転がり落ちないように、4つのキャスターホイールがすべてブロックされていることを確認してください。



注意：スピーカー間の角度が厳しいLINAスタックは安定性が低くなります。可能であれば、転倒を避けるために、LINAがキャスターフレームに対して可能な限り0度に近くなるようにスタックを運送します。

第14章：MCF-750キャスターフレーム

MCF-750キャスターフレームは、750-LFCを最大3台まで安全に搬送することができます。3台のキャビネットのブロックでアレイを簡単に組み立ておよび分解できます。利用可能な2つのバージョンがあります。1台はMRK-750を装備したキャビネット用 (PN 40.271.070.02)、もう一つは、リギングなしのキャビネット用 (PN 40.271.070.03) です。キャスターフレームの頑丈な構造により、フォークリフトでの移動が便利です (キャビネットにMRK-750リギングキットが装備されている場合のみ)。MCF-750を使用して、750 LFCをグランドスタック構成でサポートすることもできます。

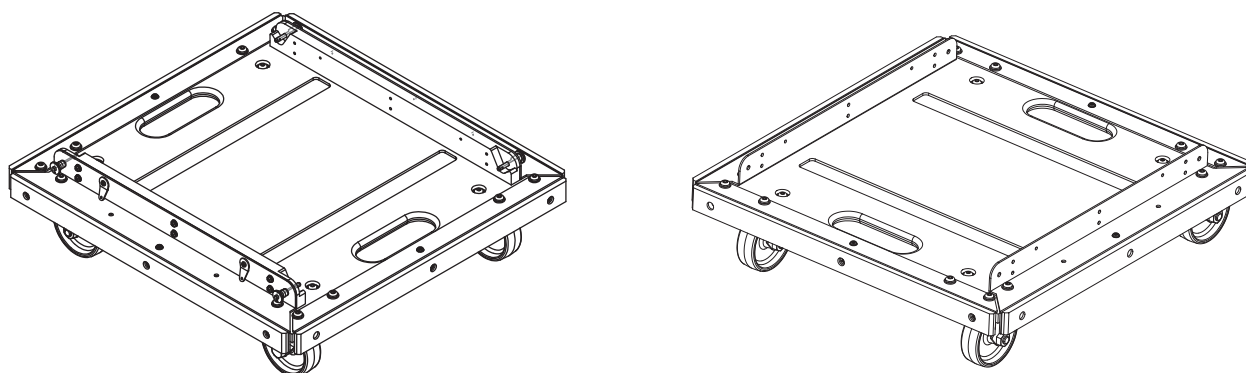


図64：リギングあり (左) とリギングなし (右) のキャビネット用のMCF-750キャスターフレーム

キャスターフレームには4つの固定フレームがあります。スタック下部にあるキャビネットに取り付ける0度のリンクスロットは、750-LFCに付属のクイックリリースピン (0.25インチx 0.90インチ、黒いボタン、6インチのストラップ付き、PN 134.036) で固定します。

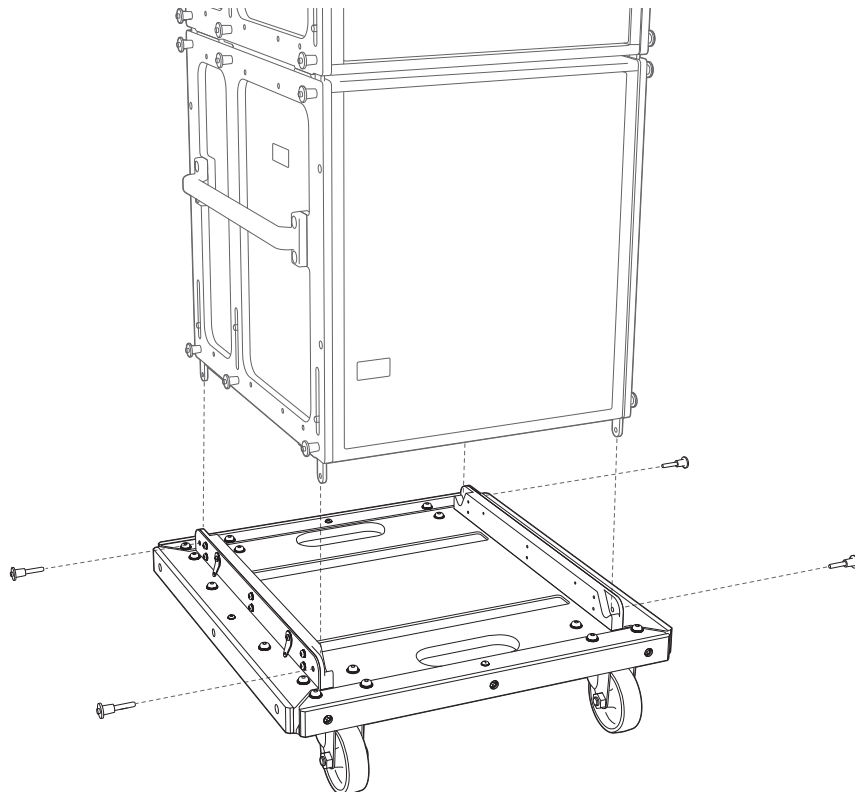


図65：750-LFCスタックを備えたMCF-750キャスターフレーム、分解図



メモ：MCF-750キャスターフレームは、MRK-750リギングキット付き（PN：40.271.070.02）またはなし（PN：40.271.070.03）のキャビネット用に構成された2種類のバージョンが工場から入手可能です。

750-LFCキャビネットには、キャスターフレームと一緒に輸送するためのMRK-750リギングキットを装備する必要はありません。スピーカースキッドは、キャビネットをキャスターフレームにきれいに積み重ねることができます。ただし、転倒を防ぐため、MRK-750リギングキットが取り付けられていないキャビネットを輸送する場合は、ストラップ（別売）を使用する必要があります。

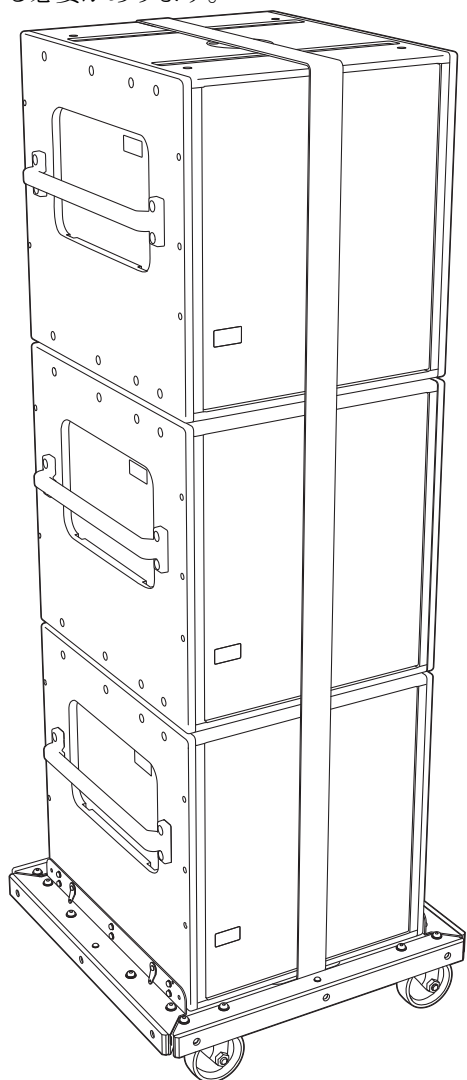


図66：MCF-750キャスターフレーム、(3) 750-LFC（リギングなし）、およびストラップ（別売）

MRK-750リギングキットを備えた750-LFCキャビネットは、下部キャビネットをキャスターフレームに連結して固定できるため、より安全な輸送が可能です。3台のキャビネットを、連結して固定することもできます。

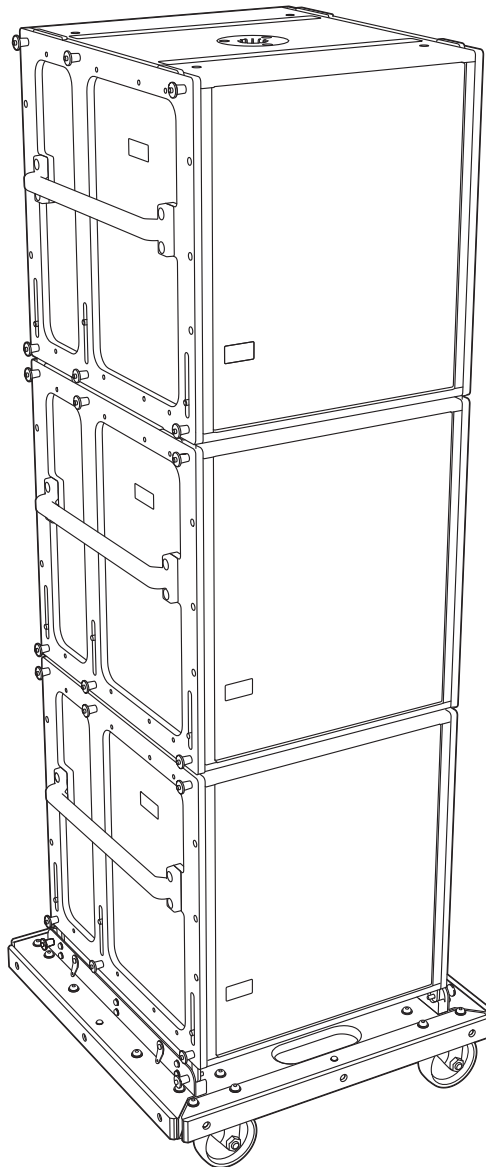


図67：MCF-750キャスターフレーム、(3) 750-LFC (リギング付き)

-  **ヒント：**2ユニットまたは3ユニットのスタック用サイズの耐久性のあるナイロンプルオーバーカバーは、輸送中の750-LFCキャビネットを保護するために利用できます。上部にグリッドがあるスタックに対応するために、特別なラップアラウンドカバーも用意されています。
-  **ヒント：**MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドは、MCF-750キャスターフレームの750-LFCスタックの上に設置して移動することができます。

寸法図:MCF-750キャスターフレームリギング付

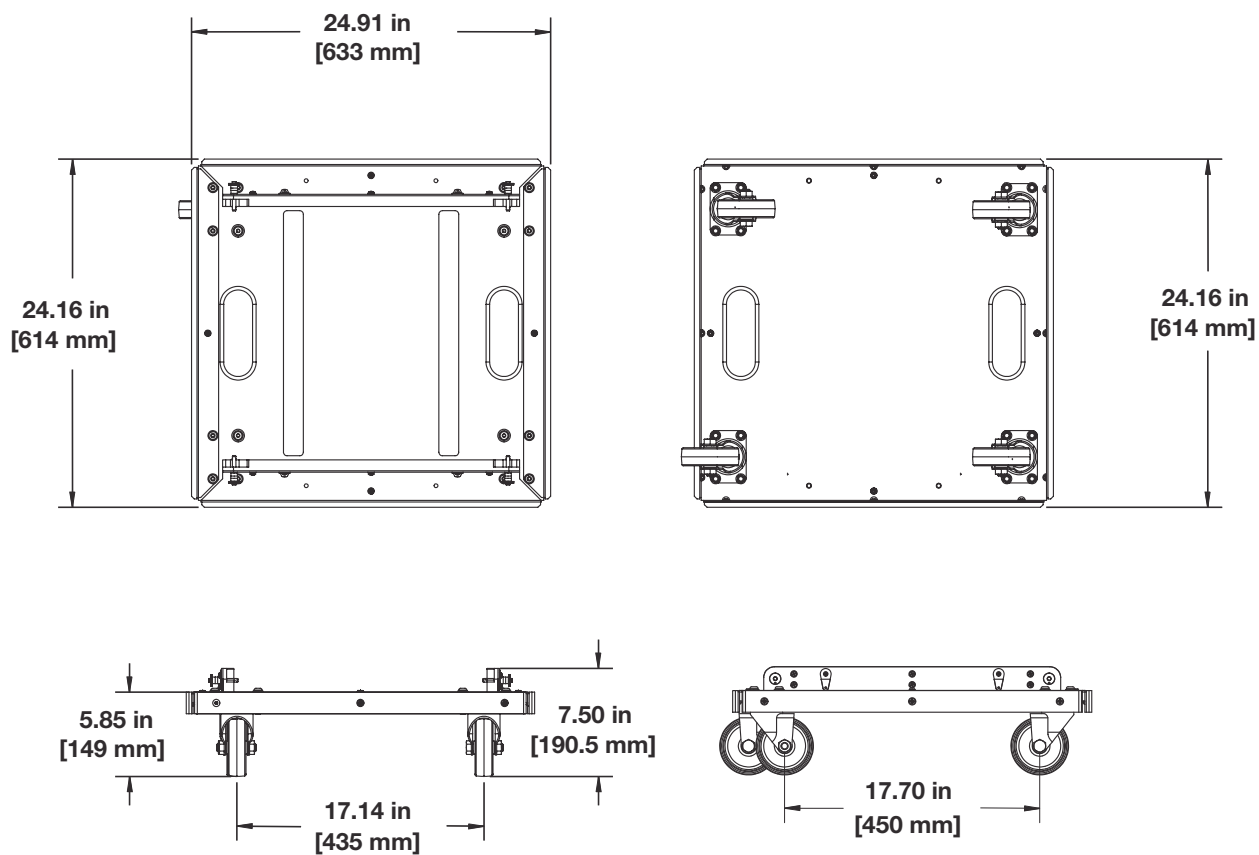


図68：MCF-750キャスターフレーム（リギング付きキャビネット用）寸法図

MCF-750 キャスターフレーム（リギング付き） 重量：34ポンド（15.4kg）

寸法図： MCF-750キャスターフレーム（リギングなし）

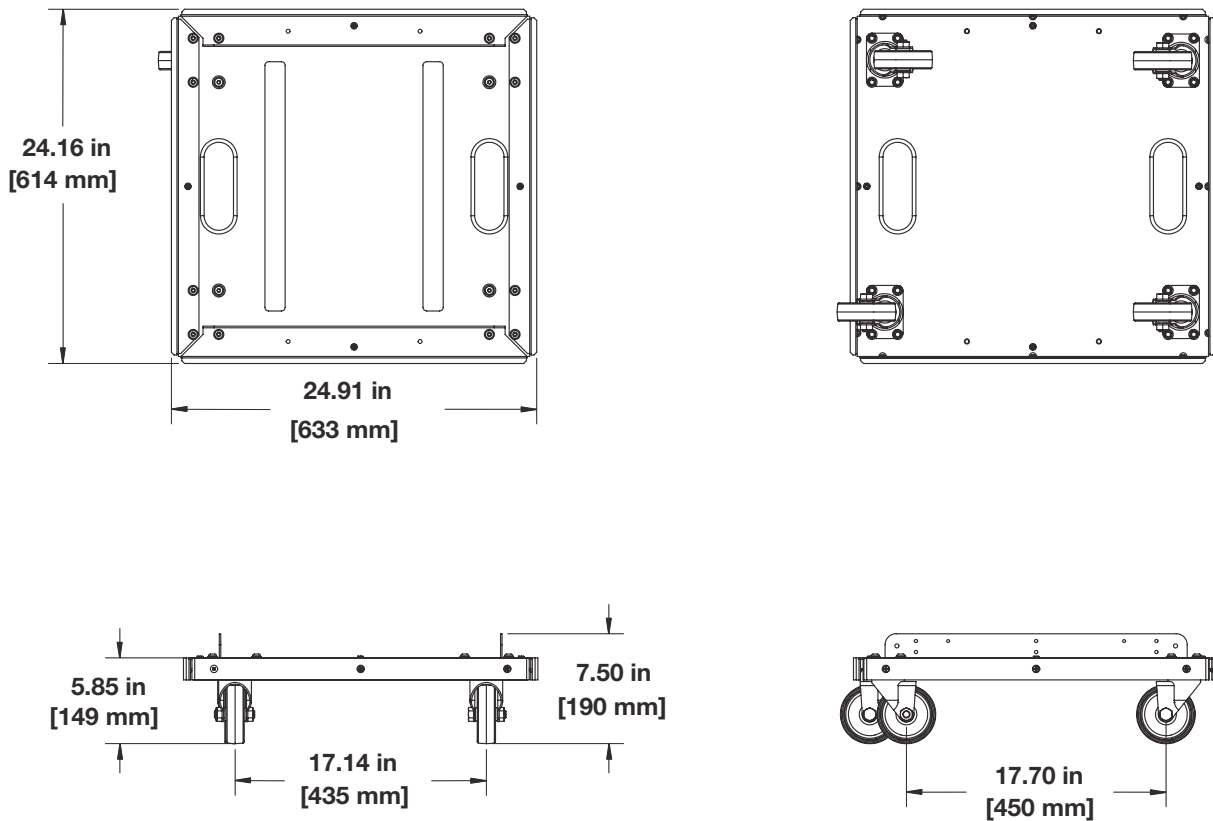


図69: MCF-750 キャスターフレーム（リギングなしのキャビネット用）寸法図

**MCF-750 キャスターフレーム（リギングなし） 重量：28.7ポンド
(13.0 kg)**

MCF-750キャスターフレームの安全ガイドライン

- MCF-750のキャスターフレームには、3台以上のキャビネットを積み重ねないでください。
- MRK-750リギングキットが取り付けられていない750 LFCを運送する場合は、ストラップを使用してください。
- 転倒を防ぐために、スピーカーを0度のスプレイ角度で連結およびロックした状態でスタックを運搬してください。
- フォークリフトによるキャスターフレームの移動は、キャビネットにMRK-750リギングキットが装備され、キャビネットがしっかりと連結されている場合にのみ、行ってください。
- フォークリフトでスタックを持ち上げる場合、常にフォークの幅を広くし、キャスターフレームのホイールに近づけてください。これを怠ると、キャスターフレームが曲がったり、スタックが傾いたりする可能性があります。
- キャスターフレームを使用して750-LFCをグラウンドスタックする場合は、スタックが転がり落ちないように、4つのキャスターホイールがすべてブロックされていることを確認してください。
- スピーカーアレイをフライングする前にキャスターフレームを取り外す必要があります。

付録A：グリッドを使用したアレイの組み立て

 **メモ：**各LINAに付属のクイックリリースピン（0.25インチx 0.53インチ、黒いボタン、PN 134.039）は、以下ではスピーカーピンと呼ばれます。グリッドに付属のクイックリリースピン（0.25インチx 0.90インチ、黒いボタン、6インチのストラップ、PN 134.036）は、グリッドピンと呼ばれます。

MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドを使用してLINAアレイを組み立てるには、次の手順に従います。

1. MG-MINA / LINA / 750-LFCグリッドを、リギングポイントが設定され、モーターが吊り下げられているおおよその位置の床またはロードケースに配置します。目的の構成に合わせてグリッドの方向を設定します：

- **最大ダウンチルト：**このオプションを使用して、フライングされたLINAをグリッドの前面近くに配置し、さらに数度のダウンチルトを実現します。
- **最大アップチルト：**このオプションを使用して、フライングされたLINAをグリッドの背面近くに配置し、さらに数度のアップチルトを実現します。

 **メモ：**MAPPの重心機能を使用して、正面と背面のリギング荷重を最も均等に分散する方向を決定します。31ページの「MAPPを使用したセンターピックアップポイントの推定」を参照してください。

- MG-MINA / LINA/750-LFCグリッドの目的の取り付けポイントに5/8インチのシャックルを取り付けます。

 **メモ：**中央のピックアップポイントの1つだけを使用する場合は、MAPPの重心機能を使用して、シャックルを取り付けるポイントを決めます。

 **メモ：**チェーンバッグがエンクロージャーの上に載らないように、シャックルとモーターフックの間に長さ2フィートのワイヤーロープを使用することをお勧めします。チェーンがこぼれたり、スピーカーの前にぶら下がり高音量の出力を妨げたりすることがあります。

3. フックを5/8インチのシャックルに取り付けることができるように、モーターを下げます。シャックルがチェーンフックに固定されたら、グリッドを連結する最初のLINAスピーカーのスタックよりも少し高く上げます。
4. グリッドのリンクを外し、グリッドに対して希望のLINA角度で固定します（最大ダウンチルト設定の場合は0または-5度、最大アップチルト設定の場合は-5または-10度）。リンクの固定には、MG-MINA / LINA/750-LFCグリッドに付属の**グリッドピン**を使用してください。
5. MCF-MINA / LINAキャスターフレームを使用して、最初のLINAスタックをグリッドの下に位置にロールします。キャスターフレームを使用すると、最大5台のLINAスピーカーを安全に輸送できます。
 - a. スタックの一番上のスピーカーのリンクスロットからピンを取り外します。
6. 上部LINAキャビネットから約1インチ以内にグリッドを下げます。上部キャビネットのリンクスロットがグリッドリンクと揃うように、LINAスタックの配置を調整します。グリッドリンクが上部キャビネットのリンクスロットに挿入されるように、モーターを下げます。LINAに付属のスピーカーピンを使用して、グリッドリンクを上部キャビネットに固定します。
7. 各グリッドリンクがグリッドピンでグリッドに固定されていること、および各グリッドリンクがスピーカーピンで上部キャビネットに固定されていることを確認します。各キャビネットの4つのGuideALinksがすべてその下のキャビネットに固定されていることを確認して、スタックの各キャビネットが下のキャビネットにしっかりと固定されていることを確認します。必要に応じて、スピーカー間のスプレイ角度を調整します。

 **メモ：**スピーカー間の角度を変更するときにピンの張力を減らすために、モーターを操作したり、スピーカーを手で持ち上げたりすることが必要な場合があります。

8. AC電源、オーディオ、およびRMSケーブルをスピーカーに接続します。

9. 吊り下げられたスピーカーが床から少し離れるようにグリッドを上げ、下部キャビネットのGuideALinksをキャストフレームに固定している2本の背面クイックリリースピンを取り外します。キャストフレームの後輪を床に置き、2本の前面クイックリリースピンを取り外して、キャストフレームを下部キャビネットから取り外します。下部キャビネットのGuideALinksを収納し、収納位置にピンで固定します。
10. 吊り下げられたスピーカーが、次に連結されるLINAのスタックより少し高くなるようにグリッドを上げます。空のキャストフレームを逃してください。
11. 次のLINAのスタックを転がし、吊り下げたスピーカーの下に配置します。取り付けられているスタックのキャビネット上部から2本のフロントピンを取り外します。吊り下げられたスピーカーを、取り付けられる上部キャビネットの下側の端にほぼ接触するまで下げます。LINAスタックの配置を調整して、下部の吊り下げられたキャビネットからのGuideALinksが固定解除されたときに、取り付けられているキャビネットのリンクスロットに完全に収まるようにします。



注意：手順9の説明のようにGuideALinksが収納されていない場合、延長位置に固定されているリンクでキャビネットを突くと、取り付けられているキャビネットの上部が損傷する可能性があります。

12. 最初に前面のGuideALinksを固定します。取り付けられているスタックの上部キャビネットから2本のリアピンを取り外します。吊り下げられたスピーカーの背面のGuideALinksを希望の角度に合わせて固定します。モーターをバンプして、背面GuideALinksを、取り付けられているキャビネットのリンクスロットに下ろし固定します。
13. 新しく追加されたスピーカーに、AC電源、オーディオ、およびRMSケーブルを接続します。
14. 前の手順を繰り返して、アレイ全体を組み立てます。スピーカーとスピーカーのリンクはすべてスピーカーピンで構成されています。



メモ：吊り下げられたアレイにスピーカーを追加する際は、アレイにスピーカーを追加するプロセスを容易にするために、グリッドをステージ表面と平行に保つようにしてください。これを怠ると、アレイの重心がダウンスタージモーターの前に配置され、グリッドの角度を制御してリアリンクを取り付けることが非常に困難になる可能性があります。場合によっては、アレイの長さが10～12スピーカーより長い場合、フライングスピーカーとスタックスピーカーの背面の間の隙間を閉じるために、吊り下げられたアレイをステージ下の方向に押し、アレイを下げる必要がある場合があります。



ヒント：フライングアレイを組み立てて持ち上げると、LINAの前面GuideALinksは、固定された状態で30度以上前方に回転できるため、フライングされた角度の付いたアレイをキャスターフレーム上のスピーカーに簡単に接続できます。スタックを所定の位置に回転させて、前面のGuideALinksが整列するようにします。それらを固定してから、アレイを少し下げて、背面のGuideALinksを固定できるようにします。最後に、キャスターフレームを一番下のエンクロージャーから固定解除します。アレイをバラすときは手順を逆に行ってください。

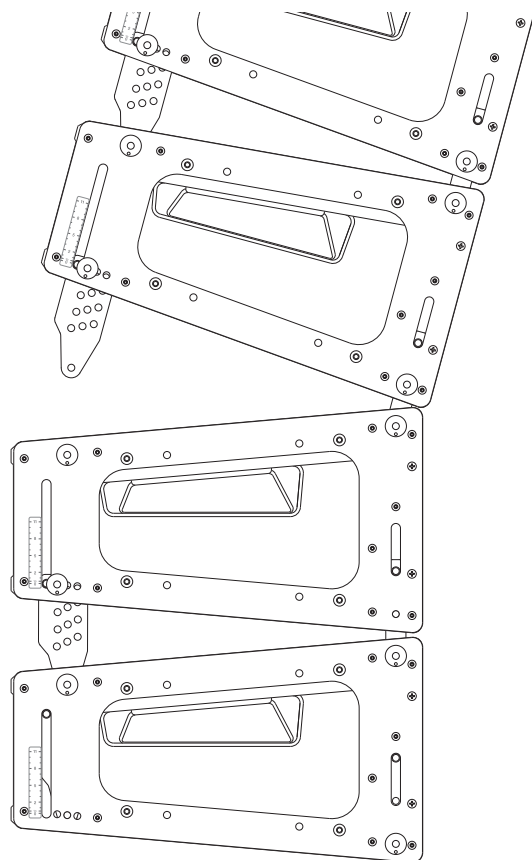


図70：LINAアレイの組み立て



注意：4つのGuideALinksがすべて上部キャビネットに固定されていない場合は、LINAスタックを持ち上げないでください。これを行わないと、リンクされたキャビネットのエンドフレームまたはGuideALinksが破損する可能性があります。前面のGuideALinksのみの固定は、フロアスタックを吊り下げられたアレイに取り付ける場合にのみ行う必要があります。

付録B: ウルトラウェザープロテクションバージョン

ウルトラウェザープロテクションは、スピーカーが塩害環境や化学物質にさらされる可能性があり、腐食性水しぶきや紫外線から保護するものがなく、耐用年数の間にカバーや取り外しができないような用途に推奨されます。例としては、クルーズ船の外部エリア、海沿いの観光地、プールエリア、風で運ばれる水しぶきをテーマにしたアトラクションなどがあります。

非常に過酷な環境での設置の場合、Meyer Soundは、LINAスピーカー用のウルトラウェザープロテクションオプションを提供します。これには、標準の気象保護のすべてのコンポーネントに加えて、次のものが含まれます。

- 特別に厚い独自のコーティングを施した拡張キャビネット仕上げ
- 特殊プリント基板処理
- 一部の金属部品の耐腐食性コーティングと材料の改善コンポーネント

表18に、ウルトラウェザープロテクションLINAスピーカーのユーザーがアクセスできるハードウェアコンポーネントの違いのリストを示します。

表18：LINAウルトラウェザープロテクションバージョンの部品相違点

LINAパーツ/LINAアクセサリ	現行部品	UW LINA部品交換	コメント
MG-MINA/LINA/750-LFC 多目的グリッド	MG-MINA/LINA/750-LFC 多目的グリッド (PN 40.207.101.01)	MG-LINA/750-LFC 多目的グリッド、黒 (PN 40.207.101.06) または MG-LINA/750-LFC 多目的グリッド、白 (PN 40.207.101.05)	
MG-MINA/LINA/750-LFC グリッドとスピーカーの ファスナー	グリッドクイックリリースピン (ストラップ付き) 0.25インチx0.90インチ PN134.039、数量8	UWボルト, PN 101.629, 数量8 UW ナイロロックナット , PN 109.059、数量8	ショルダーボルトとナットは、吊り下げアレイとグラウンドスタックの両方に使用される長いクイックリリースピン（ストラップ付き）に代わるものです。
LINAスピーカーと スピーカーのファスナー	スピーカークイックリリースピン 0.25インチx0.53インチ PN134.039、数量8	UWロックピン、 0.25インチx0.53インチ PN134.133、数量8	
LINAスピーカ部品	背面GuideALink	—	LINAの超耐候性バージョンの場合、背面GuideALinksの11°スプレイ角度位置（14ページの「背面GuideALink」を参照）は使用できません。





株式会社メイヤーサウンドラボラトリーズ
94702 カリフォルニア州バークレー市
サンパブローアベニュー2832番地
+1 510 486.1166
www.meyersound.com

© 2019
メイヤーサウンド 無断転載を禁じます。
MG-MINA/LINA/750-LFC 組立手順書
PN 05.207.101.02 A